

Canon

G1030 series
オンラインマニュアル - 取扱説明書 -

目次

オンラインマニュアルのみかた.....	7
本文中の記号.....	8
タッチ機能対応のデバイスをご使用の場合（Windows）.....	9
商標・ライセンスについて.....	10
商標.....	11
ライセンス.....	12
セット方法.....	32
用紙をセットする.....	33
写真用紙やはがき、普通紙をセットする.....	34
封筒をセットする.....	39
インクを補充する.....	43
インクを補充する.....	44
インク残量を確認する.....	49
インクについて知っておきたいこと.....	50
印刷にかすれやむらがあるときには.....	51
お手入れの手順について.....	52
ノズルチェックパターンを印刷する.....	54
ノズルチェックパターンを確認する.....	55
プリントヘッドをクリーニングする.....	56
パソコンからメンテナンス機能を実行する（macOS）.....	57
メンテナンスのためにリモート UI を開く.....	58
プリントヘッドをクリーニングする.....	59
プリントヘッドの位置を調整する.....	61
プリンターを清掃する.....	62
給紙ローラーをクリーニングする.....	63
インクふき取りクリーニングを行う.....	64
メンテナンスカートリッジを交換する.....	66
本製品の基本情報.....	69
安全ガイド.....	70
安全にお使いいただくために.....	71
法規制情報.....	74
取り扱い上のご注意.....	75

原稿を印刷するときの注意事項.	76
使用時の注意.	77
プリンターを移送するときの注意.	78
プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意.	80
いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント.	81
各部の名称と使いかた.	82
各部の名称と役割.	83
前面.	84
背面.	85
内部.	86
操作パネル.	87
電源について.	88
電源が入っているか確認する.	89
電源を入れる／切る.	90
電源プラグを抜く.	92
プリンターの設定を変更する.	93
パソコンで設定を変更する (Windows)	94
印刷オプションの設定を変更する.	95
使用するインクを設定する.	96
プリンターの電源を操作する.	97
プリンターの設定を変更する.	99
パソコンで設定を変更する (macOS)	101
プリンターの電源を操作する.	102
プリンターの設定を変更する.	103
プリンターの操作パネルで設定を変更する.	104
プリンターの操作パネルで設定できる項目.	105
インク残量管理.	106
使用実績を確認する.	107
プリンターの設定を初期化する.	108
仕様.	109
用紙に関する情報.	111
使用できる用紙について.	112
用紙の最大積載枚数.	115
使用できない用紙について.	118
用紙の取り扱いについて.	119

エコノミーモードについて.....	120
プリント.....	121
パソコンから印刷する.....	122
アプリケーションソフトで印刷する（Windows プリンタードライバー）.....	123
かんたんな設定で印刷する.....	124
基本の操作（基本設定シート）.....	126
[基本設定] シートの画面説明.....	127
プリンタードライバーでの用紙の設定.....	134
はがきに印刷する.....	136
封筒に印刷する.....	137
よく使う印刷設定を登録する.....	139
用紙や印刷品質などを設定する（用紙・品質シート）.....	141
[用紙・品質] シートの画面説明.....	142
印刷物のレイアウトを設定する（ページ設定シート）.....	146
[ページ設定] シートの画面説明.....	147
部数と印刷順序を設定する.....	158
フチなし全面印刷を行う.....	160
割り付け印刷を行う.....	162
両面印刷を行う.....	163
プリンタードライバーの概要.....	164
Canon IJ プリンタードライバー.....	165
プリンタードライバーの設定画面の開きかた.....	166
Canon IJ ステータスマニタ.....	167
使用上の注意（プリンタードライバー）.....	168
[ユーティリティ] シートの画面説明.....	170
Canon IJ ステータスマニタの画面説明.....	172
ドライバーを更新する.....	174
アプリケーションソフトで印刷する（macOS）.....	176
印刷する.....	177
はがきに印刷する.....	180
プリンターの設定画面の開きかた.....	181
印刷の進行状況を確認する.....	182
不要になった印刷ジョブを削除する.....	183
不要になったプリンターをプリンターリストから削除する.....	184
キヤノンのアプリケーションソフトを使って印刷する.....	185
印刷時の用紙設定.....	186

よくあるご質問.....	188
印刷に関するトラブル.....	190
印刷が始まらない.....	191
用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する.....	193
印刷（コピー）結果に満足できない.....	196
インクが出ない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る.....	199
線がずれる／ゆがむ.....	201
印刷面が汚れる／こすれる／インクがにじむ／用紙が反る.....	202
画像の横に縦線パターンが印刷される.....	205
画像が欠ける／最後まで印刷できない.....	206
罫線が欠けるまたは印刷されない（Windows）.....	207
用紙の裏面が汚れる.....	208
色むらや色すじがある.....	209
オフラインになる（Windows）.....	210
本体に関するトラブル.....	212
電源が入らない.....	213
電源が自動的に切れてしまう.....	214
USB 接続トラブル.....	215
インストール／ダウンロードに関するトラブル.....	217
MP ドライバー（プリンタードライバー）がインストールできない（Windows）.....	218
[プリンターの接続] 画面から先に進めない（USB 接続したプリンターが見つからない）.....	219
エラー表示／メッセージについて.....	221
トラブルが発生したときは.....	222
メッセージが表示されている.....	224
エラーのサポート番号一覧.....	226
用紙がつまったときの対処方法.....	230
内部につまっている用紙を取り除く.....	233
1000.....	237
1200.....	238
1368.....	239
1496.....	240
1640.....	241
1723.....	242
1724.....	243
1725.....	244

1726.	245
1727.	246
2114.	247
2116.	248
2200.	249
3252.	250
4103.	251
5100.	252
5200.	253
6000.	254

オンラインマニュアルのみかた

- ▶ 動作環境
- ▶ 本文中の記号
- ▶ タッチ機能対応のデバイスをご使用の場合 (Windows)
- ▶ オンラインマニュアルの印刷方法
- ▶ 商標・ライセンスについて
- ▶ 操作説明で使用している画面について

本文中の記号

警告

取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。

注意

取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

重要

製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、守っていただきたい重要事項が書かれています。かならずお読みください。

参考

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

基本

ご使用の製品の基本的な操作について説明しています。

参考

- ご使用の製品によって、アイコンは異なる場合があります。

タッチ機能対応のデバイスをご使用の場合（Windows）

タッチ操作の場合、本文中の「右クリック」を OS の設定に合わせて読み替える必要があります。たとえば、ご使用の OS で「長押し」に設定している場合は、「右クリック」を「長押し」に読み替えてください。

商標・ライセンスについて

- ▶ 商標
- ▶ ライセンス

商標

- Microsoft は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Edge、Microsoft Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Store は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品には、Microsoft 社より使用を許諾された exFAT ファイルシステムの技術が組み込まれています。
- Mac、Mac OS、macOS、OS X、AirMac、App Store、AirPrint、AirPrint ロゴ、Bonjour、iPad、iPad Air、iPad mini、iPadOS、iPhone、iPod touch および Safari は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- IOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Google Cloud Print、Google Chrome、Chrome OS、Chromebook、Android、Google Drive、Google Apps および Google Analytics は、Google Inc.の登録商標または商標です。Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。
- Adobe、Acrobat、Flash、Photoshop、Illustrator、Adobe RGB および Adobe RGB (1998) は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Acrobat、Flash、Photoshop、Photoshop Elements、Lightroom および Adobe RGB、Adobe RGB (1998) は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Amazon, Echo および Alexa は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- Google、Google Home、Android は、Google LLC の商標です。
- 「LINE」は LINE 株式会社の商標または登録商標です。
- LINE Clova は LINE 株式会社の登録商標です。
- Google ドキュメント、Google ドライブ は Google LLC の商標です。
- App Store は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc.の商標であり、キヤノンはライセンスに基づいて使用しています。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの日本とそれ以外の国における商標です。
- Mozilla Firefox は Mozilla Foundation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Wi-Fi、WPA、WPA2 および WPA3 は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- その他、本マニュアル中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

ライセンス

Copyright (c) 2003-2015 Apple Inc. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of Apple Inc. ("Apple") nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY APPLE AND ITS CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL APPLE OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.
4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
 1. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
 2. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

3. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
4. If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.
9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License.

However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

---- Part 1: CMU/UCD copyright notice: (BSD like) ----

Copyright 1989, 1991, 1992 by Carnegie Mellon University

Derivative Work - 1996, 1998-2000

Copyright 1996, 1998-2000 The Regents of the University of California

All Rights Reserved

Permission to use, copy, modify and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appears in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of CMU and The Regents of the University of California not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific written permission.

CMU AND THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA DISCLAIM ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL CMU OR THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM THE LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

---- Part 2: Networks Associates Technology, Inc copyright notice (BSD) ----

Copyright (c) 2001-2003, Networks Associates Technology, Inc

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of the Networks Associates Technology, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF

SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---- Part 3: Cambridge Broadband Ltd. copyright notice (BSD) -----

Portions of this code are copyright (c) 2001-2003, Cambridge Broadband Ltd.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * The name of Cambridge Broadband Ltd. may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---- Part 4: Sun Microsystems, Inc. copyright notice (BSD) -----

Copyright c 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

Use is subject to license terms below.

This distribution may include materials developed by third parties.

Sun, Sun Microsystems, the Sun logo and Solaris are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. and other countries.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of the Sun Microsystems, Inc. nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---- Part 5: Sparta, Inc copyright notice (BSD) ----

Copyright (c) 2003-2012, Sparta, Inc

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of Sparta, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---- Part 6: Cisco/BUPTNIC copyright notice (BSD) ----

Copyright (c) 2004, Cisco, Inc and Information Network Center of Beijing University of Posts and Telecommunications.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the name of Cisco, Inc, Beijing University of Posts and Telecommunications, nor the names of their contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---- Part 7: Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG copyright notice (BSD) ----

Copyright (c) Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG, 2003 oss@fabasoft.com

Author: Bernhard Penz <bernhard.penz@fabasoft.com>

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* The name of Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG or any of its subsidiaries, brand or product names may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---- Part 8: Apple Inc. copyright notice (BSD) ----

Copyright (c) 2007 Apple Inc. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of Apple Inc. ("Apple") nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY APPLE AND ITS CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL APPLE OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---- Part 9: ScienceLogic, LLC copyright notice (BSD) ----

Copyright (c) 2009, ScienceLogic, LLC

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of ScienceLogic, LLC nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

MIT License

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Copyright 2000 Computing Research Labs, New Mexico State University

Copyright 2001-2015 Francesco Zappa Nardelli

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE COMPUTING RESEARCH LAB OR NEW MEXICO STATE UNIVERSITY BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Written by Joel Sherrill <joel@OARcorp.com>.

COPYRIGHT (c) 1989-2000.

On-Line Applications Research Corporation (OAR).

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose without fee is hereby granted, provided that this entire notice is included in all copies of any software which is or includes a copy or modification of this software.

THIS SOFTWARE IS BEING PROVIDED "AS IS", WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY. IN PARTICULAR, THE AUTHOR MAKES NO REPRESENTATION OR WARRANTY OF ANY KIND CONCERNING THE MERCHANTABILITY OF THIS SOFTWARE OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE.

(1) Red Hat Incorporated

Copyright (c) 1994-2009 Red Hat, Inc. All rights reserved.

This copyrighted material is made available to anyone wishing to use, modify, copy, or redistribute it subject to the terms and conditions of the BSD License. This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY expressed or implied, including the implied warranties of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. A copy of this license is available at <http://www.opensource.org/licenses>. Any Red Hat trademarks that are incorporated in the source code or documentation are not subject to the BSD License and may only be used or replicated with the express permission of Red Hat, Inc.

(2) University of California, Berkeley

Copyright (c) 1981-2000 The Regents of the University of California.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The FreeType Project LICENSE

2006-Jan-27

Copyright 1996-2002, 2006 by

David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg

Introduction

=====

The FreeType Project is distributed in several archive packages; some of them may contain, in addition to the FreeType font engine, various tools and contributions which rely on, or relate to, the FreeType Project.

This license applies to all files found in such packages, and which do not fall under their own explicit license. The license affects thus the FreeType font engine, the test programs, documentation and makefiles, at the very least.

This license was inspired by the BSD, Artistic, and IJG (Independent JPEG Group) licenses, which all encourage inclusion and use of free software in commercial and freeware products alike. As a consequence, its main points are that:

- o We don't promise that this software works. However, we will be interested in any kind of bug reports. (`as is' distribution)
- o You can use this software for whatever you want, in parts or full form, without having to pay us. (`royalty-free' usage)
- o You may not pretend that you wrote this software. If you use it, or only parts of it, in a program, you must acknowledge somewhere in your documentation that you have used the FreeType code. (`credits')

We specifically permit and encourage the inclusion of this software, with or without modifications, in commercial products.

We disclaim all warranties covering The FreeType Project and assume no liability related to The FreeType Project.

Finally, many people asked us for a preferred form for a credit/disclaimer to use in compliance with this license. We thus encourage you to use the following text:

""

Portions of this software are copyright © <year> The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.

""

Please replace <year> with the value from the FreeType version you actually use.

Legal Terms

=====

0. Definitions

Throughout this license, the terms `package', `FreeType Project', and `FreeType archive' refer to the set of files originally distributed by the authors (David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg) as the `FreeType Project', be they named as alpha, beta or final release.

`You' refers to the licensee, or person using the project, where `using' is a generic term including compiling the project's source code as well as linking it to form a `program' or `executable'.

This program is referred to as `a program using the FreeType engine'.

This license applies to all files distributed in the original FreeType Project, including all source code, binaries and documentation, unless otherwise stated in the file in its original, unmodified form as distributed in the original archive.

If you are unsure whether or not a particular file is covered by this license, you must contact us to verify this.

The FreeType Project is copyright (C) 1996-2000 by David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg. All rights reserved except as specified below.

1. No Warranty

THE FREETYPE PROJECT IS PROVIDED `AS IS' WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. IN NO EVENT WILL ANY OF THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY DAMAGES CAUSED BY THE USE OR THE INABILITY TO USE, OF THE FREETYPE PROJECT.

2. Redistribution

This license grants a worldwide, royalty-free, perpetual and irrevocable right and license to use, execute, perform, compile, display, copy, create derivative works of, distribute and sublicense the FreeType Project (in both source and object code forms) and derivative works thereof for any purpose; and to authorize others to exercise some or all of the rights granted herein, subject to the following conditions:

- o Redistribution of source code must retain this license file (`FTL.TXT') unaltered; any additions, deletions or changes to the original files must be clearly indicated in accompanying documentation. The copyright notices of the unaltered, original files must be preserved in all copies of source files.
- o Redistribution in binary form must provide a disclaimer that states that the software is based in part of the work of the FreeType Team, in the distribution documentation. We also encourage you to put an URL to the FreeType web page in your documentation, though this isn't mandatory.

These conditions apply to any software derived from or based on the FreeType Project, not just the unmodified files. If you use our work, you must acknowledge us. However, no fee need be paid to us.

3. Advertising

Neither the FreeType authors and contributors nor you shall use the name of the other for commercial, advertising, or promotional purposes without specific prior written permission.

We suggest, but do not require, that you use one or more of the following phrases to refer to this software in your documentation or advertising materials: `FreeType Project', `FreeType Engine', `FreeType library', or `FreeType Distribution'.

As you have not signed this license, you are not required to accept it. However, as the FreeType Project is copyrighted material, only this license, or another one contracted with the authors, grants you the right to use, distribute, and modify it.

Therefore, by using, distributing, or modifying the FreeType Project, you indicate that you understand and accept all the terms of this license.

4. Contacts

There are two mailing lists related to FreeType:

- o freetype@nongnu.org

Discusses general use and applications of FreeType, as well as future and wanted additions to the library and distribution.

If you are looking for support, start in this list if you haven't found anything to help you in the documentation.

- o freetype-devel@nongnu.org

Discusses bugs, as well as engine internals, design issues, specific licenses, porting, etc.

Our home page can be found at

<http://www.freetype.org>

--- end of FTL.TXT ---

The TWAIN Toolkit is distributed as is. The developer and distributors of the TWAIN Toolkit expressly disclaim all implied, express or statutory warranties including, without limitation, the implied warranties of merchantability, noninfringement of third party rights and fitness for a particular purpose. Neither the developers nor the distributors will be liable for damages, whether direct, indirect, special, incidental, or consequential, as a result of the reproduction, modification, distribution or other use of the TWAIN Toolkit.

JSON for Modern C++

Copyright (c) 2013-2017 Niels Lohmann

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Copyright (c) 2011 - 2015 ARM LIMITED

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of ARM nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR

CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (c) 2014, Kenneth MacKay

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (c) 2006, CRYPTOGRAMS by <appro@openssl.org> All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain copyright notices, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of the CRYPTOGRAMS nor the names of its copyright holder and contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

ALTERNATIVELY, provided that this notice is retained in full, this product may be distributed under the terms of the GNU General Public License (GPL), in which case the provisions of the GPL apply INSTEAD OF those given above.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR

CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

ISC License

Copyright (c) 2013-2017

Frank Denis <j at pureftpd dot org>

Permission to use, copy, modify, and/or distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND THE AUTHOR DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

Copyright (c) 2008 The NetBSD Foundation, Inc.

All rights reserved.

This code is derived from software contributed to The NetBSD Foundation by Lennart Augustsson (lennart@augustsson.net) at Carlstedt Research & Technology.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE NETBSD FOUNDATION, INC. AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (c) 2000 Intel Corporation

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither name of Intel Corporation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL INTEL OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Lua

Copyright © 1994–2014 Lua.org, PUC-Rio.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

LuaSocket

LuaSocket 2.0.2 license

Copyright © 2004-2007 Diego Nehab

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

LuneScript

Copyright (c) 2018 ifritJP

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Copyright (c) 2002-2019, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors
All Rights Reserved.

This software may be distributed, used, and modified under the terms of BSD license:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (C) 2019, Broadcom Corporation. All Rights Reserved.

Permission to use, copy, modify, and/or distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND THE AUTHOR DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

下記は Wi-Fi に対応している製品にのみ該当します。

(c) 2009-2013 by Jeff Mott. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions, and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name CryptoJS nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS," AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

下記は PIXUS Cloud Link、PIXMA Cloud Link、MAXIFY Cloud Link に対応している製品にのみ該当します。

THE BASIC LIBRARY FUNCTIONS

Written by: Philip Hazel
Email local part: ph10
Email domain: cam.ac.uk
University of Cambridge Computing Service, Cambridge, England.
Copyright (c) 1997-2012 University of Cambridge
All rights reserved.

PCRE JUST-IN-TIME COMPILATION SUPPORT

Written by: Zoltan Herczeg
Email local part: hzmester
Email domain: freemail.hu
Copyright(c) 2010-2012 Zoltan Herczeg
All rights reserved.

STACK-LESS JUST-IN-TIME COMPILER

Written by: Zoltan Herczeg
Email local part: hzmester
Email domain: freemail.hu
Copyright(c) 2009-2012 Zoltan Herczeg
All rights reserved.

THE C++ WRAPPER FUNCTIONS

Contributed by: Google Inc.
Copyright (c) 2007-2012, Google Inc.
All rights reserved.

THE "BSD" LICENCE

-----Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the name of the University of Cambridge nor the name of Google Inc. nor the names of their contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

セット方法

- ▶ 用紙をセットする
- ▶ インクを補充する

用紙をセットする

- ▶ 写真用紙やはがき、普通紙をセットする
- ▶ 封筒をセットする

写真用紙やはがき、普通紙をセットする

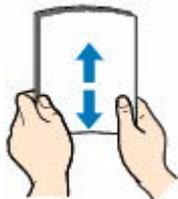
写真用紙やはがき、普通紙をセットします。

はがきに印刷するときは、「[はがきに印刷するときの注意](#)」の内容を確認してからはがきをセットしてください。

用紙セットの操作

1. 用紙の準備をする

セットする用紙をそろえます。用紙に反りがあるときは、反りを直してください。



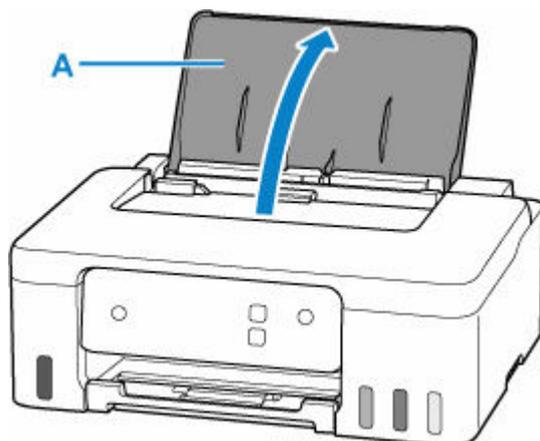
参考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。

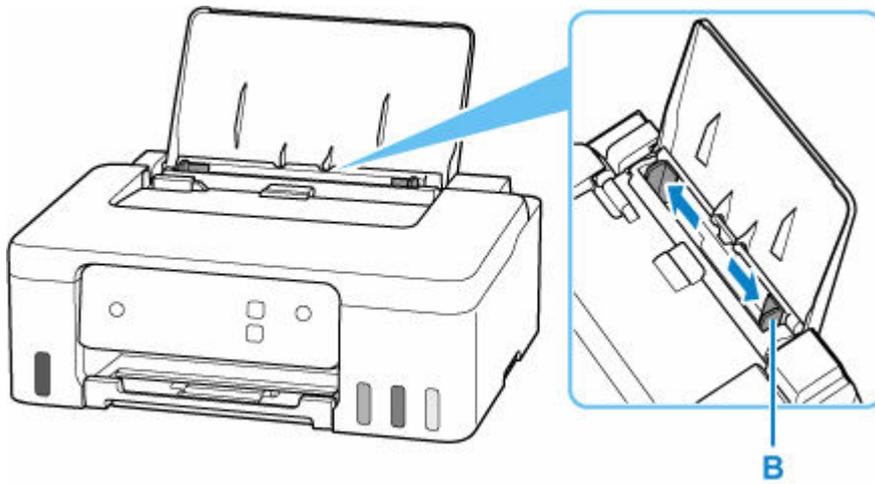
反りの直し方については「[印刷面が汚れる／こすれる／インクがにじむ／用紙が反る](#)」の **チェック 3** を参照してください。

- キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 をご使用の場合は、用紙が反っていてもそのまま 1 枚ずつセットして使用してください。丸めると用紙の表面にひび割れが発生し、印刷品質が低下する場合があります。

2. 用紙サポート (A) を開く

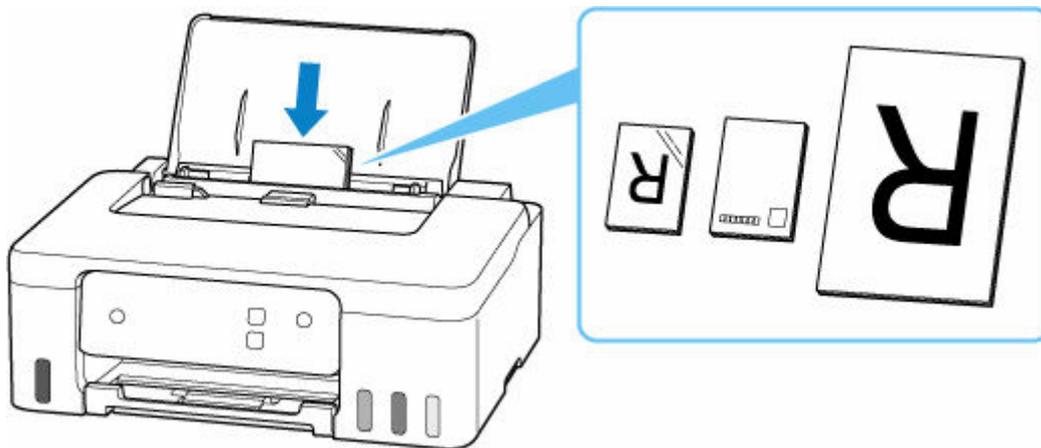


3. 右の用紙ガイド (B) を広げる



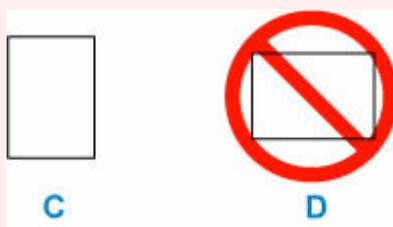
4. 印刷したい面を表にして、用紙を縦にセットする

用紙をセットすると、用紙ランプが点滅します。



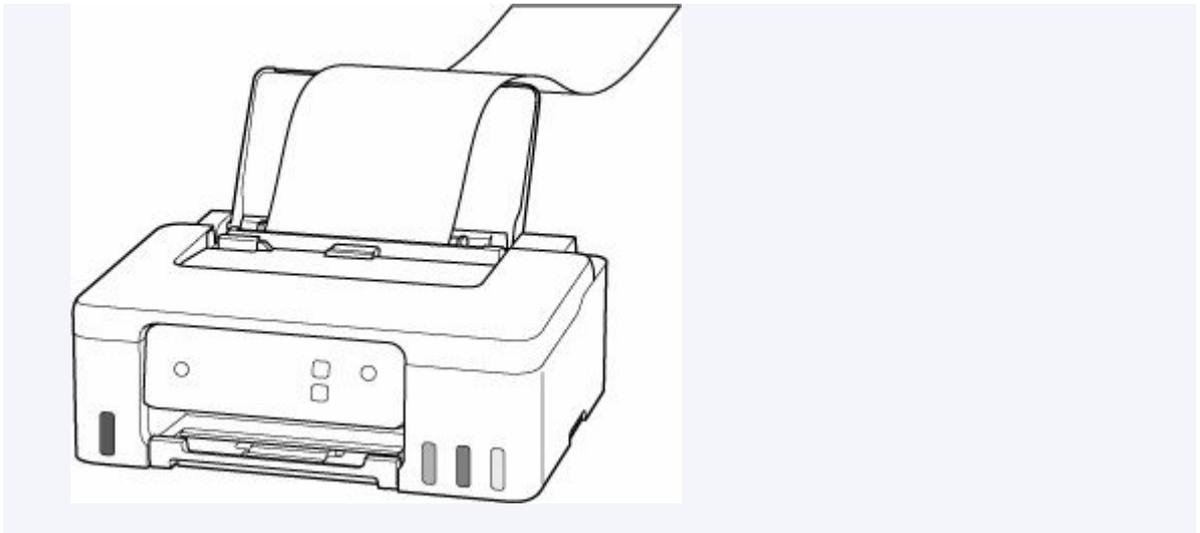
重要

- 用紙（往復はがきを除く）は縦方向（C）にセットしてください。横方向（D）にセットすると紙づまりの原因となります。



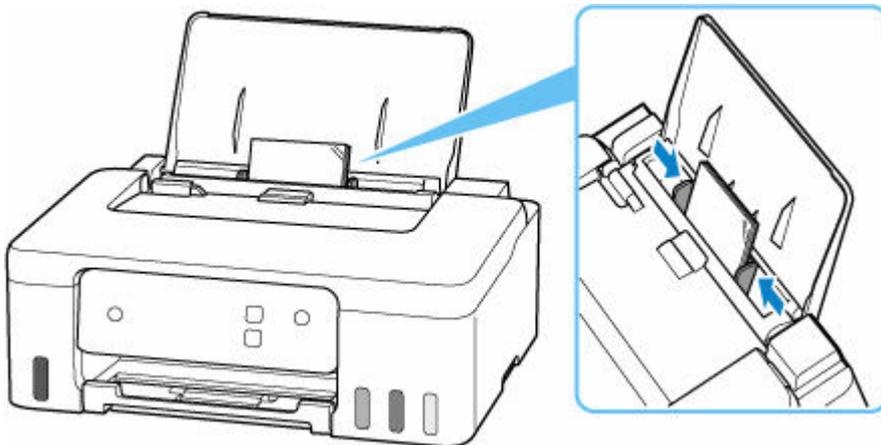
参考

- 長尺用紙をセットする場合は、用紙の先端が給紙口の奥まで突き当たっていることを確認してください。また、用紙の重さによっては先端が浮き上がり、印刷がずれることがあります。後トレイからはみ出している部分を保持するなど、用紙の先端が浮き上がらないようにしてください。



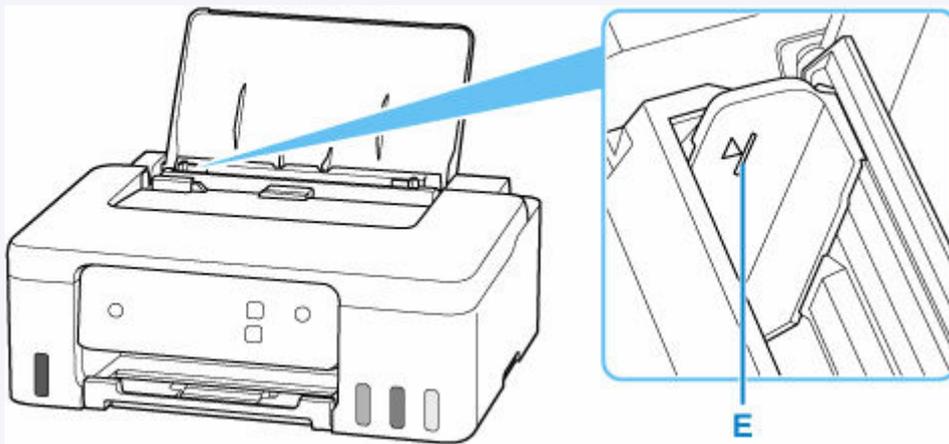
5. 右の用紙ガイドを動かし、用紙の両端に合わせる

用紙ガイドを用紙に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

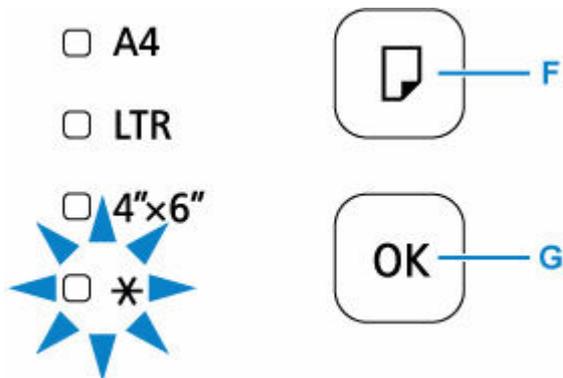


参考

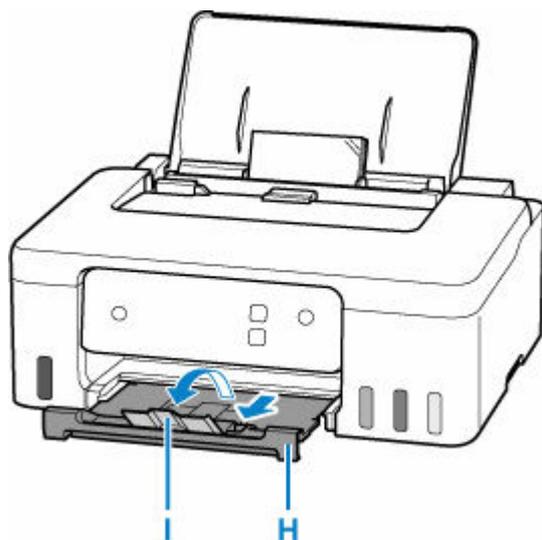
- 用紙は最大用紙量のマーク (E) の線を超えないようにセットしてください。



6. 用紙選択ボタン (F) を押して、*を選び、OK ボタン (G) を押す



7. 排紙トレイ (H) を引き出し、補助トレイ (I) を開く



参考

- 用紙には、写真がきれいに印刷できるように表面に特殊なコーティングが施されたものや、文書に適したものなどさまざまな種類があります。印刷の設定画面には、それぞれの用紙に最適な画質で印刷できるよう、あらかじめ用紙ごとに異なる設定（インクの使いかた、インクのふき出し方法、ノズルとの間隔など）が用意されています。用紙の設定が正しくないと、カラーの発色がよくないことや、印刷面がこすれることがあります。なお、インクのにじみや色むらが気になる場合は、印刷設定で画質を優先する設定を選んでお試してください。
- 印刷のミスを防ぐため、本製品には後トレイにセットした用紙サイズの設定と印刷時の用紙の設定が一致するかどうかを検知する機能があります。後トレイの用紙サイズの設定に合わせて印刷の設定を行ってください。この機能がオンになっている場合、設定が合っていないと、印刷ミスを防ぐためにエラーランプが点滅しますので、用紙の設定を確認して正しく設定し直してください。
- 長尺用紙に印刷する場合、排出された用紙を手で保持するか、用紙が落ちないような場所で使用してください。用紙が落下すると印字面が汚れたり、傷つくことがあります。また、手で保持する場合、印刷中は無理に用紙を引っ張らないでください。

はがきに印刷するときの注意

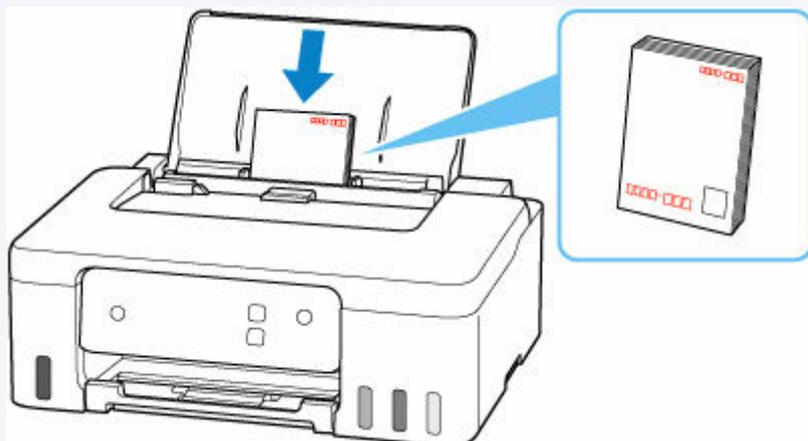
重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。

- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目が付くと、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。

▶▶▶ 参考

- はがき、往復はがきに印刷するときは、印刷したい面を表にして、郵便番号を下に向けてセットしてください。



- ➔ [用紙セットの操作](#)
- ➔ [はがきに印刷する](#) (Windows)
- ➔ [はがきに印刷する](#) (macOS)

- はがきの両面に1面ずつ印刷するときは、きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとにあて名面を印刷することをお勧めします。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触れないでください。

封筒をセットする

プリンタードライバーで適切に設定することにより、あて名は封筒の向きに合わせて、自動的に回転して印刷されます。

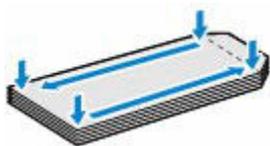
重要

- 次のような封筒は、紙づまりや故障の原因になるため使用できません。
 - 角形封筒
 - 型押しやコーティングなどの加工された封筒
 - ふたが二重になっている封筒
 - ふたがシールになっている長形封筒
 - ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒

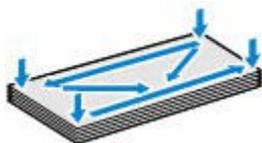
1. 封筒の準備をする

- 封筒の四隅と縁を押して平らにします。

長形封筒



洋形封筒



- 封筒が反っている場合は、両手で対角線上の端を持って、逆方向に軽く曲げます。



- 封筒のふた部分が折れ曲がっている場合は平らにします。
- 挿入方向の先端部をペンで押して平らに伸ばします。

長形封筒



洋形封筒

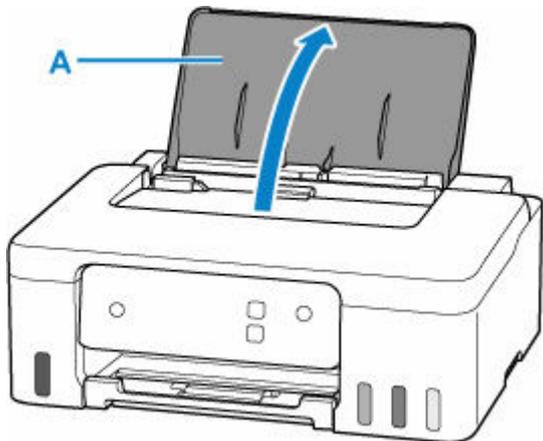


上の図は、封筒の先端部の断面図です。

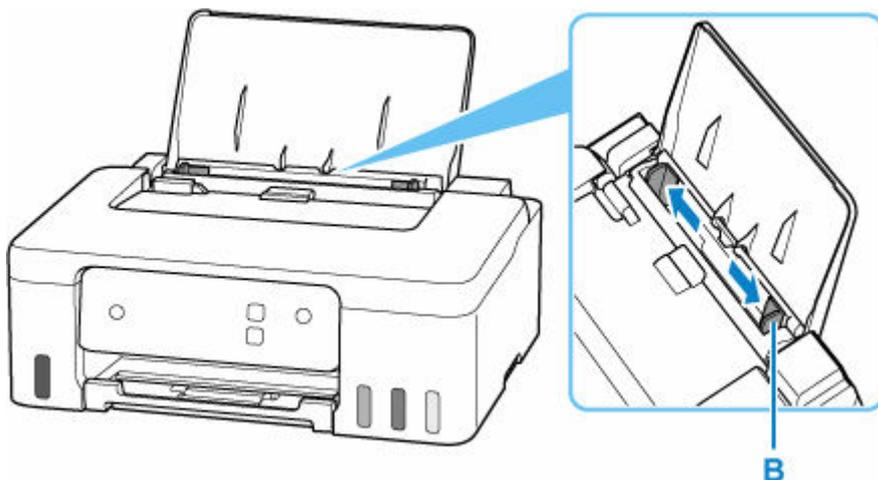
重要

- 平らになっていなかったり、端がそろっていないと、紙づまりの原因になることがあります。反りやふくらみが 3 mm (0.12 in.) を超えないようにしてください。

2. 用紙サポート (A) を開く



3. 右の用紙ガイド (B) を広げる



4. 封筒の印刷したい面を表にして、封筒を縦にセットする

一度に 10 枚までセットできます。

長形封筒

ふたを折りたたまずに上に向け、縦置きでセットします。



- **洋形封筒**

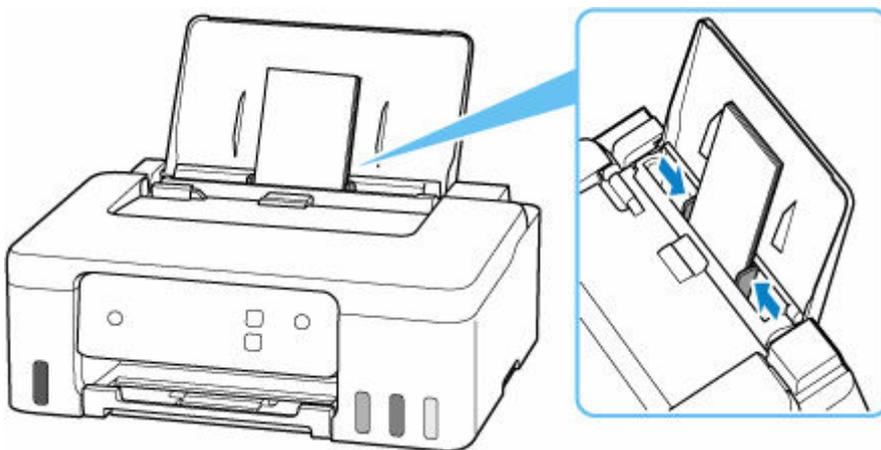
あて名面を表にし、ふたを折りたたんで、縦置きでセットします。



封筒をセットすると、用紙ランプが点滅します。

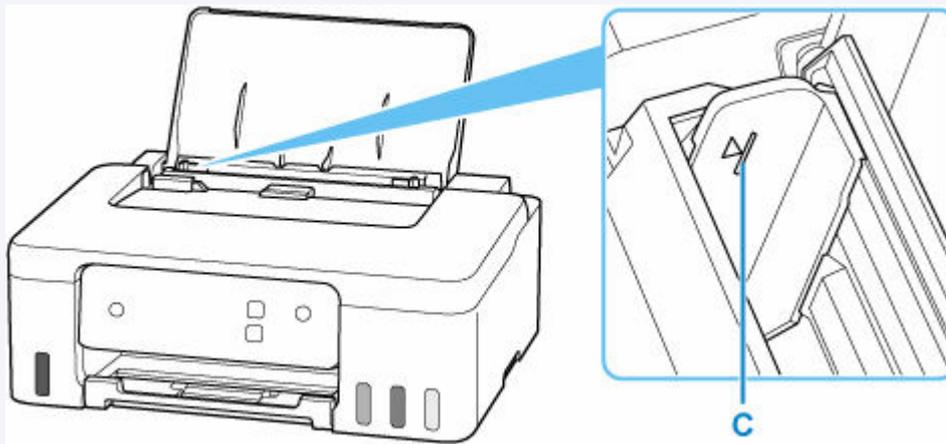
5. 右の用紙ガイドを動かし、封筒の両端に合わせる

用紙ガイドを封筒に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

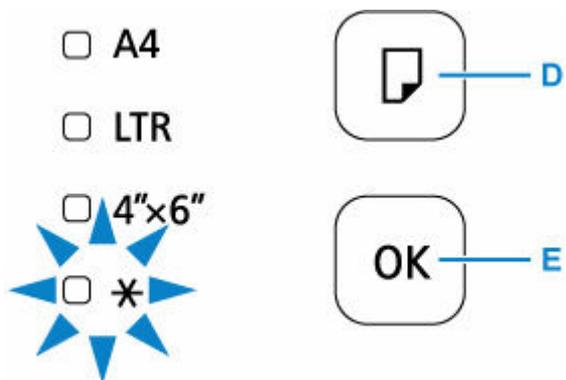


参考

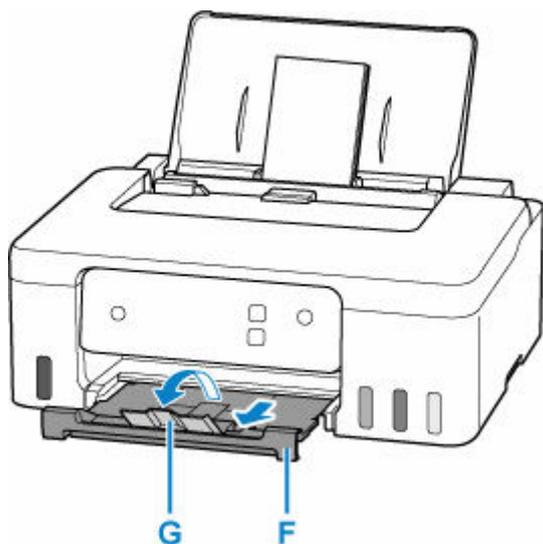
- 封筒は最大用紙量のマーク（C）の線を超えないようにセットしてください。



6. 用紙選択ボタン（D）を押して、*を選び、OK ボタン（E）を押す



7. 排紙トレイ (F) を引き出し、補助トレイ (G) を開く



参考

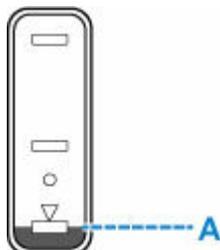
- 印刷のミスを防ぐため、本製品には後トレイにセットした用紙サイズの設定と印刷時の用紙の設定が一致するかどうかを検知する機能があります。後トレイの用紙サイズの設定に合わせて印刷の設定を行ってください。この機能がオンになっている場合、設定が合っていないと、印刷ミスを防ぐためにエラーランプが点滅しますので、用紙の設定を確認して正しく設定し直してください。

インクを補充する

- ▶ インクを補充する
- ▶ インク残量を確認する
- ▶ インクについて知っておきたいこと

インクを補充する

インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、エラーランプが点灯してお知らせします。インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態ではプリンターを使って印刷することはできません。プリンター前面のインクタンクの指標でインクの残量を確認し、インクがインクタンクの下限ライン（A）に近づいた場合はインクを補充してください。



重要

- インク残量を通知する機能（インク残量通知機能）を有効に設定している場合、インクタンクの上限ラインまでインクを補充したあと、インク残量カウントをリセットしてください。

インクが満杯でない状態でインク残量カウントをリセットすると、インク残量が正しく検知できません。

プリンターから行う

➡ [インク残量管理](#)

パソコンから行う

➡ [インク残量通知の設定を変更する](#)

- インク残量通知機能を無効にした場合はインクタンクのインク量を目視で確認してインクを補充してください。インクがインクタンクの下限ラインより少ない状態で印刷を続けると、十分な印刷品位が得られません。

参考

- インクが残っているのに印刷がかすれたり、すじが入ったりする場合は、「[お手入れの手順について](#)」を参照してください。
- インクボトルの取り扱い上のご注意については、「[インクボトルについてのご注意](#)」を参照してください。

インクの補充操作

インクの補充は、次の手順で行います。

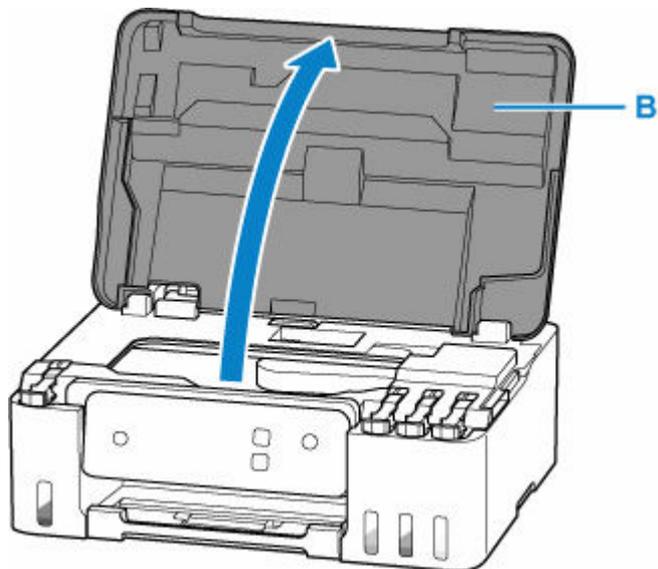
重要

- 絶対にしないでください！

インクを入れたあとのプリンターを傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。

1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)

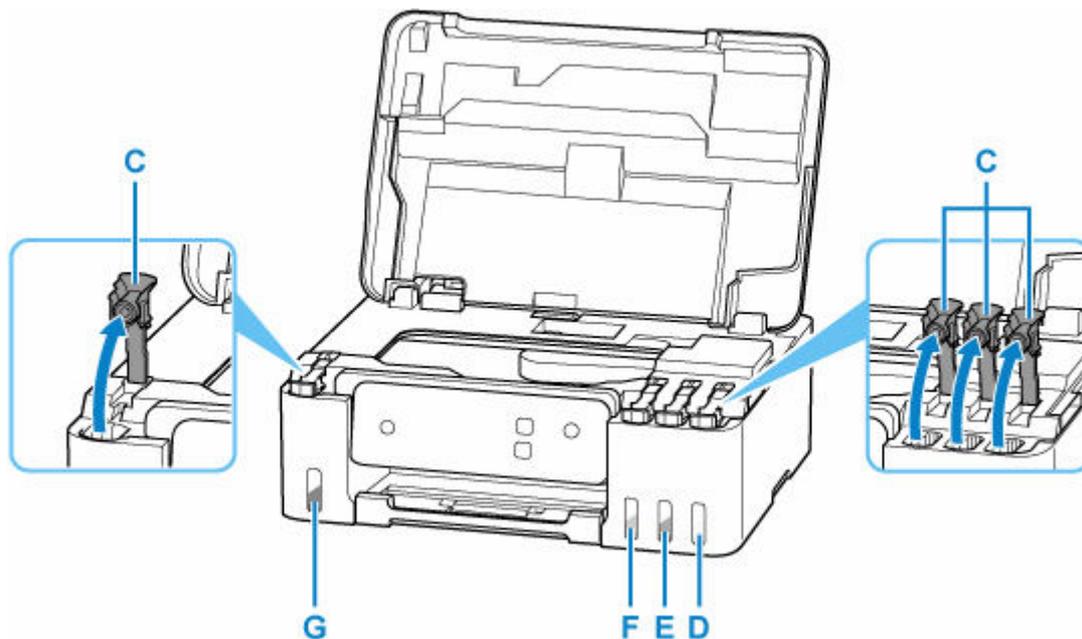
2. トップカバー（B）を開く



重要

- プリンター内部のチューブやその他の部分に触れないでください。プリンターの故障の原因となります。

3. 補充するインクタンクのタンクキャップ (C) を開ける

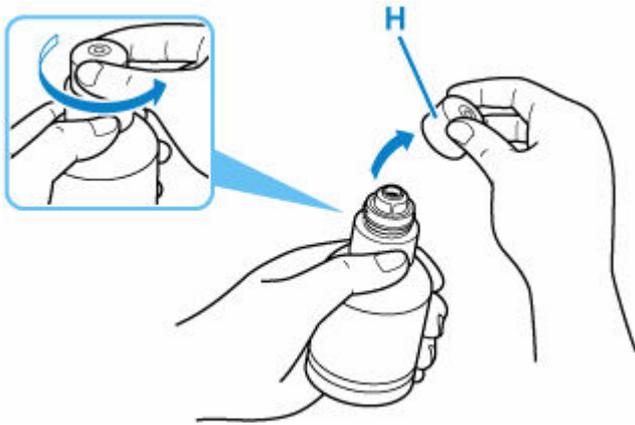


D: イエロー
E: マゼンタ
F: シアン
G: ブラック

重要

- インクタンクのタンクキャップは、慎重に開けてください。タンクキャップの内側にインクが付着していると、開けたときにインクが飛び散ることがあります。

4. インクボトルを上向きに持ち、ボトルキャップ (H) をゆっくりひねって取り外す



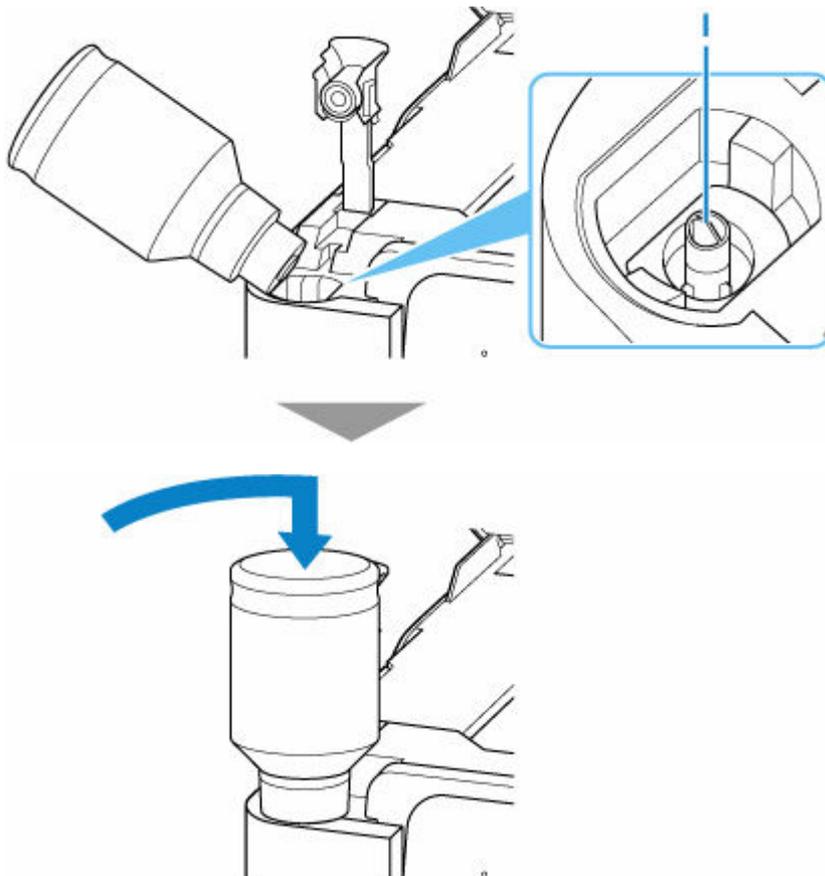
重要

- 開封時にインクが飛び散る可能性がありますので、インクボトルを振らないでください。

5. インクタンクにインクを注入する

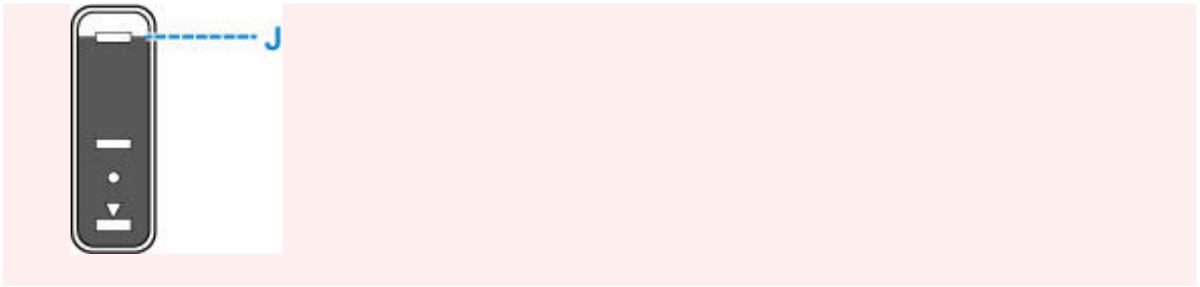
インクボトルの先端をインクタンクの注入口 (I) に合わせ、ボトルをゆっくりと垂直に立ててから押し込みます。

インクが補充されます。ボトルが倒れないように手で支えてください。



重要

- 各色のインクタンクに対して、確実に、対応する色のインクボトルからインクを充填してください。
- インクタンクにインクが注入されない場合は、インクボトルをゆっくりと抜き差ししてください。
- インクは、インクタンクの上限ライン (J) まで補充してください。



6. インクが上限ラインまで補充されたら、インクボトルを注入口から抜く

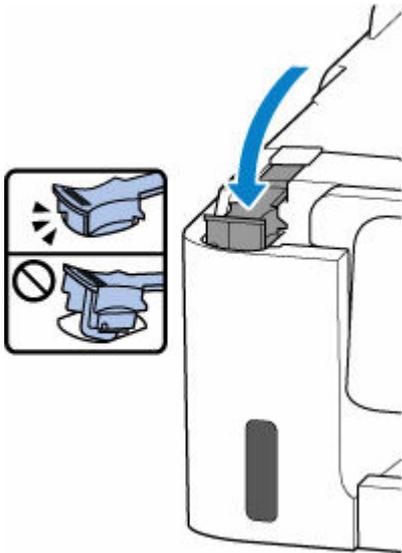
インクボトルを少し持ち上げ、ゆっくりとボトルを横に倒すようにして注入口から抜きます。

重要

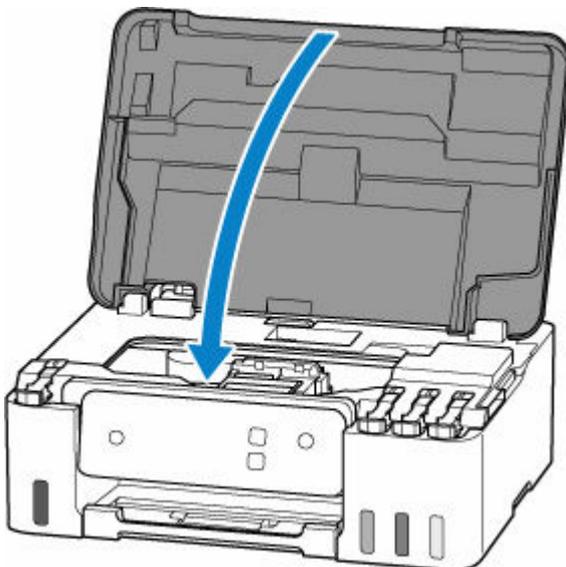
- インクボトルをタンクに差したままにしないでください。
- インクボトルはキャップをしっかりと閉じて、垂直にして保管してください。

7. インクタンクのタンクキャップを閉じる

タンクキャップをしっかりと差し込みます。



8. トップカバーを閉じる



インクボトルについてのご注意

重要

- お子様の手が届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
- 誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ 1、2 杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。
- 開封したインクボトルは、ボトルキャップを外したまま放置しないでください。インクが乾燥し、再度補充したときにプリンターが正常に動作しない場合があります。
- 最適な印刷品位を得るためには、年に 1 回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。

参考

- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ写真を印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。

インクが少なくなった場合は、速やかにインクを補充してください。

➡ [インクについて知っておきたいこと](#)

インク残量を確認する

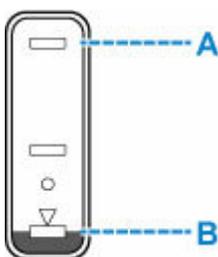
インク残量は、プリンター前面のインクタンクの指標で確認することができます。

インクが上限ライン（A）まであればインクが満杯の状態です。

インクが下限ライン（B）に近づいた場合はインクが少なくなっていますので、インクを補充してください。

参考

- インク残量は、インクタンクを目視で確認してください。



重要

- インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を継続すると、印刷可能な状態に戻すためにインクを消費する可能性があります。

参考

- 本製品には、インク残量を通知する機能（インク残量通知機能）が搭載されています。インク残量通知機能を有効に設定しているときに、またはインクの残量に関するエラーが発生したときに、インクを補充する場合はインクを上限ラインまで補充してください。上限ラインに満たない場合はインク残量を正しく検知できません。

インク残量検知機能について詳しくは、以下を参照してください。

➡ [インク残量管理](#)

- インクの残量に関するエラーが発生すると、エラーランプが点灯します。
 - ➡ [トラブルが発生したときは](#)
- 初期設定でインクを充填してから印刷を開始し、インク残量が各色いずれかのインクタンクに示された下限ラインの位置に達するまで、インク残量通知機能が動作します。インク残量を適切に通知するためには、初期設定で付属のインクボトルの全量を各色インクタンクに充填してください。初期設定でインクボトルの全量を充填後、インク残量が下限ラインの位置に達する前にインクを補充すると、インク残量通知の精度に大幅な誤差を生じる可能性があります。インク残量が下限ラインの位置に達する前にインクを補充する場合は、必ず取扱説明書の記載に従ってください。
- プリントヘッドを保護し印刷の品位を保つため、インクタンクに一定量のインクを残した状態でインクの補充をお知らせします。インクボトルの印刷枚数の目安は、インクタンクに残る一定量のインクを含めずに算出されています。
- インクはインクタンクからプリンターの内部へ供給されます。そのため、初回起動時や輸送後に使用するときなどは、インクの減りが早く見えることがあります。

インクについて知っておきたいこと

印刷以外にもインクが使われる？

意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。

初めてプリンターをご使用になる際は、プリントヘッドのノズルにインクを満たし、印刷可能な状態にするため、インクを消費します。

このため、同梱されているインクボトルは2回目以降に使用するインクボトルより印刷可能枚数は少なくなります。

きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングの際は、わずかな量ですがインクが消費されます。

重要

- 消費されたインクは、メンテナンスカートリッジに排出されます。メンテナンスカートリッジは満杯になると交換が必要です。満杯が近づいたことを知らせるメッセージが表示された場合は、早めにメンテナンスカートリッジを交換してください。

➡ [メンテナンスカートリッジを交換する](#)

モノクロ印刷でもカラーインクが使われる？

モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。

プリントヘッドのクリーニングの場合も同様に、クリーニングで「ブラック」を指定したときに、ブラックインクとともにカラーインクが消費されます。

印刷にかすれやむらがあるときには

- ▶ お手入れの手順について
- ▶ ノズルチェックパターンを印刷する
- ▶ ノズルチェックパターンを確認する
- ▶ プリントヘッドをクリーニングする

お手入れの手順について

印刷結果がかすれるときや、色が正しく印刷されないとき、罫線がずれるなど印刷結果が思わしくないときは、以下の手順に沿ってお手入れを行ってください。

重要

- プリントヘッドを洗淨したり、ふいたりしないでください。プリントヘッドの故障の原因になります。

参考

- インクが残っているか確認してください。
 - ➡ [インク残量を確認する](#)
- Windows をご使用の場合、プリンタードライバーで印刷品質の設定を上げることで、印刷結果が改善される場合があります。
 - ➡ [用紙や印刷品質などを設定する \(用紙・品質シート\)](#)

印刷がかすれている、むらがある場合：

ステップ 1 ノズルチェックパターンを印刷する

プリンターから行う

- ➡ [ノズルチェックパターンを印刷する](#)

パソコンから行う

- Windows をご使用の場合：
 - ➡ [ノズルチェックパターンを印刷する](#)
- macOS をご使用の場合：
 - ➡ [ノズルチェックパターンを印刷する](#)

ステップ 2 [ノズルチェックパターンを確認](#)する

パターンに欠けや横すじがある場合



ステップ 3 プリントヘッドをクリーニングする

プリンターから行う

- ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)

パソコンから行う

- Windows をご使用の場合：
 - ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)
- macOS をご使用の場合：
 - ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)

クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認：➡ [ステップ 1](#)

ステップ 1 からステップ 3 の手順を 2 回繰り返しても改善されない場合



|| ステップ 4 | プリントヘッドを強カクリーニングする

- Windows をご使用の場合：
 - ➡ プリントヘッドをクリーニングする
- macOS をご使用の場合：
 - ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)

強カクリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認：➡ [ステップ 1](#)

ステップ 4 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、電源を切ってから 24 時間以上経過したあとに、もう一度強カクリーニングを行ってください。

それでも改善されない場合は、ヘッド内インク再充填を行ってください。

▶▶▶ 重要

- ヘッド内インク再充填は非常に多くのインクを消費します。頻繁に行うとインクが早く消費されますので、必要な場合のみ実行してください。
- ヘッド内インク再充填を行う前に、インク残量を確認してください。

➡ ヘッド内インク再充填を行う

ヘッド内インク再充填を行ってもノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合は、「プリントヘッドの取り付け状態を確認する」を参照してください。

■ 罫線がずれるなど印刷に均一感がない場合：

|| ステップ | プリントヘッド位置を調整する

- Windows をご使用の場合：
 - ➡ プリントヘッドの位置を調整する
- macOS をご使用の場合：
 - ➡ [プリントヘッドの位置を調整する](#)

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

▶▶▶ 参考

- インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合は [インクを補充](#)してください。

用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 1 枚

1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)

2. A4 またはレターサイズの普通紙を 1 枚セットする

- ➡ [写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)

3. ストップボタンを押し続け、エラーランプが 2 回点滅したときに離す

ノズルチェックパターンが印刷されます。

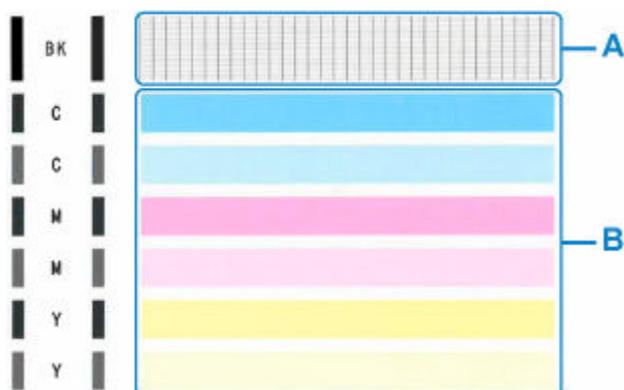
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

4. [ノズルチェックパターンを確認する](#)

ノズルチェックパターンを確認する

ノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

パターン A に欠けがないか、パターン B に横すじが入っていないかを確認する



パターン A に欠けがある場合



C : 欠けがない

D : 欠けがある

パターン B に横すじがある場合



E : 横すじがない

F : 横すじがある

パターン A またはパターン B のいずれかの色が印刷されない場合



(マゼンタのパターンが印刷されない例)

上記のいずれかに該当する場合は、[プリントヘッドのクリーニング](#)を行ってください。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンに欠けや横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)

2. ストップボタンを押し続け、エラーランプが 1 回点滅したときに離す

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

電源ランプが点滅したあと点灯すると、クリーニングが終了します。

クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1～2 分かかります。

3. プrintヘッドの状態を確認する

[ノズルチェックパターンを印刷](#)して確認してください。

▶▶▶ 参考

- クリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。
 - ➡ [プリントヘッドをクリーニングする \(Windows\)](#)
 - ➡ [プリントヘッドをクリーニングする \(macOS\)](#)

パソコンからメンテナンス機能を実行する (macOS)

- ▶ メンテナンスのためにリモート UI を開く
- ▶ プリントヘッドをクリーニングする
- ▶ プリントヘッドの位置を調整する

メンテナンスのためにリモート UI を開く

リモート UI から、プリンターのメンテナンスを行ったり、プリンターの設定を変更したりすることができます。

リモート UI を開くには、次の手順で行います。

1. [システム環境設定] を開き、[プリンタとスキャナ] を選ぶ
2. プリンターリストからお使いの機種を選び、[オプションとサプライ...] をクリックする
3. [一般] タブの [プリンタの Web ページを表示...] をクリックする

リモート UI が起動します。

▶▶▶ 参考

- リモート UI の起動後にパスワードを入力する必要がある場合があります。その場合は、パスワードを入力し [OK] をクリックしてください。パスワードがわからない場合は、「パスワードと Cookie について」を参照してください。

関連項目

- ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)
- ➡ [プリントヘッドの位置を調整する](#)
- ➡ ノズルチェックパターンを印刷する
- ➡ [プリンターの電源を操作する](#)
- ➡ [プリンターの設定を変更する](#)
- ➡ プリンターの動作音を抑える

プリントヘッドをクリーニングする

クリーニングや強カクリーニングを行うと、プリントヘッドのノズルの目づまりを改善することができます。インクは十分あるのにかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりしたときに実行してください。

[クリーニング]

1. [リモートUI](#) から [ユーティリティ] を選ぶ

2. [クリーニング] をクリックする

クリーニングを行う前に、プリンターの電源が入っていることを確認してください。
次の項目をチェックしてください。その後、必要に応じてクリーニングを行ってください。

- [インクは残っていますか?](#)

3. クリーニングを実行する

[はい] をクリックします。
クリーニングが開始されます。

4. クリーニングを完了する

続けてノズルチェックパターン印刷のメッセージが表示されます。

5. 結果を確認する

改善されているか確認する場合は [はい] を、確認しない場合は [いいえ] をクリックします。
クリーニングを1回行っても改善しないときは、もう一度繰り返してください。

▶▶▶ 重要

- [クリーニング] は少量のインクを使用します。
頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ実行してください。

[強カクリーニング]

[強カクリーニング] は、より強力なクリーニング機能です。[クリーニング] を2回繰り返しても改善しないときに実行してください。

1. [リモートUI](#) から [ユーティリティ] を選ぶ

2. [強カクリーニング] をクリックする

強カクリーニングを行う前に、プリンターの電源が入っていることを確認してください。
次の項目をチェックしてください。その後、必要に応じて強カクリーニングを行ってください。

- [インクは残っていますか?](#)

3. 強カクリーニングを実行する

[はい] をクリックします。
強カクリーニングが開始されます。

4. 強カクリーニングを完了する

続けてノズルチェックパターン印刷のメッセージが表示されます。

5. 結果を確認する

改善されているか確認する場合は [はい] を、確認しない場合は [いいえ] をクリックします。

重要

- [強カクリーニング] は、[クリーニング] よりも多くのインクを使用します。頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ実行してください。
- [強カクリーニング] を行っても状態が改善しない場合は、電源を切り、電源プラグを抜かずに 24 時間以上経過したあとに、もう一度 [強カクリーニング] を行ってください。それでも改善されない場合は、[ヘッド内インク再充填] を行ってください。
[ヘッド内インク再充填] は大量のインクを消費します。

関連項目

- ➡ ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドの位置を調整する

ヘッド位置調整を行うと、プリントヘッドの取り付け位置の誤差が補正され、色や線のずれなどが改善されます。

[ヘッド位置調整-手動]

1. [リモートUI](#) から [ユーティリティ] を選ぶ

2. [ヘッド位置調整-手動] をクリックする

メッセージが表示されます。

3. プリンターに用紙をセットする

後トレイに A4 サイズの普通紙を 3 枚セットします。

4. ヘッド位置調整を実行する

プリンターの電源が入っていることを確認して、[はい] をクリックします。
ヘッド位置調整が開始されます。画面のメッセージに従って操作してください。

▶▶▶ 重要

- 印刷中は、トップカバーを開けないでください。トップカバーを開けると印刷が途中で止まります。

▶▶▶ 参考

- [ヘッド位置調整値を印刷] をクリックすると、現在の設定を印刷して確認することができます。

プリンターを清掃する

- ▶ プリンターの外側を清掃する
- ▶ 給紙ローラーをクリーニングする
- ▶ インクふき取りクリーニングを行う

給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーに紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られないことがあります。そのような場合は、給紙ローラーのクリーニングを行います。給紙ローラーのクリーニングは、給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 3 枚

1. プリンターの電源が入っていることを確認する

2. 後トレイから用紙をすべて取り除く

3. ストップボタンを押し続け、エラーランプが 3 回点滅したときに離す

給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。

4. 給紙ローラーの回転が停止したことを確認し、後トレイに A4 またはレターサイズの普通紙を 3 枚セットする

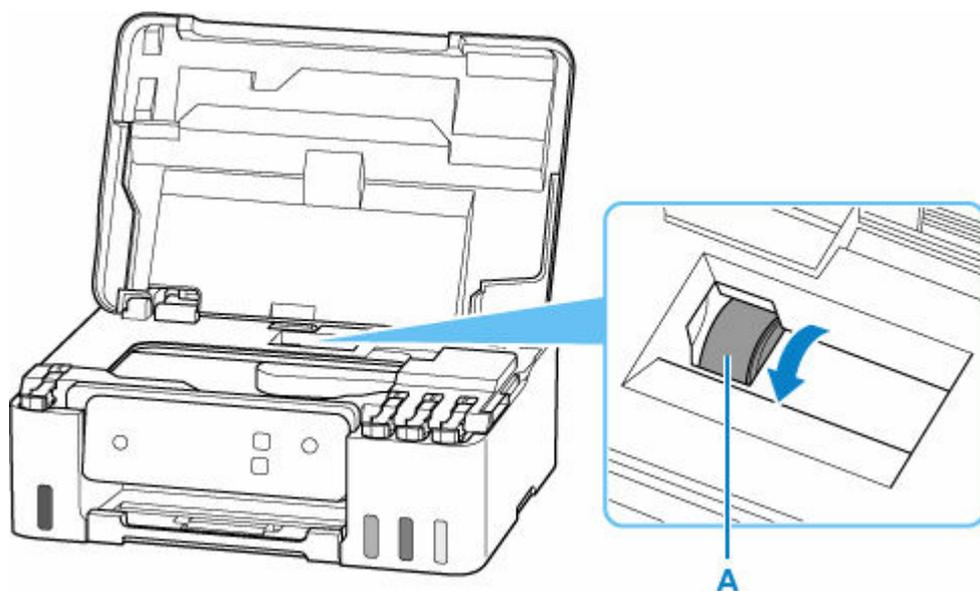
➔ 写真用紙やはがき、普通紙をセットする

5. ストップボタンを押し続け、エラーランプが 3 回点滅したときに離す

クリーニングが開始されます。用紙が排出されるとクリーニングが終了します。

上記の操作を行っても改善されない場合は、次の操作を行ってください。

1. 電源を切ってから電源コードを抜く
2. トップカバーを開く
3. 水を含ませてかたく絞った布で、後トレイの給紙ローラー (A) を 2 周以上回転させながら拭く
給紙ローラーには、直接手で触れないでください。給紙性能が低下するおそれがあります。



上記の操作を行っても改善されない場合は、キヤノンへ修理をご依頼ください。

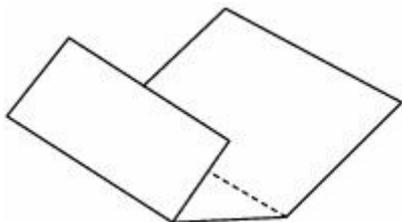
インクふき取りクリーニングを行う

プリンター内部の汚れを取ります。プリンター内部が汚れていると、印刷した用紙が汚れる場合がありますので、定期的に行うことをお勧めします。

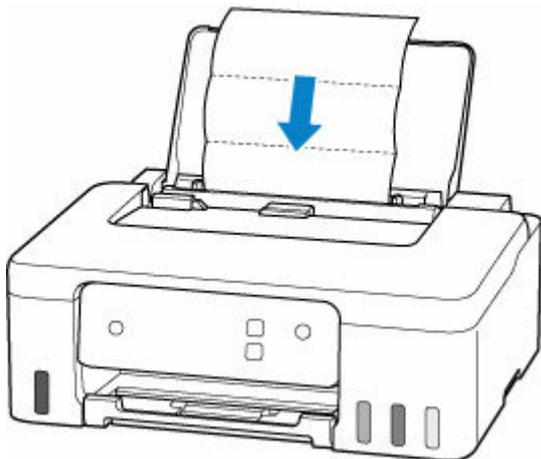
用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 *1 枚

* 新しい用紙を用意してください。

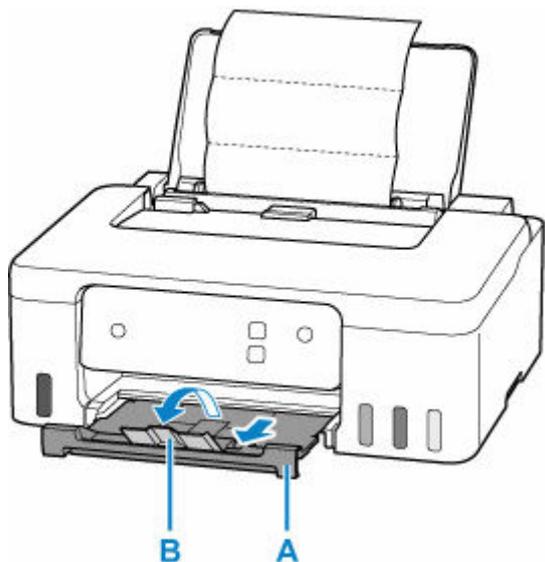
1. プリンターの電源が入っていることを確認する
2. 後トレイにセットされている用紙をすべて取り除く
3. A4 またはレターサイズの普通紙を横半分に折ってから開く
4. 開いた片側を中央の折り目に合わせて折ってから開く



5. 開いた面（谷折り）を表にし、折りしろの広いほうが下になるように、後トレイに 1 枚だけセットする



6. 排紙トレイ (A) を引き出し、補助トレイ (B) を開く



7. ストップボタンを押し続け、エラーランプが4回点滅したときに離す

インクふき取りクリーニングが実行され、用紙が排出されます。

排出された用紙の山折り部分を確認し、インクが付いている場合は再度クリーニングを行います。

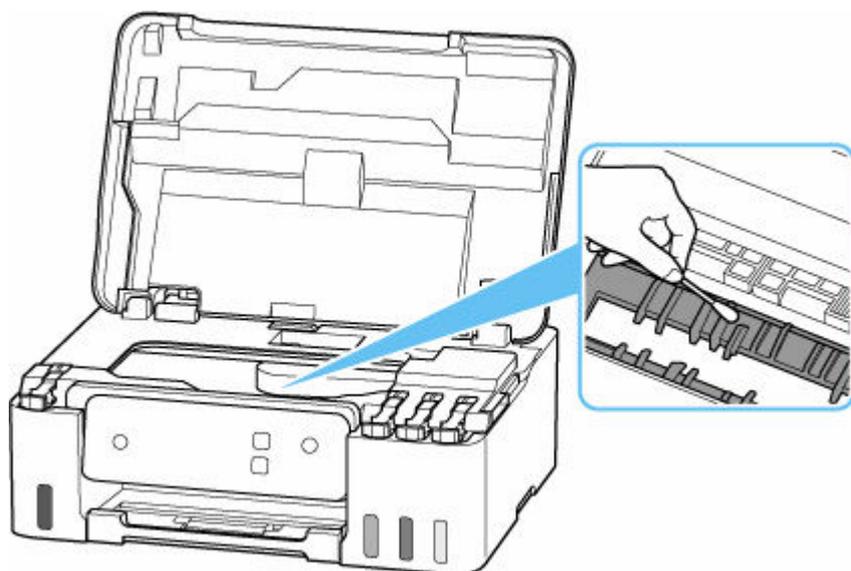
▶▶▶ 参考

- 再度インクふき取りクリーニングを行う場合は、新しい用紙をご使用ください。

再度クリーニングを行ってもインクが付くときは、プリンター内部の突起が汚れている場合があります。綿棒などを使って突起からインク汚れを丁寧にふき取ってください。

▶▶▶ 重要

- 清掃する前に、電源を切り、電源プラグを抜いてください。



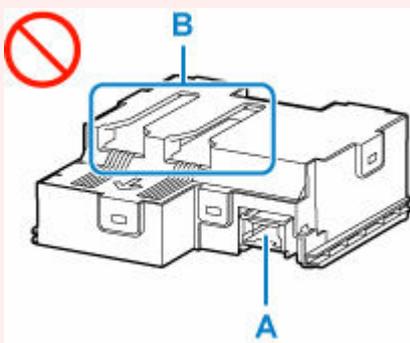
メンテナンスカートリッジを交換する

メンテナンスカートリッジに関する警告やエラーが発生すると、プリンターのエラーランプが点灯または点滅し、パソコン画面にメッセージが表示されます。エラーランプの状態やメッセージを確認し、エラーの対処をしてください。

➡ [トラブルが発生したときは](#)

重要

- メンテナンスカートリッジが満杯に近づいたことを知らせるメッセージが表示された場合は、早めにメンテナンスカートリッジを交換してください。満杯になるとエラーメッセージが表示され、新しいメンテナンスカートリッジに交換するまで本製品の動作が停止します。
- メンテナンスカートリッジの端子 (A) や開口部 (B) には触れないでください。



参考

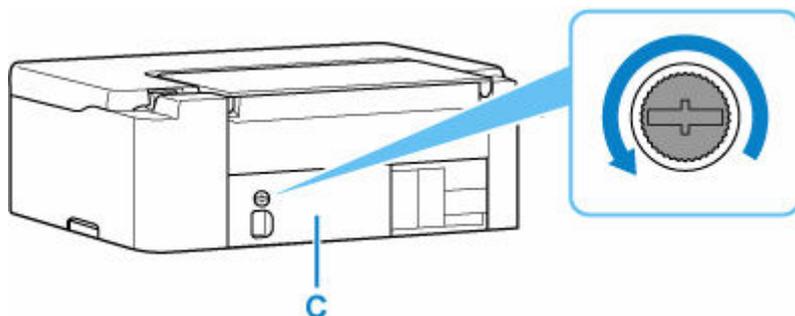
- メンテナンスカートリッジは、以下の型番のものをご使用ください。
メンテナンスカートリッジ MC-G04

1. 新しいメンテナンスカートリッジを準備する

パッケージからメンテナンスカートリッジ本体と付属のビニール袋を取り出してください。

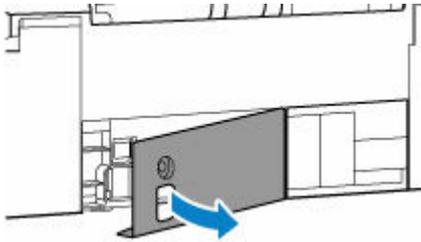
2. [プリンターの電源を切る](#)

3. メンテナンスカバー (C) のコインビスを外す

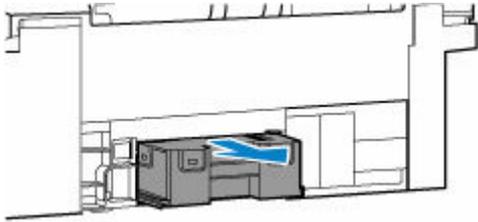


4. メンテナンスカバーを取り外す

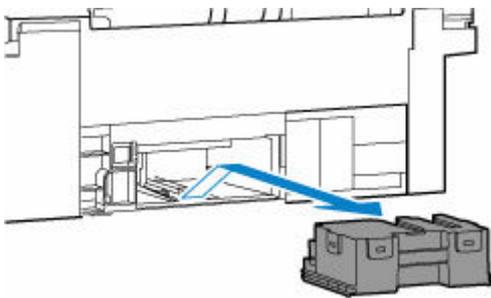
メンテナンスカバーの穴に指をかけて外します。



5. メンテナンスカートリッジを止まるところまで引き出す

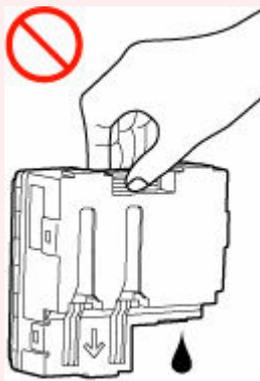


6. メンテナンスカートリッジを少し持ち上げてから引き出す

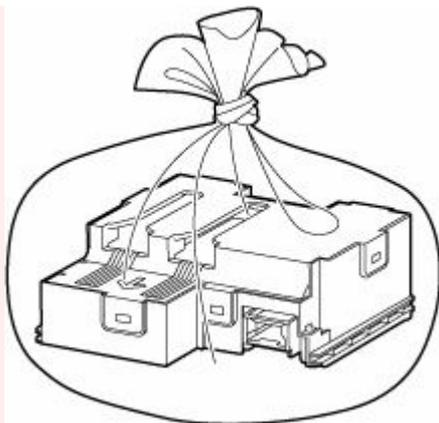


重要

- 取り外したメンテナンスカートリッジは、机などの上に置いたり、落としたりしないようにご注意ください。底面の汚れが付着したり、中のインクが飛び散る場合があります。
- 取り外したメンテナンスカートリッジは、大きく傾けたり、上下逆さにしたりしないでください。インクが漏れる場合があります。



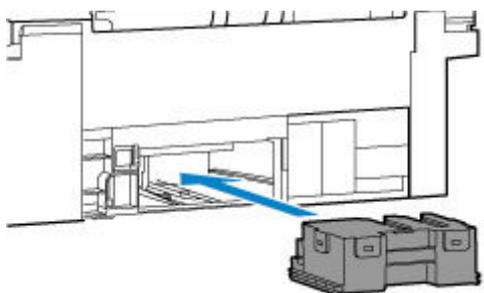
- 使用済みのものは、速やかに新しいメンテナンスカートリッジに付属されているビニール袋に入れ、インクが漏れないように、袋の口を縛るなどして密封してください。



- インクなどが付着する可能性があるため、本体の内部に手を入れないでください。
- 取り外したメンテナンスカートリッジは、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。

事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

7. 新しいメンテナンスカートリッジを突き当たるまでまっすぐに差し込む

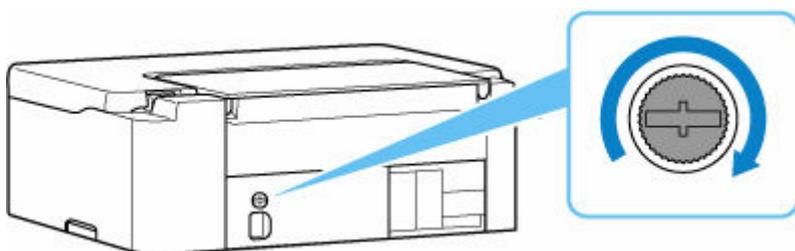


8. メンテナンスカバーを取り付ける

メンテナンスカバーの裏側にあるツメをプリンターの穴に合わせてから閉じます。



9. コインビスで固定する



10. プリンターの電源を入れる

本製品の基本情報

▶ 安全ガイド

- 安全にお使いいただくために
- 法規制情報

▶ 取り扱い上のご注意

- 印刷を中止するとき
- 原稿を印刷するときの注意事項
- 使用時の注意
- プリンターを移送するときの注意
- プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意
- いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント

▶ 各部の名称と使いかた

- 各部の名称と役割
- 電源について

▶ プリンターの設定を変更する

- パソコンで設定を変更する (Windows)
- パソコンで設定を変更する (macOS)
- プリンターの操作パネルで設定を変更する
- ウェブブラウザからプリンターの設定を変更する

▶ 仕様

安全ガイド

- ▶ 安全にお使いいただくために
- ▶ 法規制情報

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために

- 安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。
- 各安全マーク/宣言文は、それぞれ該当する国/地域の電圧/周波数にのみ有効です。

警告

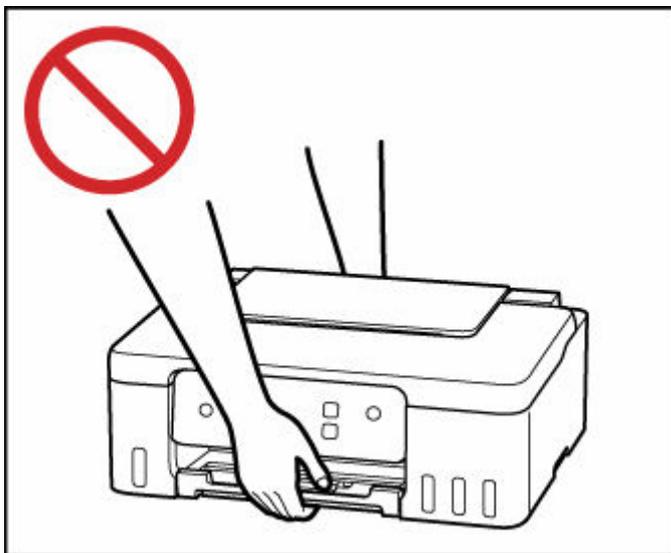
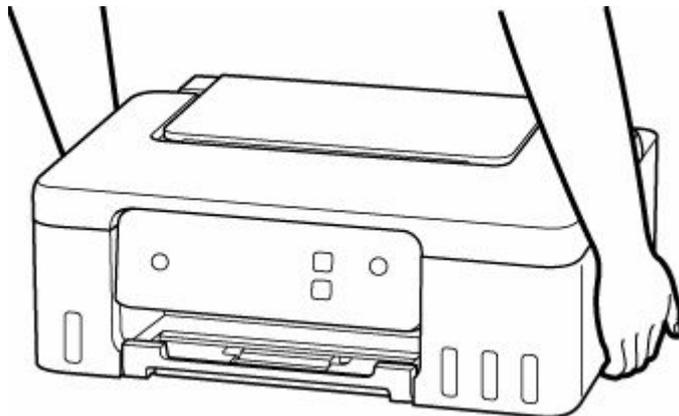
- 心臓ペースメーカーをお使いの方へ
本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れて、医師にご相談ください。
- 以下の場合はすぐに電源を切ってください
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください。
 - 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
 - 発煙した、異臭がする、異音がする。
 - 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。
- 守ってください（火災・感電・けがの原因）
 - 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
 - 本製品を分解、改造しない。
 - 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を、他の機器に転用しない。
 - 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
 - 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
 - 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
 - 電源コードやケーブル類を傷つけない／加工しない／引っ張らない／束ねない／結ばない／無理に曲げない。
 - 電源コードに重いものをのせない。
 - 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
 - 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
 - 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
 - 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

注意

- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドの金属部分に手を触れないでください。
- インクボトルについて
 - お子様の手が届かないところに保管してください。
 - インクは飲み物ではありません。
誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
 - インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。

- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
 - インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
 - インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
 - 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
 - インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
 - 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- プリンターを運ぶときは

図のように、必ず本体側面を両手でしっかり支えて持ってください。



取り扱い上のご注意

設置場所について

使用環境については、「[仕様](#)」を参照してください。

- 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。
- 高温になる場所（直射日光が当たる場所、火気の近くなど）、湿度の高い場所、屋外、ほこりの多い場所に設置しないでください。

- 毛足の長いじゅうたんやカーペットの上に設置しないでください。毛やほこりが本体内部に入る恐れがあります。
- プリンター背面を壁に接触させて設置しないでください。

電源について

- いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
コードを引っ張ると、損傷することがあります。

その他

- プリンターを「傾ける」、「立てる」、「逆さにする」などの行為はやめてください。インクが漏れる恐れがあります。
- プリンターの上にもものを置かないでください。
特にクリップやホチキス針などの金属物、液体や引火性溶剤（アルコール・シンナー）の入った容器などを置かないでください。
- プrintヘッドやインクボトルを火中に投げないでください。
- プrintヘッドやインクボトルに穴を開けるなどの改造や分解をするとインクが漏れ、故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- 本製品は、エコマークに基づく揮発性物質の放散基準を満たしていますが、より快適な環境を保つため、部屋の換気を行うようにしてください。

法規制情報

電波について

使用上の注意

- 本製品を医療用の装置や電子機器の近くで使用しないでください。電波の干渉により、それらの装置や機器の動作や性能に影響を与えることがあります。

環境および化学安全情報

製品の環境情報および化学安全情報（SDS）につきましては、キヤノンのウェブサイト（canon.jp/ecology）にてご覧いただけます。

使用済み製品の廃棄について

ご家庭で使用された場合は、お住まいの地方自治体のルールに従い、一般廃棄物として廃棄をお願いいたします。

業務上使用された場合は、産業廃棄物として廃棄をお願いいたします。

キヤノンのウェブサイト（canon.jp/ecology）でも処理についてのご案内をしておりますので、ご確認ください。

取り扱い上のご注意

- ▶ 印刷を中止するときは
- ▶ 原稿を印刷するときの注意事項
- ▶ 使用時の注意
- ▶ プリンターを移送するときの注意
- ▶ プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意
- ▶ いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント

原稿を印刷するときの注意事項

以下を原稿として複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

[関係法律]

- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国に於て流通する貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造に關する法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

使用時の注意

トップカバーの上に物を置かないで!

トップカバー上には物を置かないでください。トップカバーを開けたときに後トレイに物が落ち、故障の原因になります。また、上から物が落ちる場所などには、プリンターを置かないでください。



プリンターを移送するときの注意

引越などでプリンターを別の場所に移送するときは、次のことに注意してください。

重要

- インクタンク内のインクを抜くことはできません。
- インクタンクのタンクキャップがしっかり差し込まれていることを確認してください。
- プリントヘッドは取り付けられた状態で、プリンターの移送の準備を行ってください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- プリントヘッドは外さないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- プリンター内部がインクで汚れている場合は、水気をよく絞った柔らかい布で清掃してください。
- プリンターを移送するときは、インクが漏れないように本体を袋に入れてください。
- 丈夫な箱にプリンターの底面が下になるように入れ、保護材を十分につめて梱包し、プリンターが安全に移送されるようにしてください。
- プリンターを傾けないように注意してください。プリンターを傾けると、インクが漏れるおそれがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときは、プリンターの底面を下にした状態で、「精密機器」および「天地無用」を指定してください。



- プリンター梱包後の箱を、傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。

1. プリンターの電源を切る

2. 電源ランプが消えていることを確認して、[電源プラグをコンセントから抜く](#)

重要

- 電源ランプが点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。プリンターの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

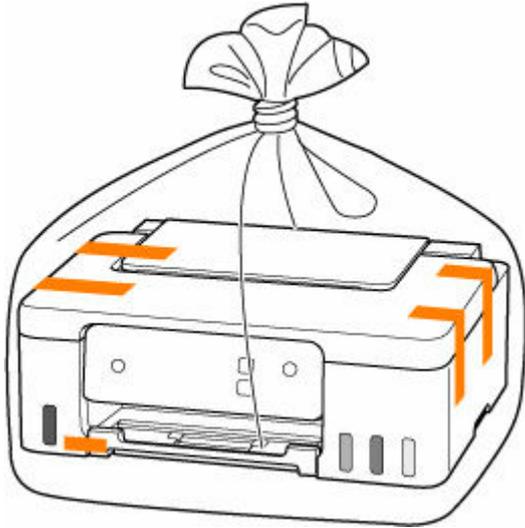
3. 排紙トレイを収納する

4. 用紙サポートを閉じる

5. 接続ケーブルと電源コードを取り外す

6. 各カバー類が開かないようにテープを貼って固定し、袋に入れる

インクが漏れないように、袋の口をテープなどで閉じて密封してください。



7. プリンターの周囲を保護材ではさんで箱に入れる

プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意

プリンターに個人情報を登録したり、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定したりしたときは、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。

情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、すべての設定をリセットしてください。

➡ [プリンターの設定を初期化する](#)

いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント

きれいな印刷を保つカギは、プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐこと。そのために次のことを守って、いつもきれいな印刷を楽しんでください。

▶▶▶ 参考

- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着したりすると、インクがにじむことがあります。

電源が切れるまで電源プラグは抜かない

電源ボタンを押して電源を切ると、本製品は自動的にプリントヘッド（インクのふき出し口）にキャップをして乾燥を防ぐようになっています。ところが、電源ランプが消える前にコンセントから電源プラグを抜いてしまうと、プリントヘッドが正しくキャップされずに乾燥や目づまりの原因となります。

[電源プラグを抜く](#)ときは電源ランプが消えていることを確認してください。

定期的に印刷しよう

サインペンは長期間使われないと、キャップをしていてもペン先が乾いて書けなくなることがあります。同様に、プリントヘッドも印刷をしないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。最低でも、月に1回程度は印刷することをお勧めします。

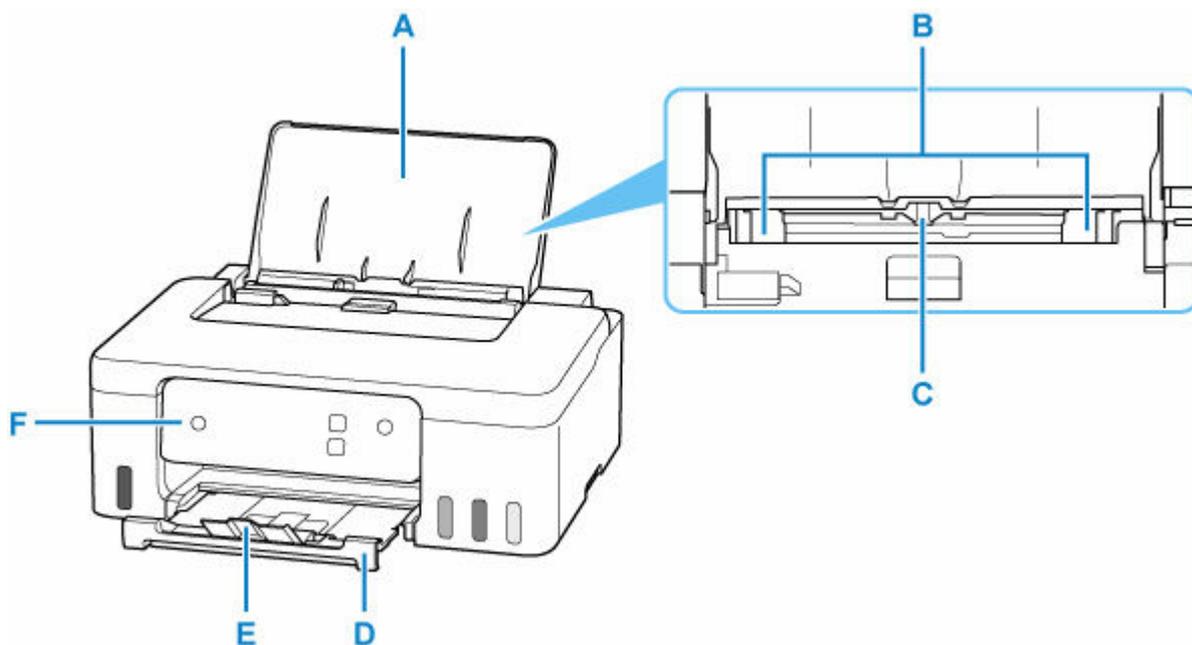
各部の名称と使いかた

- ▶ 各部の名称と役割
- ▶ 電源について

各部の名称と役割

- ▶ 前面
- ▶ 背面
- ▶ 内部
- ▶ 操作パネル

前面



A：用紙サポート

後トレイに用紙をセットするときに開きます。

B：用紙ガイド

用紙の両端に合わせます。

C：後トレイ

一度に同じサイズ、種類の用紙を複数枚セットでき、自動的に1枚ずつ給紙されます。

- ➡ [写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)
- ➡ [封筒をセットする](#)

D：排紙トレイ

印刷された用紙が排紙されます。印刷する前に手前に引き出してください。

E：補助トレイ

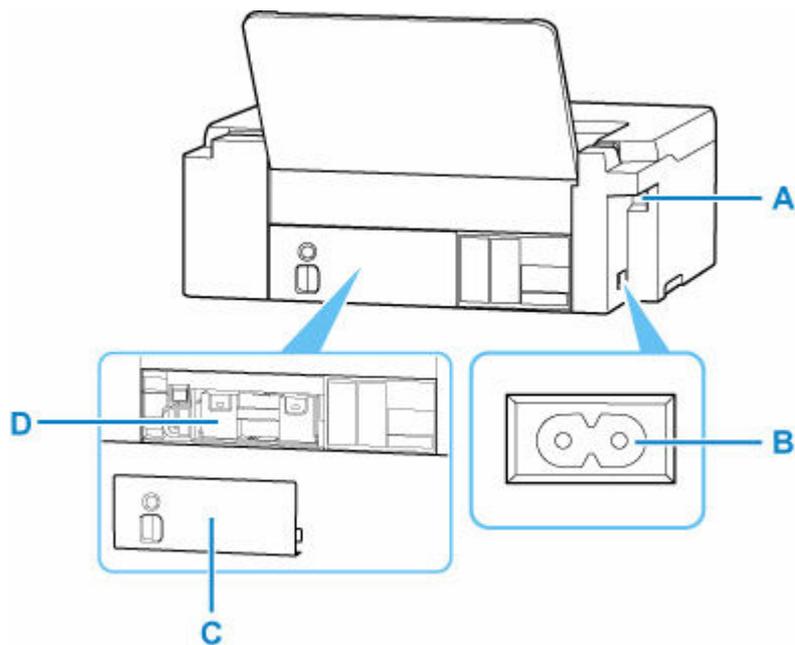
排紙された用紙を支えるために手前に開きます。

F：操作パネル

プリンターの設定や操作をするときに使用します。

- ➡ [操作パネル](#)

背面



A : USB ケーブル接続部

USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

B : 電源コード接続部

付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

C : メンテナンスカバー

メンテナンスカートリッジを交換するときに取り外します。

D : メンテナンスカートリッジ

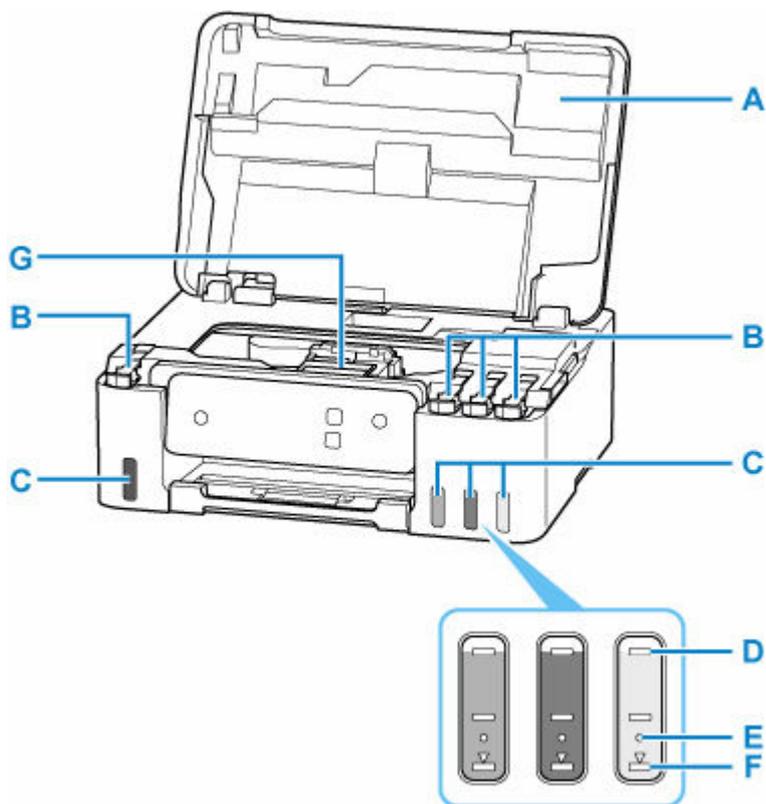
クリーニングなどで使用したインクを吸収します。

➡ [メンテナンスカートリッジを交換する](#)

重要

- 金属部分に触れないでください。
- パソコンにプリンターを接続して印刷しているときに、USB ケーブルを抜き差ししないでください。故障の原因になります。

内部



A: トップカバー

インクを補充するときや、内部につまった用紙を取り除くときに開きます。

B: タンクキャップ

インクを補充するときに開きます。

C: インクタンク

左側がブラック、右側がカラー（シアン、マゼンタ、イエロー）のインクタンクです。

インクが少なくなったら補充します。

➡ [インクを補充する](#)

D: 上限ライン

インクの最大容量を示す線です。

E: シングルドット

ヘッド内インク再充填を行うときに必要なインクの量を示す点です。

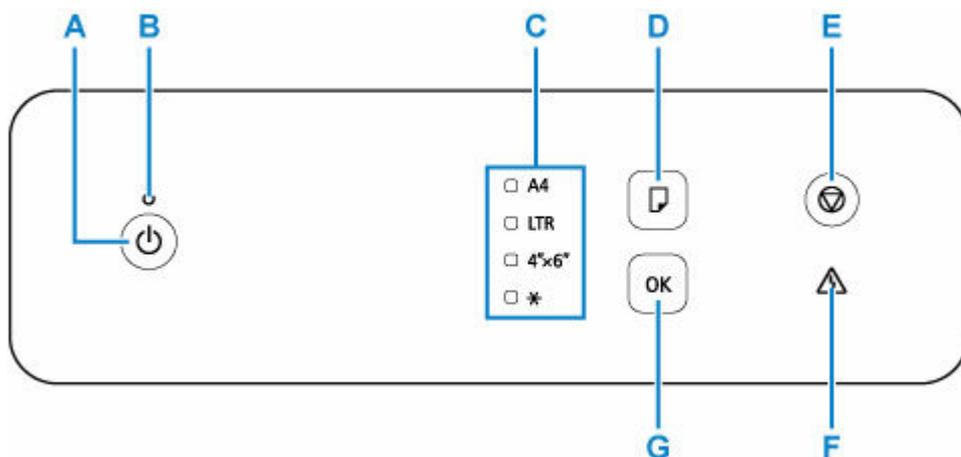
F: 下限ライン

印刷に十分なインク量の下限を示す線です。インク量がこの下限ラインを下回る前にインクを補充してください。

G: プリントヘッドホルダー

プリントヘッドが取り付けられています。

操作パネル



A：電源ボタン

電源を入れる／切るときに押します。

➡ [電源を入れる／切る](#)

B：電源ランプ

電源を入れると点滅した後、点灯します。

C：用紙ランプ

現在設定されている用紙サイズのランプが点灯します。

D：用紙選択ボタン

用紙のサイズを切り替えるときに押します。

E：ストップボタン

印刷中に押すと、動作を中止します。また、ストップボタンを押し続けると、メンテナンスや本体設定を行うことができます。

F：エラーランプ

エラーが発生したときに点灯または点滅します。

G：OK ボタン

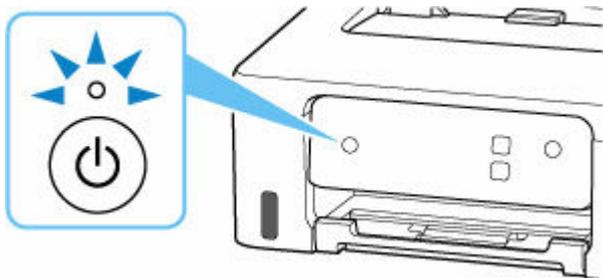
選んだ用紙サイズを確定するときや、エラーを解除するときなどに押します。

電源について

- ▶ 電源が入っているか確認する
- ▶ 電源を入れる／切る
- ▶ 電源プラグを抜く

電源が入っているか確認する

電源が入っているときは、電源ランプが点灯します。



▶▶▶ 参考

- 電源を入れた直後は、印刷が開始されるまで少し時間がかかります。

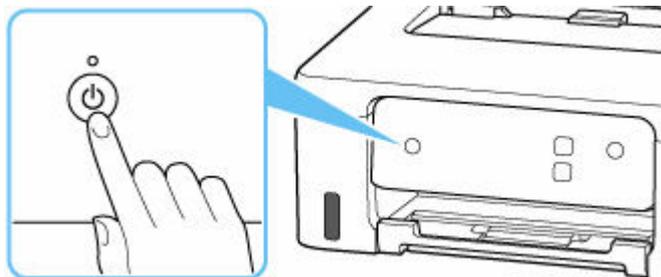
電源を入れる／切る

電源を入れる

プリンターの電源ボタンを押して、電源を入れる

電源ランプが点滅した後、点灯します。

➡ [電源が入っているか確認する](#)



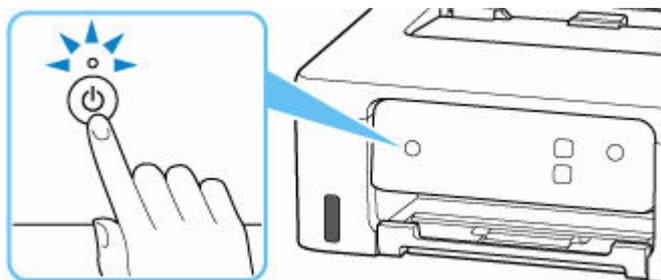
▶▶▶ 参考

- 電源を入れた直後は、印刷が開始されるまで少し時間がかかります。
- エラーランプが点灯または点滅している場合は、「[トラブルが発生したときは](#)」を参照してください。
- 印刷を開始したとき、自動的にプリンターの電源が入るように設定することができます。ご利用開始時は、自動で電源が入る設定にはなっていません。
 - Windows をご使用の場合：
 - ➡ [プリンターの電源を操作する](#)
 - macOS をご使用の場合：
 - ➡ [プリンターの電源を操作する](#)

電源を切る

プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る

電源ランプの点滅が終わると電源が切れます。



▶▶▶ 重要

- 電源を切ったあと [電源プラグを抜く](#) ときは、電源ランプが消えたことを確認してください。

▶▶ 参考

- 一定時間、プリンターの操作をしなかったり、パソコンなどから印刷が開始されなかったりする場合は、自動的に電源を切るように設定することができます。ご利用開始時は、自動で電源を切る設定になっています。

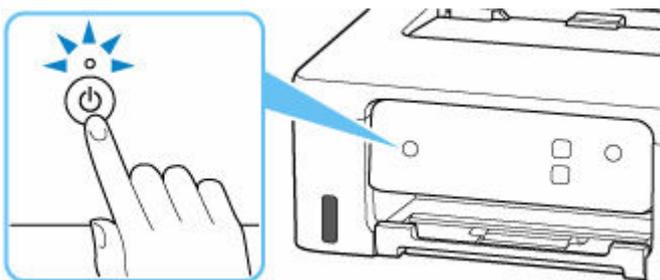
電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜くときは、かならず以下の手順に従ってください。

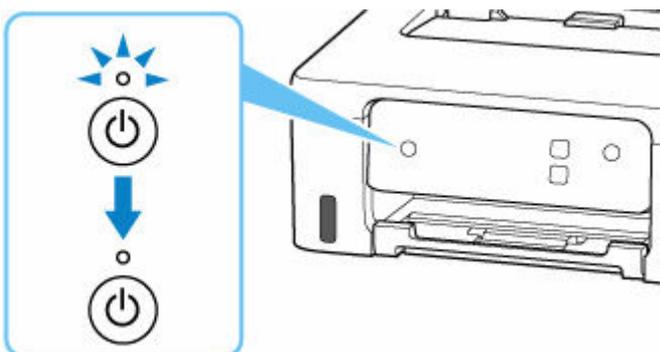
重要

- 電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目詰まりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

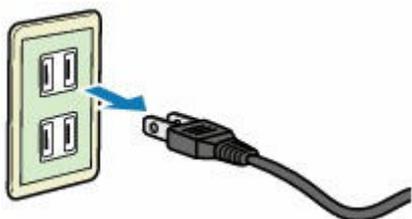
1. プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る



2. 電源ランプが消えたことを確認する



3. 電源プラグをコンセントから抜く



プリンターの設定を変更する

- ▶ [パソコンで設定を変更する \(Windows\)](#)
- ▶ [パソコンで設定を変更する \(macOS\)](#)
- ▶ [プリンターの操作パネルで設定を変更する](#)
- ▶ [ウェブブラウザからプリンターの設定を変更する](#)

パソコンで設定を変更する (Windows)

- ▶ 印刷オプションの設定を変更する
- ▶ 使用するインクを設定する
- ▶ プリンターの電源を操作する
- ▶ プリンターの設定を変更する

印刷オプションの設定を変更する

アプリケーションソフトから送信される印刷データに対して、プリンタードライバーの詳細設定を変更します。

画像データが抜け落ちるなど、うまく印刷できない場合に設定してください。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. [ページ設定] シートの [印刷オプション...] をクリックする

[印刷オプション] ダイアログボックスが表示されます。

3. 各設定を変更する

必要に応じて各項目の設定を変更し、[OK] をクリックします。

[ページ設定] シートに戻ります。

使用するインクを設定する

印刷に使用するインクを指定する機能です。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. [ページ設定] シートの [印刷オプション...] をクリックする

[印刷オプション] ダイアログボックスが表示されます。

3. [使用するインク] でインクを選ぶ

印刷に使用するインクを選び、[OK] をクリックします。

4. [ページ設定] シートの [OK] をクリックする

印刷を実行すると、指定したインクを使用して印刷されます。

▶▶▶ 重要

- 次の設定を行っている場合は、ブラック以外のインクを使用して印刷を行うため、[ブラックのみ] は機能しません。
 - [用紙・品質] シートの [用紙の種類] で [普通紙]、[封筒]、[インクジェットはがき(あて名面)]、[インクジェット写真用はがき(あて名面)]、[はがき(あて名面)]、[はがき] 以外を選んでいるとき
 - [ページ設定] シートの [フチなし全面印刷] にチェックマークが付いているとき
- プリンターに取り付けたプリントヘッドは取り外さないでください。プリントヘッドを取り外した状態では印刷できません。

プリンターの電源を操作する

Canon IJ Printer Assistant Tool から、プリンターの電源を操作します。



【電源オフ】

【電源オフ】は、プリンターの電源を切る機能です。Canon IJ Printer Assistant Tool からプリンターの電源を再度入れることはできません。

1. Canon IJ Printer Assistant Tool を開く

2. 電源オフを実行する

【電源オフ】をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
プリンターの電源がオフになります。



【自動電源設定】

【自動電源設定】では、【自動電源オン】、【自動電源オフ】の設定を行うことができます。

【自動電源オン】は、データが送られてきた場合に、自動的にプリンターの電源が入る機能です。

【自動電源オフ】は、プリンタードライバーやプリンターからの操作が一定時間行われていないときに、自動的にプリンターの電源を切る機能です。

1. Canon IJ Printer Assistant Tool を開く

2. プリンターの電源が入っていることを確認して、【自動電源設定】をクリックする

【自動電源設定】ダイアログボックスが表示されます。

▶▶▶ 参考

- プリンターの電源が入っていなかったり、プリンターとパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンはプリンターの情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。
この場合、[OK] をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されます。

3. 必要に応じて、以下の項目を設定する

【自動電源オン】

自動電源オンの設定を選びます。

【無効】を指定すると、自動電源オンは機能しません。

プリンターの電源が入っていることを確認して、[OK] をクリックすると、プリンターの設定が変更されます。

【有効】を指定すると、プリンターに印刷データが送られてきた場合に、自動的にプリンターの電源が入るようになります。

【自動電源オフ】

一覧から設定したい時間を指定します。プリンタードライバーやプリンターからの操作が指定した時間内に行われなかったとき、プリンターの電源が自動的に切れるようになります。

▶▶▶ 参考

- 自動電源オンを有効にしたり、自動電源オフを無効または時間を長く設定したりすると、消費電力が増加します。

4. 設定を適用する

[OK] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

これ以降は設定が有効になります。これらの機能がなくなった場合は、同様の手順でそれぞれの一覧から [無効] を選んでください。

▶▶▶ 参考

- [自動電源オン] の設定によって、プリンターの電源が入っていない場合の Canon IJ ステータスマニタのメッセージが異なります。
設定が [有効] のときは『プリンターは待機中です』と表示され、[無効] のときは『プリンターはオフラインです』と表示されます。

プリンターの設定を変更する

必要に応じてプリンターの設定を変更します。

プリンターの設定を変更する場合は、以下の2つの〔特殊設定〕画面のいずれかを開いて設定します。

- [\[ユーティリティ\] シート内の \[特殊設定\]](#)
- [Canon IJ Printer Assistant Tool 内の \[特殊設定\]](#)

印刷設定に関する機能は〔ユーティリティ〕シート内の〔特殊設定〕、それ以外は Canon IJ Printer Assistant Tool 内の〔特殊設定〕で設定できます。

〔ユーティリティ〕シート内の〔特殊設定〕

1. 〔ユーティリティ〕シートを開く

2. プリンターの電源が入っていることを確認して、〔特殊設定〕をクリックする

[〔特殊設定〕ダイアログボックス](#)が表示されます。

▶▶▶ 参考

- プリンターの電源が入っていなかったり、プリンターとパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンはプリンターの情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。
この場合、[OK] をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されます。

3. 各項目を設定する

必要に応じてプリンターの設定を変更します。

4. 設定を適用する

[OK] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

これ以降、プリンターは変更した設定で動作するようになります。

Canon IJ Printer Assistant Tool 内の〔特殊設定〕

1. Canon IJ Printer Assistant Tool を開く

2. プリンターの電源が入っていることを確認して、〔特殊設定〕をクリックする

[〔特殊設定〕ダイアログボックス](#)が表示されます。

▶▶▶ 参考

- プリンターの電源が入っていなかったり、プリンターとパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンはプリンターの情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。
この場合、[OK] をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されます。

3. 各項目を設定する

必要に応じてプリンターの設定を変更します。

4. 設定を適用する

[OK] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

これ以降、プリンターは変更した設定で動作するようになります。

パソコンで設定を変更する (macOS)

- ▶ プリンターの電源を操作する
- ▶ プリンターの設定を変更する

プリンターの電源を操作する

リモート UI から、プリンターの電源を操作します。

【省電力設定】

【省電力設定】では、自動電源オフ、自動電源オンの設定を行うことができます。

自動電源オフは、データが送られてこなかったり、プリンターからの操作が一定時間行われなかったりしたときに、自動的にプリンターの電源を切る機能です。

自動電源オンは、データが送られてくると自動的にプリンターの電源が入る機能です。

1. [リモート UI](#) から **【本体設定】** を選ぶ

2. **【省電力設定】** をクリックする

3. 以下の項目を設定する

【自動電源オフ】

一覧から設定したい時間を指定します。指定した時間内にデータが送られてこなかったり、プリンターからの操作が行われなかったりしたとき、プリンターの電源が自動的に切れるようになります。

【自動電源オン】

チェックマークを付けると、データが送られてくると自動的にプリンターの電源が入るようになります。

▶▶▶ 参考

- 自動電源オンを有効にしたり、自動電源オフを無効または時間を長く設定したりすると、消費電力が増加します。

4. 設定を適用する

[OK] をクリックします。

これ以降、プリンターは変更した設定で動作するようになります。

プリンターの設定を変更する

必要に応じてプリンターの設定を変更します。

1. プリンターの電源が入っていることを確認して、[リモート UI](#) から [本体設定] を選ぶ

2. 必要に応じて、次の項目を設定する

[印刷設定] - [用紙のこすれ改善]

高濃度のページを印刷する場合に、プリントヘッドと用紙の間隔を広げて、用紙のこすれを改善することができます。

用紙のこすれを改善するときはチェックマークを付けます。

[特殊設定] - [用紙の設定不一致を検知]

チェックマークを外すと、パソコンからの印刷時に、プリントダイアログで設定した用紙設定と、プリンター本体で設定する用紙情報が異なっても、メッセージを表示させずに印刷を続けることができます。

[インク乾燥待ち時間]

次ページの印刷開始までに、プリンターが休止する時間の長さを設定できます。一覧で設定した数字が大きいほど長く、小さいほど短くなります。

印刷面が完全に乾かないうちに次ページが排紙されて、用紙が汚れるような場合は、インク乾燥待ち時間を長く設定してください。

3. 設定を適用する

[OK] をクリックします。

これ以降、プリンターは変更した設定で動作するようになります。

プリンターの操作パネルで設定を変更する

- ▶ プリンターの操作パネルで設定できる項目
- ▶ インク残量管理
- ▶ 使用実績を確認する
- ▶ プリンターの設定を初期化する

プリンターの操作パネルで設定できる項目

エラーランプの点滅回数	設定できる項目
1	プリントヘッドクリーニング
2	ノズルチェックパターン印刷
3	給紙ローラークリーニング
4	インクふき取りクリーニング
5	用紙のこすれ改善
6	インク残量通知：有効
7	インク残量通知：無効
8	用紙の不一致検知：有効
9	用紙の不一致検知：無効
10	使用実績の印刷
11	全設定リセット

インク残量管理

インク残量通知機能を有効にする/インク残量カウントをリセットする

重要

- インクが満杯でない状態でインク残量カウントをリセットすると、インク残量が正しく検知できません。
インクタンクの上限ラインまでインクを補充したあと、インク残量通知機能を有効に設定してください。

1. プリンターの電源が入っていることを確認する

2. ストップボタンを押し続け、エラーランプが6回点滅したときに離す

インク残量通知機能が有効に設定され、インク残量カウントがリセットされます。

インク残量通知機能を無効にする

重要

- インク残量通知機能を無効にした場合はインクタンクのインク量を目視で確認してインクを補充してください。インクがインクタンクの下限ラインより少ない状態で印刷を続けると、十分な印刷品位が得られません。

1. プリンターの電源が入っていることを確認する

2. ストップボタンを押し続け、エラーランプが7回点滅したときに離す

インク残量通知機能が無効に設定されます。

使用実績を確認する

プリンターの使用実績を印刷して確認することができます。

1. プリンターの電源が入っていることを確認する
2. A4 またはレターサイズの普通紙をセットする
3. **ストップボタンを押し続け、エラーランプが 10 回点滅したときに離す**
使用実績が印刷されます。

プリンターの設定を初期化する

プリンターの設定を初期化して、ご利用開始時の設定に戻すことができます。

1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)
2. ストップボタンを押し続け、エラーランプが 11 回点滅したときに離す
すべての設定情報が初期化されます。

▶▶▶ 参考

- 次の設定項目は、ご利用開始時の設定には戻りません。
 - プリントヘッド位置調整結果

仕様

装置の概要

インターフェイス	プリンター接続部： Hi-Speed USB * * Hi-Speed USB でのご使用は、パソコン側が Hi-Speed USB に対応している必要があります。また、Hi-Speed USB インターフェイスは USB 1.1 の完全上位互換ですので、パソコン側のインターフェイスが USB 1.1 でも接続してご使用いただけます。
動作環境	温度： 5 ~ 35 °C 湿度： 10 ~ 90 % RH (結露しないこと) ※温度・湿度条件によっては、プリンターの性能を発揮できず、印刷品質の低下が起きる場合があります。 推奨環境は、以下のとおりです。 温度： 15 ~ 30 °C 湿度： 10 ~ 80 % RH (結露しないこと) ※写真印刷用紙などの温度・湿度条件については、用紙のパッケージまたは用紙に付属の取扱説明書を参照してください。
保存環境	温度： 0 ~ 40 °C 湿度： 5 ~ 95 % RH (結露しないこと)
電源	AC 100-240 V 50/60 Hz (付属の電源コードはお買い求めの国・地域専用です。)
消費電力	印刷時： 14 W 以下 *1 待機時 (スリープ時)： 0.6 W 以下 *1*2 待機時 (すべてのインターフェイス接続時)： 0.6 W 以下 電源 OFF 時： 0.1 W 以下 *3 *1 USB 接続時 *2 スリープへの移行時間は変更できません。 *3 電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
外形寸法 (幅 x 奥行き x 高さ)	約 416 x 330 x 146 mm (約 16.4 x 13 x 5.8 in.) ※トレイ類を格納した状態
質量	本体 約 4.6 kg (10.1 lb) ※プリントヘッドを取り付けた状態

動作条件

OS の動作条件が高い場合はそれに準じます。

Windows

対応 OS	Windows 11、Windows 10、Windows 8.1、Windows 7 SP1 注) 対応 OS がプレインストールされているコンピューター プリンタードライバー、IJ Printer Assistant Tool は以下の OS に対応しています。 Windows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016、Windows Server 2019、Windows Server 2022
ドライバーをインストールするのに必要な容量	1.5 GB 以上 容量は予告なく変更となる場合があります。

macOS

対応 OS	macOS Mojave 10.14.6 - macOS Monterey 12
-------	--

その他

Chrome OS ご利用頂ける機能等に制限があります。 詳細は、キヤノンのウェブサイトでご確認ください。

本マニュアルの内容は、予告なく変更することがあります。

用紙に関する情報

- ▶ **使用できる用紙について**
 - 用紙の最大積載枚数
- ▶ **使用できない用紙について**
- ▶ **用紙の取り扱いについて**
- ▶ **印刷できる範囲**

使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、文書のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。

- ➔ [用紙の種類](#)
- ➔ [サイズ](#)
- ➔ [重さ](#)

用紙の種類

キヤノン純正紙

参考

- 用紙の裏表や使用上の注意については、各用紙の取扱説明書を参照してください。
- 用紙の種類やサイズは、販売されている国や地域によって異なります。用紙の種類やサイズについて詳しくは、キヤノンのウェブサイトをご参照ください。

文書やレポートの印刷に適する用紙：

- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>
- キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>
- 高品位専用紙 <HR-101S>

写真の印刷に適する用紙：

- キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-201>
- キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>
- キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>
- キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- マットフォトペーパー <MP-101>

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙：

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101>
- キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>

オリジナルグッズが作れる用紙：

- フォトシールセット <PSHRS> (2面/4面/9面/16面)
- 両面マット名刺用紙 <MM-101>
- 貼ってはがせるプリントシール <RP-101>
- オリジナルマグネットシート <MG-101>
- アイロンプリントシート [白生地用] <LF-101>
- アイロンプリントシート [カラー生地用] <DF-101>

キヤノン純正紙以外の用紙

- 普通紙（再生紙を含む）
 - はがき／年賀はがき
 - インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき
 - インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき
 - 往復はがき
 - 封筒
- ➡ [用紙の最大積載枚数](#)
- ➡ [プリンタードライバーでの用紙の設定](#) (Windows)

サイズ

使用できる用紙サイズは、以下のとおりです。

▶▶▶ 参考

- ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

定型：

- レター
- リーガル
- Executive
- A6
- A5
- A4
- B5
- B-Oficio
- M-Oficio
- Foolscap
- Legal(India)
- KG/10x15cm(4x6)
- 13x18cm(5"x7")
- 7x10
- 六切/8"x10"
- L 判
- 2L 判
- スクエア 89mm
- スクエア 127mm
- はがき
- 往復はがき
- 商用 10 号封筒

- DL 封筒
- 長形 3 号
- 長形 4 号
- 洋形 4 号
- 洋形 6 号
- C5 封筒
- Monarch 封筒
- 名刺(55x91mm)

非定型：

- 最小サイズ：55.0 x 89.0 mm (2.17 x 3.50 in.)
- 最大サイズ：216.0 x 1200.0 mm (8.50 x 47.24 in.) *

* [用紙サイズ] の [長さ] を 676 mm (26.61 in.) を超える値に設定した場合は、[用紙の種類] は [普通紙] に設定されます。

重さ

使用できる用紙の重さは以下のとおりです。

- 普通紙：64～105 g /m² (17～28 lb)

用紙の最大積載枚数

後トレイや排紙トレイに積載できる枚数は、以下のとおりです。

- ➔ [後トレイの最大積載枚数](#)
- ➔ [排紙トレイの最大積載枚数](#)

参考

- 用紙の種類やサイズは、販売されている国や地域によって異なります。用紙の種類やサイズについては、キヤノンのウェブサイトを参照してください。

後トレイの最大積載枚数

キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ
キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>	約 90 枚
キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>	約 80 枚
キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>	約 100 枚
高品位専用紙 <HR-101S>*1	約 80 枚

写真の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ
キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-201>*2	A4、レター、13x18cm(5"x7")、六切/ 8"x10"、2L 判：10 枚 KG/10x15cm(4x6)、L 判、スクエア 89mm、スクエア 127mm、はがき：20 枚
キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>*2	
キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>*2	
キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>*2	
マットフォトペーパー <MP-101>	

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ
キヤノン写真はがき・マット <MH-101>	20 枚
キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>	

オリジナルグッズ作りに適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ
フォトシールセット <PSHRS> (2面/4面/9面/16面)	1 枚
貼ってはがせるプリントシール <RP-101>	
オリジナルマグネットシート <MG-101>	
アイロンプリントシート [白生地用] <LF-101>	
アイロンプリントシート [カラー生地用] <DF-101>	

両面マット名刺用紙 <MM-101>	20 枚
--------------------	------

キヤノン純正紙以外の用紙

用紙の名称	後トレイ
普通紙（再生紙を含む）*1	約 100 枚（リーガル、B-Oficio、M-Oficio、Foolscap、Legal(India) : 10 枚)
はがき／年賀はがき 往復はがき*1	40 枚
インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき	20 枚
封筒	10 枚

*1 用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を半分以下に減らしてください。

*2 用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡が付いたり、用紙がうまく送られなかったりする場合があります。その場合は、用紙を 1 枚ずつセットしてください。

排紙トレイの最大積載枚数

キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	排紙トレイ
キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101> キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201> キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101> 高品位専用紙 <HR-101S>	約 50 枚

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	排紙トレイ
キヤノン写真はがき・マット <MH-101> キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>	20 枚

キヤノン純正紙以外の用紙

用紙の名称	排紙トレイ
普通紙（再生紙を含む）	約 50 枚（リーガル : 10 枚）
はがき／年賀はがき インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき	20 枚

上記以外の用紙については、にじみや変色を防ぐため、続けて印刷するときは、先に印刷した用紙を排紙トレイから取り出すことをお勧めします。

使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている／反りのある／しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙（はがき／L判など、A5サイズより小さい用紙に印刷する場合）
- 絵はがき
- 一度折り曲げた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- 角形封筒
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている長形封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形または正方形以外の形状の用紙
- ホチキスや粘着剤などでとじている用紙
- ラベルシールなど裏面に粘着剤が付いている用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙

用紙の取り扱いについて

- すべての用紙は、こすったり、傷をつけたりしないように丁寧に扱ってください。
- できるだけ用紙の端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。手についた汗や油分が印刷面に付くと、印刷品質が低下する場合があります。
- 印刷後は、インクが十分に乾いてから取り扱ってください。また乾いたあとも、できるだけ印刷した面に触れないよう丁寧に扱ってください。顔料インクの特性上、こすったり、引っかいたりすると、インクがはがれる場合があります。
- 用紙は印刷する直前に、印刷する枚数だけをパッケージから取り出して使用してください。
- 反りを防ぐため、使用しない用紙は用紙が入っていたパッケージに入れ、水平に置いて保管してください。また、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。

エコノミーモードについて

印刷品質でエコノミーを選ぶと、インクの消費が抑えられます。そのため、印刷品質で標準を選択した時より多くの印字が可能となります。

- **印字可能枚数 (A4 普通紙)**

ブラックインクボトル 1 本の印字可能枚数

標準モード : 6,000 枚

エコノミーモード : 7,600 枚

カラーインクボトル 1 本の印字可能枚数

標準モード : 7,700 枚

エコノミーモード : 8,100 枚

- **測定条件**

- 測定画像 :

カラー印刷の場合 A4 カラー文書 ISO/IEC24712

- 測定方法 :

キヤノンオリジナル

- 使用用紙 :

普通紙

- ドライバー設定 :

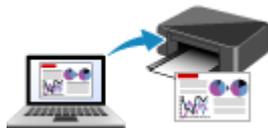
普通紙設定時のデフォルト設定 ([印刷品質] は [エコノミー]) に設定

- フチなし全面印刷 :

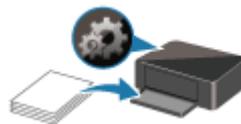
OFF

※印字可能枚数は、はじめてプリンターをご使用になる際に充填したインクボトルではなく、2 回目以降に充填するインクボトルを使用して算出しています。

プリント



パソコンから印刷する



印刷時の用紙設定

パソコンから印刷する

- ▶ アプリケーションソフトで印刷する（Windows プリンタードライバー）
- ▶ アプリケーションソフトで印刷する（macOS）
- ▶ キヤノンのアプリケーションソフトを使って印刷する
- ▶ Chrome OS から印刷する

アプリケーションソフトで印刷する（Windows プリンタードライバー）

- ▶ **かんたんな設定で印刷する** ▼基本
- ▶ **基本の操作（基本設定シート）**
- ▶ **用紙や印刷品質などを設定する（用紙・品質シート）**
- ▶ **印刷物のレイアウトを設定する（ページ設定シート）**
- ▶ **プリンタードライバーの概要**
- ▶ **ドライバーを更新する**
- ▶ **ネットワーク環境でプリンターを共有する**

かんたんな設定で印刷する

[基本設定] シートで、さまざまな目的に合った印刷ができます。

1. プリンターの電源が入っていることを確認する

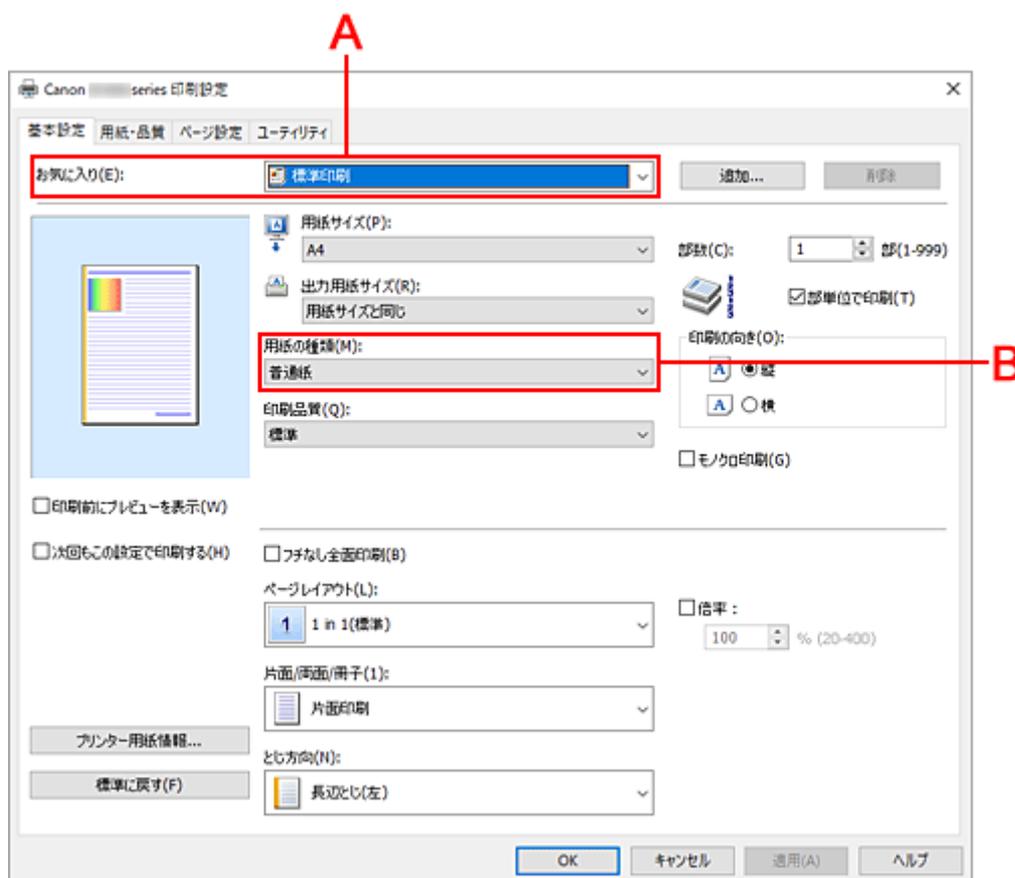
2. プリンタードライバーの設定画面を開く

3. お気に入り (A) を選ぶ

[基本設定] シートの [お気に入り] で、目的に合った印刷設定を選びます。
印刷設定を選ぶと、[用紙サイズ] や [用紙の種類] が自動で切り替わります。

参考

- [出力用紙サイズ] から実際に印刷する用紙サイズを選ぶと、選択した用紙サイズに合わせて自動的に倍率が設定されます。
任意の倍率を選択する場合には、[倍率] にチェックマークを付けて数値を入力します。



4. 必要に応じて用紙の種類 (B) を選ぶ

5. 用紙をセットする

6. [OK] をクリックする

参考

- プリンタードライバーで設定する用紙情報については、以下を参照してください。

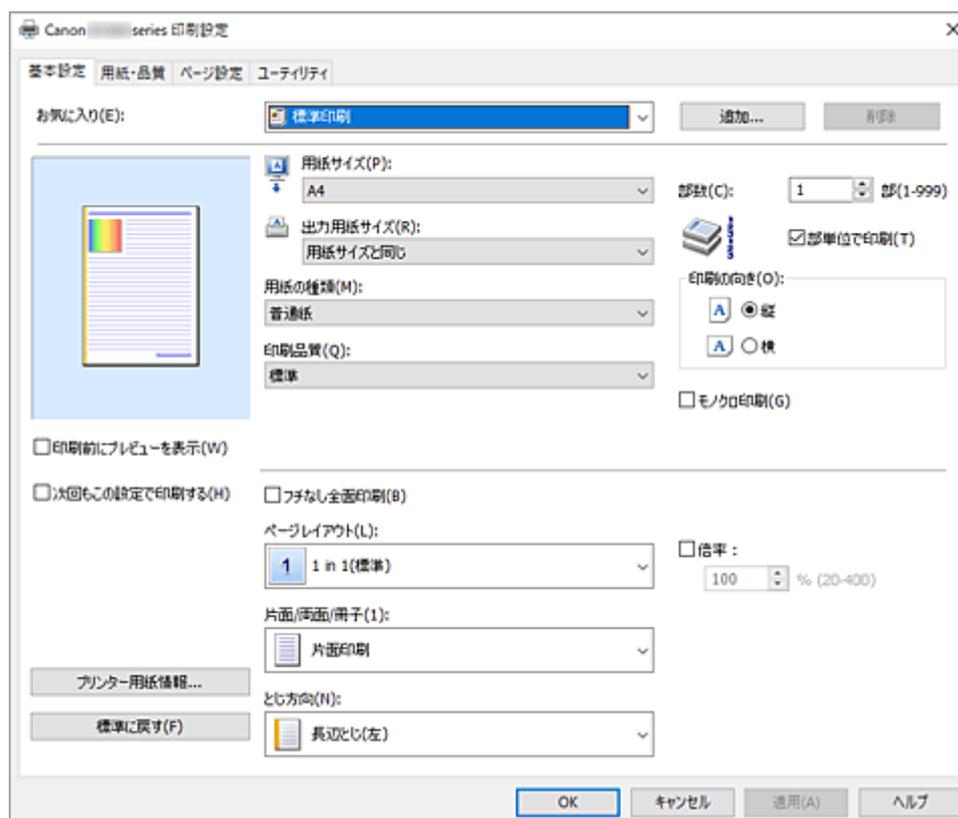
基本の操作（基本設定シート）

- ▶ **「基本設定」シートの画面説明**
- ▶ **プリンタードライバーでの用紙の設定**

【基本設定】シートの画面説明

[基本設定] シートには、一般的に使う印刷設定が登録されています。登録された設定を選ぶと、あらかじめ設定された内容に自動的に切り替わります。

- [お気に入り](#)
- [設定ビュー](#)
- [印刷前にプレビューを表示](#)
- [次回もこの設定で印刷する](#)
- [用紙サイズ](#)
- [出力用紙サイズ](#)
- [用紙の種類](#)
- [印刷品質](#)
- [部数](#)
- [部単位で印刷](#)
- [印刷の向き](#)
- [モノクロ印刷](#)
- [フチなし全面印刷](#)
- [ページレイアウト](#)
- [倍率](#)
- [片面/両面/冊子](#)
- [とじ方向](#)



【お気に入り】

一般的によく使う印刷設定の名称とアイコンが登録してあります。目的に応じて印刷設定を選ぶと、それに合った設定が適用されます。

印刷設定を変更し、名称を付けて登録することもできます。登録した印刷設定は削除できます。

【標準印刷】

工場出荷時の設定です。

アプリケーションソフトから [用紙サイズ]、[印刷の向き]、[部数] の設定を行っている場合は、その設定が優先されます。

【写真印刷】

写真を印刷するときに選ぶと、一般的に使用される写真用紙と写真サイズが設定されます。[フチなし全面印刷] にチェックマークが付きます。

アプリケーションソフトから [印刷の向き] や [部数] の設定を行っている場合は、その設定が優先されます。

【文書印刷】

一般的な文書を印刷するときに選びます。

アプリケーションソフトから [用紙サイズ]、[印刷の向き]、[部数] の設定を行っている場合は、その設定が優先されます。

【用紙節約印刷】

一般的な文書を、用紙を節約して印刷するときに選びます。[ページレイアウト] が [2 in 1] に設定され、[片面/両面/冊子] が [両面印刷(手動)] に設定されます。

アプリケーションソフトから [用紙サイズ]、[印刷の向き]、[部数] の設定を行っている場合は、その設定が優先されます。

【グリーティングカード印刷】

グリーティングカードを印刷するときに選ぶと、自動的に [用紙の種類] が [インクジェットグリーティングカード] に設定されます。また、[印刷品質] は [きれい] に設定され、[フチなし全面印刷] にチェックマークが付きます。

▶▶▶ 参考

- 印刷設定の順番を並び替えることはできません。

【追加...】

[【お気に入りの追加】ダイアログボックス](#)を表示します。

[基本設定] シート、[用紙・品質] シート、および [ページ設定] シートで設定した内容を [お気に入り] に保存したいときにクリックしてください。

【削除】

登録されている印刷設定を削除します。

[よく使う設定] から削除したい設定の名称を選び、[削除] をクリックすると確認のメッセージが表示されます。[OK] をクリックすると、指定した印刷設定は削除されます。

▶▶▶ 参考

- 初期設定で登録されている印刷設定は削除できません。

設定ビュー

用紙のイラストは、原稿が用紙にどのようにレイアウトされるかを表示しています。全体のレイアウトをおおまかなイメージで確認することができます。

【印刷前にプレビューを表示】

印刷を実行する前に、どのような印刷結果になるかを表示します。

印刷前にプレビューを表示するときは、チェックマークを付けてください。

プレビューを表示しないときは、チェックマークを外してください。

【次回もこの設定で印刷する】

現在の設定で次回以降も印刷を行います。

この機能にチェックマークを付けてから [プリンタードライバーの設定画面](#) を閉じると、[基本設定] シ

ート、[用紙・品質] シート、および [ページ設定] シートで設定した内容が保存され、同じ設定で次回以降も印刷できます。

▶▶▶ 重要

- 別のユーザー名でログオンした場合は、この機能にチェックマークを付けたときの設定は反映されません。
- アプリケーションソフトで設定を行っている場合は、その設定が優先されます。

【用紙サイズ】

用紙サイズを選びます。

アプリケーションソフトで指定した用紙サイズと同じものを選んでください。

[ユーザー定義用紙...] を選ぶと [【ユーザー定義用紙】ダイアログボックス](#)が表示され、用紙の縦、横のサイズを任意に指定することができます。

【出力用紙サイズ】

実際にプリンターにセットしている用紙サイズを選びます。

通常は [用紙サイズと同じ] と表示され、等倍で印刷する設定になっています。

[用紙サイズ] より小さいサイズを選ぶと用紙に合わせて原稿を縮小して印刷し、大きいサイズを選ぶと拡大して印刷します。

また、[ユーザー定義用紙...] を選ぶと [【ユーザー定義用紙】ダイアログボックス](#)が表示され、用紙の縦、横のサイズを任意に指定することができます。

【用紙の種類】

印刷に使用する用紙の種類を選びます。

実際にプリンターにセットしているものと一致させるようにしてください。その用紙の材質に合った印刷ができるようになります。

【印刷品質】

目的に合った印刷の品質を選びます。

いずれかを選ぶと、目的にふさわしい印刷品質のレベルが設定されます。

印刷品質のレベルを個別に設定するときは、[用紙・品質] シートの [印刷品質] で [ユーザー設定] を選びます。[設定...] が有効になり、[【ユーザー設定】ダイアログボックス](#)を開いて、設定ができるようになります。

【きれい】

印刷のスピードよりも品位を優先して印刷します。

【標準】

標準的なスピードと品位で印刷します。

【エコノミー】

インクを節約して印刷します。

▶▶▶ 参考

- [印刷品質] で [エコノミー] を選ぶと、インクの消費が抑えられます。そのため、[標準] を選んだ時より多くの印字が可能となります。
エコノミーモードの詳細については、[「エコノミーモードについて」](#)を参照してください。

【部数】

印刷する部数を指定します。1~999 部まで指定可能です。

▶▶▶ 重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、プリンタードライバーで設定を行ってください。印刷結果が思わしくない場合は、アプリケーションソフトで設定を行ってください。

【部単位で印刷】

2部以上の印刷を行うときに1部ずつまとまるように印刷したいときは、チェックマークを付けてください。

同一ページでまとまるように印刷したいときは、チェックマークを外してください。

▶▶▶ 重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、プリンタードライバーでの設定を優先し、印刷結果が思わしくない場合はアプリケーションソフトで設定を行ってください。両方で設定すると、印刷枚数が2つの設定をかけた数になったり、印刷順序の指定が無効になったりすることがあります。

【印刷の向き】

用紙に対する印刷方向を選びます。

原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、アプリケーションソフトと同じものを選んでください。

【縦】

紙送りに対して、原稿の上下が変わらないように印刷します。通常はこの設定になっています。

【横】

紙送りに対して、原稿を90度回転させて印刷します。

回転方向は、[\[ユーティリティ\] シート](#)の[特殊設定]ダイアログボックスの[印刷の向き[横]の回転方向を左90度にする]で変更することができます。

左90度に回転させて印刷するときは、[印刷の向き[横]の回転方向を左90度にする]のチェックマークを付けてください。

【モノクロ印刷】

印刷時に原稿をモノクロのデータに変換して印刷する機能です。

【フチなし全面印刷】

用紙に余白部分のないフチなし全面印刷を行います。

フチなし全面印刷では、用紙からわずかにみ出す大きさに原稿が拡大されます。そのため、余白部分(フチ)ができない印刷が可能になります。

用紙からはみ出す原稿の量を調整する場合は、[ページ設定]シートで[フチなし全面印刷]にチェックマークを付け、[はみ出し量]で設定してください。

【ページレイアウト】

原稿をどのような大きさで、どのように用紙に配置して印刷するかを選びます。

【1 in 1(標準)】～【16 in 1】

1枚の用紙に複数ページの原稿を並べて印刷します。

ページ順序を変更する場合は、[詳細設定...]をクリックします。表示される[\[割り付け印刷\]ダイアログボックス](#)で[ページ順序]を指定してください。

【ポスター(1 x 2)】～【ポスター(4 x 4)】

印刷する画像データを拡大して、複数の用紙に分割して印刷する機能です。用紙を貼り合わせると、ポスターのような大判の印刷物に仕上げることができます。

【詳細設定...】

[\[分割/ポスター印刷\]ダイアログボックス](#)を表示します。

分割/ポスター印刷について詳細な設定を行うことができます。

【倍率】

原稿を拡大または縮小するときの倍率を指定します。

【片面/両面/冊子】

【片面印刷】

用紙の片面に印刷するときを選びます。

【両面印刷(手動)】

用紙の両面に印刷するときを選びます。

【冊子印刷】

冊子印刷は小冊子を作成するとき便利な機能です。中央で折ってとしたときにページの順番が揃うように、ページを配分しながら両面印刷します。

【詳細設定...】

[【冊子印刷】ダイアログボックス](#)を表示します。

冊子印刷について詳細な設定を行うことができます。

【とじ方向】

とじしろの位置を設定します。[印刷の向き] や [ページレイアウト] の設定を判別し、自動的に最適なとじしろの位置が選ばれます。[とじ方向]を確認し、変更する場合は、一覧から選びます。

とじしろの幅を指定する場合は、[ページ設定] シートから設定してください。

【プリンター用紙情報...】

[【プリンター用紙情報】ダイアログボックス](#)を表示します。

プリンター本体の設定を確認したり、確認した設定をプリンタードライバーに反映したりすることができます。

【標準に戻す】

変更した設定を、標準の設定に戻します。

クリックすると、[基本設定] シート、[用紙・品質] シート、[ページ設定] シートのすべての設定は、標準の設定（工場出荷時の設定）に戻ります。

【お気に入りの追加】ダイアログボックス

[基本設定] シート、[用紙・品質] シート、[ページ設定] シートで設定した内容を保存して、[基本設定] シートの [お気に入り] に追加します。

【名称】

登録する印刷設定の名称を入力します。

半角、全角ともに 255 文字まで入力できます。

入力した名称はアイコンとともに、[基本設定] シートの [お気に入り] に表示されます。

【オプション...】

[【お気に入りの追加】ダイアログボックス](#)を表示します。

保存する印刷設定の詳細を変更します。

【お気に入りの追加】ダイアログボックス

[お気に入り] に登録する印刷設定のアイコンを選んだり、印刷設定に保存する項目を変更したりします。

【アイコン】

登録する印刷設定のアイコンを選びます。

選んだアイコンは名称とともに、[基本設定] シートの [お気に入り] に表示されます。

【用紙サイズを保存する】

[お気に入り] の印刷設定に用紙サイズを保存します。

印刷設定を選んだとき、保存された用紙サイズを適用したい場合はチェックマークを付けます。

チェックマークを外すと、用紙サイズは保存されないため、印刷設定を選んだときに用紙サイズの設定は適用されません。アプリケーションソフトで指定した用紙サイズで印刷します。

【印刷の向きを保存する】

【お気に入り】の印刷設定に【印刷の向き】を保存します。
印刷設定を選んだとき、保存された印刷の向きを適用したい場合はチェックマークを付けます。
チェックマークを外すと、印刷の向きは保存されないため、印刷設定を選んだときに【印刷の向き】の設定は適用されません。アプリケーションソフトで選んだ印刷の向きで印刷します。

【部数を保存する】

【お気に入り】の印刷設定に【部数】を保存します。
印刷設定を選んだとき、保存された部数を適用したい場合はチェックマークを付けます。
チェックマークを外すと、部数は保存されないため、印刷設定を選んだときに【部数】の設定は適用されません。アプリケーションソフトで設定した部数で印刷します。

【ユーザー定義用紙】ダイアログボックス

使用する用紙の横の幅と縦の長さを入力します。

【単位】

ユーザー定義用紙のサイズを入力する単位を選びます。

【用紙サイズ】

用紙の【幅】と【長さ】を指定します。単位は【単位】で選ばれた状態で表示されます。

【割り付け印刷】ダイアログボックス

1枚の用紙に配置する原稿のページ数、ページ順序、枠線の有無を選びます。ここで設定した内容はプリンタードライバーの設定ビューで確認できます。

【ページ順序】

1枚の用紙に印刷する原稿の配置方向を指定します。

【枠線】

原稿のページを囲むように枠線を印刷します。枠線を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【分割/ポスター印刷】ダイアログボックス

印刷される画像の大きさを選びます。また、ポスターとして貼り合わせるときに便利な切り取り線/のりしろの印刷も設定できます。

ここで設定した内容はプリンタードライバーの設定ビューで確認できます。

【切り取り/のりしろを印刷】

ポスターとして貼り合わせるときに目安となる「切り取り」や「のりしろ」の文字を印刷します。文字を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

▶▶▶ 参考

- お使いのプリンタードライバーの環境によっては、この機能は使用できないことがあります。

【切り取り線を印刷】

ポスターとして貼り合わせるときに目安となる切り取り線を印刷します。切り取り線を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【印刷範囲】

印刷範囲を指定します。通常は【すべて】を選んでください。
【ページ指定】を選ぶと、特定のページや範囲を指定できます。

▶▶▶ 参考

- 一部のページがうまく印刷できなかったときは、[ページ設定] シートの設定ビューで、印刷したくないページをクリックして指定してください。印刷を実行すると、表示されているページのみを印刷できます。

【冊子印刷】ダイアログボックス

冊子に仕上げたときのとじかたを設定します。また、原稿を片面だけに印刷したり、枠線を付ける設定をしたりすることもできます。

ここで設定した内容はプリンタードライバーの設定ビューで確認できます。

プレビューアイコン

[冊子印刷] ダイアログボックスの設定状態を表します。

小冊子に仕上げたとき、どのような体裁になるか確認できます。

【とじかた】

小冊子に仕上げたときに、どちら側をとじるか指定します。

【白ページを挿入】

小冊子に仕上げたとき、原稿を片側だけに印刷するか、両面に印刷するかを選びます。

片側だけに原稿を印刷する場合は、チェックマークを付け、一覧から白紙にする側を選びます。

【とじしろ】

とじしろの幅を指定します。

指定した幅が用紙の中央からのとじしろとなります。

【枠線】

原稿のページを囲むように枠線を印刷します。

枠線を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【プリンター用紙情報】ダイアログボックス

プリンター本体の設定を確認したり、確認した設定をプリンタードライバーに反映したりします。

【給紙方法】

用紙の給紙方法を表示しています。

【用紙の種類】

現在、プリンター本体で設定している [用紙の種類] が表示されます。

[設定] をクリックすると、表示された設定がプリンタードライバーに反映されます。

【出力用紙サイズ】

現在、プリンター本体で設定している [出力用紙サイズ] が表示されます。

[設定] をクリックすると、表示された設定がプリンタードライバーに反映されます。

プリンタードライバーでの用紙の設定

プリンターを使用するときは、最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙を選んでください。使用する用紙の種類に応じて、プリンタードライバーで、以下のように用紙の種類の設定を行ってください。

キヤノン純正紙（文書やレポートの印刷）

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの【用紙の種類】
キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>	[普通紙]
キヤノン普通紙・ホワイト両面厚口 <SW-201>	[普通紙]
キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>	[普通紙]
高品位専用紙 <HR-101S>	[高品位専用紙]

キヤノン純正紙（写真の印刷）

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの【用紙の種類】
キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>	[写真用紙 光沢ゴールド]
キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>	[写真用紙 微粒面光沢 ラスター]
キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>	[写真用紙 絹目調]
キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-201>	[写真用紙 光沢 スタンダード]
マットフォトペーパー <MP-101>	[マットフォトペーパー]

キヤノン純正紙（年賀状、挨拶状の印刷）

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの【用紙の種類】
キヤノン写真はがき・マット <MH-101>	通信面：[インクジェットはがき(通信面)] あて名面：[インクジェットはがき(あて名面)] または [はがき]
キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>	通信面：[インクジェット写真用はがき(通信面)] あて名面：[インクジェット写真用はがき(あて名面)] または [はがき]

キヤノン純正紙（オリジナルグッズ作り）

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの【用紙の種類】
フォトシールセット（2面/4面/9面/16面） <PSHRS>	[写真用紙 光沢 スタンダード]
両面マット名刺用紙 <MM-101>	写真・イラスト：[写真用紙 光沢ゴールド] 文字：[普通紙]
貼ってはがせるプリントシール <RP-101>	[写真用紙 光沢 スタンダード]
オリジナルマグネットシート <MG-101>	[写真用紙 光沢 スタンダード]

アイロンプリントシート [白生地用] <LF-101>	[アイロンプリントシート(白生地用)]
アイロンプリントシート [カラー生地用] <DF-101>	[アイロンプリントシート(カラー生地用)]

市販の用紙

用紙の名称	プリンタードライバーでの【用紙の種類】
普通紙（再生紙を含む）	[普通紙]
はがき／年賀はがき	通信面：[はがき] あて名面：[はがき(あて名面)] または [はがき]
インクジェットはがき／インクジェット紙 年賀はがき	通信面：[インクジェットはがき(通信面)] あて名面：[インクジェットはがき(あて名面)] または [はがき]
インクジェット光沢はがき／写真用年賀は がき	通信面：[インクジェット写真用はがき(通信面)] あて名面：[インクジェット写真用はがき(あて名面)] または [はがき]
往復はがき	[はがき]
封筒	[封筒]
グリーティングカード	[インクジェットグリーティングカード]
スクラップブック用紙	[スクラップブック用紙]

はがきに印刷する

1. プリンターにはがきをセットする

2. プリンタードライバーの設定画面を開く

3. 印刷の設定を選ぶ

[基本設定] シートの [お気に入り] で [標準印刷] を選びます。

4. 用紙サイズを選ぶ

[出力用紙サイズ] で [はがき]、または [往復はがき] を選びます。

重要

- 往復はがきは、パソコンからの印刷にのみ使用できます。
- 往復はがきに印刷するときは、お使いのアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで用紙サイズをかならず [往復はがき] に設定してください。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目が付くと、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。

5. 用紙の種類を選ぶ

[用紙の種類] の [はがき] で使用するはがきを選びます。

重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとにあて名面を印刷することをお勧めします。
- あて名面を印刷する場合と、通信面を印刷する場合は、プリンタードライバーでの用紙設定が異なります。

6. 印刷の向きを設定する

あて名を横書きで印刷する場合は、[印刷の向き] で [横] を選びます。

7. 印刷品質を選ぶ

[印刷品質] で、目的に合った印刷品質を選びます。

8. [OK] をクリックする

印刷を実行すると、はがきに印刷されます。

封筒に印刷する

長形封筒と洋形封筒で、印刷方法が異なります。

長形封筒に印刷する場合

原稿が自動的に 180 度回転され、はがきのあて名を印刷するときとは上下逆向きに印刷されます。

1. プリンターに封筒をセットする

2. プリンタードライバーの設定画面を開く

3. 用紙の種類を選ぶ

[用紙の種類] で [封筒] を選びます。

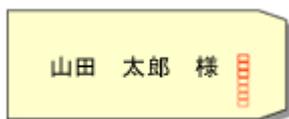
4. 用紙サイズを選ぶ

[封筒サイズの設定] ダイアログボックスが表示された場合は使用する封筒のサイズを選び、[OK] をクリックします。

5. 必要に応じて、次の項目を設定する

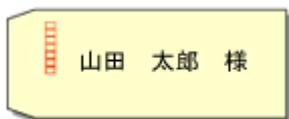
- あて名を横書きにして、ふたの位置を右側にして印刷したいとき

[印刷の向き] で [横] を選び、[ページ設定] シートで [180 度回転] にチェックマークを付けます。



- あて名を横書きにして、ふたの位置を左側にして印刷したいとき

[印刷の向き] で [横] を選び、[ページ設定] シートで [180 度回転] のチェックマークを外します。



6. 印刷品質を選ぶ

[基本設定] シートの [印刷品質] で、目的に合った印刷品質を選びます。

7. [OK] をクリックする

印刷を実行すると、長形封筒に印刷されます。

重要

- 封筒のサイズや印刷の向きを正しく選ばないと、上下逆さまに印刷されたり、90 度回転して印刷されたりします。
- 使用しているアプリケーションソフトによっては、原稿が自動的に回転されず、上下逆向きに印刷されることがあります。その場合は、[ページ設定] シートで [180 度回転] にチェックマークを付けてください。

洋形封筒に印刷する場合

通常の印刷と同じ向きに印刷されます。

1. プリンターに封筒をセットする

2. プリンタードライバーの設定画面を開く

3. 用紙の種類を選ぶ

[用紙の種類] で [封筒] を選びます。

4. 用紙サイズを選ぶ

[封筒サイズの設定] ダイアログボックスが表示された場合は使用する封筒のサイズを選び、[OK] をクリックします。

5. 印刷の向きを設定する

あて名を横書きで印刷する場合は、[印刷の向き] で [横] を選びます。



参考

- [出力用紙サイズ] で [商用 10 号封筒]、[DL 封筒]、[洋形 4 号]、[洋形 6 号]、[C5 封筒]、または [Monarch 封筒] を選んでいる場合、[\[ユーティリティ\] シートの \[特殊設定\]](#) の [印刷の向き[横]の回転方向を左 90 度にする] の設定に関わらず、印刷の向きを左 90 度に回転して印刷します。

6. 印刷品質を選ぶ

[印刷品質] で、目的に合った印刷品質を選びます。

7. [OK] をクリックする

印刷を実行すると、洋形封筒に印刷されます。

重要

- 封筒印刷を実行すると、ガイドメッセージが表示される場合があります。このガイドメッセージは、[今後、このメッセージを表示しない] にチェックマークを付けると、表示されなくなります。ガイドを再び表示するには、[ユーティリティ] シートの [プリンター状態の確認] をクリックし、Canon IJ ステータスマニタを起動します。[オプション] メニューの [ガイドメッセージを表示] から [封筒印刷] をクリックして、設定を有効にしてください。

よく使う印刷設定を登録する

よく使う印刷設定を、[基本設定] シートの [お気に入り] に登録して使用することが可能です。不要になった印刷設定は削除できます。

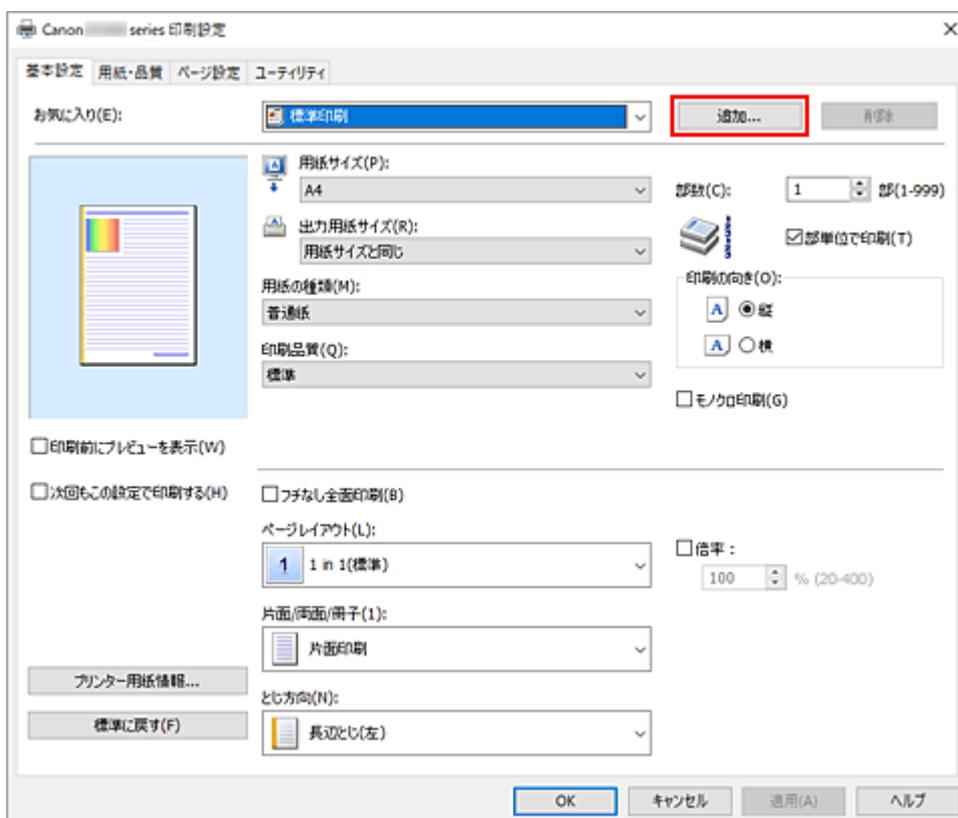
印刷設定を登録する

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

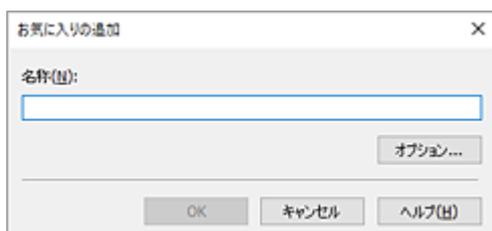
2. 必要な項目を設定する

[基本設定] シートの [お気に入り] で使用する印刷設定を選び、必要に応じて各設定を変更します。
[用紙・品質] シート、[ページ設定] シートの設定も登録できます。

3. [追加...] をクリックする



[お気に入りの追加] ダイアログボックスが表示されます。



4. 設定を保存する

[名称] に登録する印刷設定の名称を入力します。必要に応じて [オプション...] をクリックし、各項目を設定して、[OK] をクリックしてください。

[お気に入りの追加] ダイアログボックスで [OK] をクリックすると、印刷設定が保存され、[基本設

定] シートに戻ります。
[お気に入り] に名称とアイコンが表示されます。

▶▶▶ 重要

- 各シートで設定した用紙サイズ、印刷の向き、部数を保存するには、[オプション...] をクリックして、各項目にチェックマークを付ける必要があります。

▶▶▶ 参考

- プリンタードライバーの再インストールやバージョンアップを行うと、登録した印刷設定は [お気に入り] から削除されます。
また、登録した印刷設定だけを保存することはできません。削除された場合は、印刷設定の登録をやり直してください。

不要になった印刷設定を削除する

1. 削除する印刷設定を選ぶ

[基本設定] シートの [お気に入り] から、削除したい印刷設定の名前を選びます。

2. 印刷設定を削除する

[削除] をクリックし、メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
選んだ印刷設定が [お気に入り] から削除されます。

▶▶▶ 参考

- 初期設定で登録されている印刷設定は削除できません。

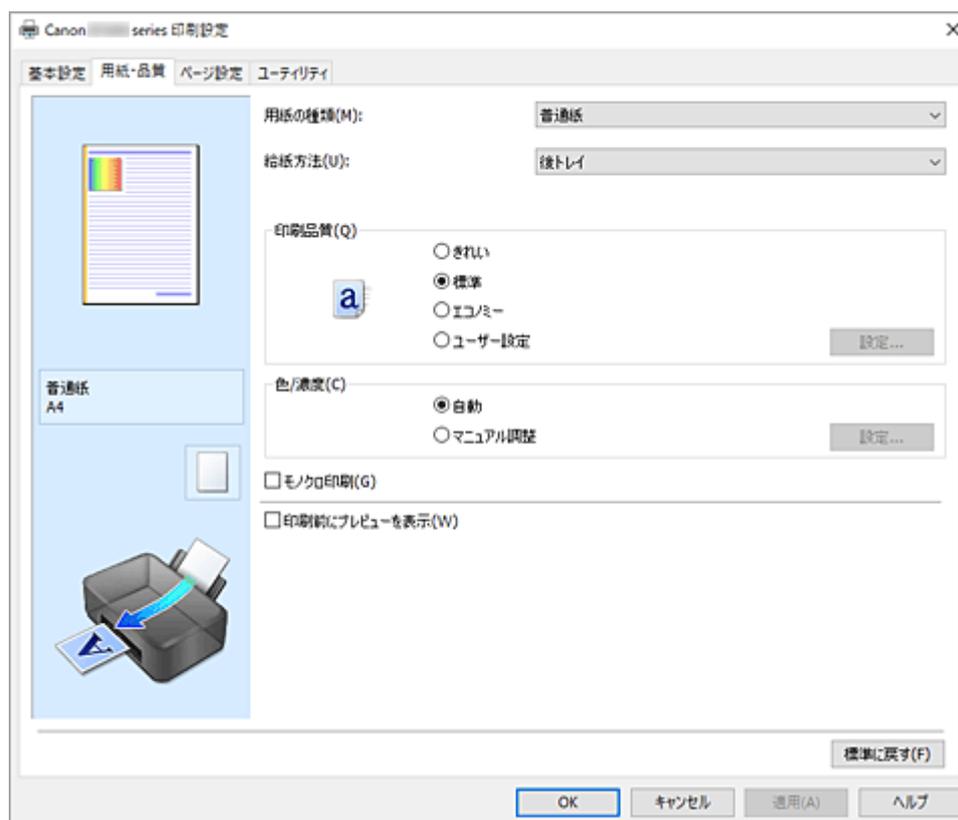
用紙や印刷品質などを設定する（用紙・品質シート）

- ▶ **[用紙・品質] シートの画面説明**
- ▶ **色を調整する**
- ▶ **色補正の方法を指定する**
 - 画像データに適した写真印刷を行うには
 - プリンタードライバーで色の補正を行う
 - ICCプロファイルを使用して印刷する

【用紙・品質】シートの画面説明

【用紙・品質】シートでは、プリンターにセットしている用紙の種類に合わせて、基本的な印刷設定を行います。また、印刷品質や色あいなどの調整もできます。

- [設定ビュー](#)
- [用紙の種類](#)
- [給紙方法](#)
- [印刷品質](#)
- [色/濃度](#)
- [モノクロ印刷](#)
- [印刷前にプレビューを表示](#)



設定ビュー

用紙のイラストは、原稿が用紙にどのようにレイアウトされるかを表示しています。全体のレイアウトをおおまかなイメージで確認することができます。

【用紙の種類】

印刷に使用する用紙の種類を選びます。

実際にプリンターにセットしているものと一致させるようにしてください。その用紙の材質に合った印刷ができるようになります。

【給紙方法】

用紙の給紙方法を表示しています。

【後トレイ】

常に後トレイから給紙を行います。

【印刷品質】

目的に合った印刷の品質を選びます。

いずれかを選ぶと、目的にふさわしい印刷品質のレベルが設定されます。

▶▶▶ 重要

- [用紙の種類] の設定によっては、[印刷品質] を変更しても同じ印刷結果になることがあります。

[きれい]

印刷のスピードよりも品位を優先して印刷します。

[標準]

標準的なスピードと品位で印刷します。

[エコノミー]

インクを節約して印刷します。

▶▶▶ 参考

- [印刷品質] で [エコノミー] を選ぶと、インクの消費が抑えられます。そのため、[標準] を選んだ時より多くの印字が可能となります。
エコノミーモードの詳細については、[「エコノミーモードについて」](#)を参照してください。

[ユーザー設定]

印刷品質のレベルを個別に設定するときに選びます。

[設定...]

[印刷品質] で [ユーザー設定] を選ぶと、クリックできるようになります。

[\[ユーザー設定\] ダイアログボックス](#)を開いて、印刷品質のレベルを個別に設定することができます。

[色/濃度]

色の調整のしかたを選びます。

[自動]

[シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]、[明るさ]、[コントラスト]などを自動的に調整します。

[マニュアル調整]

[シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]、[明るさ]、[コントラスト]などを個別に設定したり、[色補正]の方法を選んだりするときに選びます。

[設定...]

[色/濃度] で [マニュアル調整] を選ぶと、クリックできるようになります。

[マニュアル色調整] ダイアログボックスの [\[色調整\] シート](#)で [シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]、[明るさ]、[コントラスト]などの色に関する設定を個別に調整したり、[\[マッチング\] シート](#)で [色補正]の方法を選んだりすることができます。

▶▶▶ 参考

- ICC プロファイルを利用して色の補正をしたい場合は、[マニュアル色調整] ダイアログボックスで設定できます。

[モノクロ印刷]

印刷時に原稿をモノクロのデータに変換して印刷する機能です。

カラーの原稿をモノクロで印刷するときは、チェックマークを付けてください。

[印刷前にプレビューを表示]

印刷を実行する前に、どのような印刷結果になるかを表示します。

印刷前にプレビューを表示するときは、チェックマークを付けてください。

[標準に戻す]

変更した設定を、標準の設定に戻します。

クリックすると、この画面のすべての設定は、標準の設定（工場出荷時の設定）に戻ります。

【ユーザー設定】ダイアログボックス

品位を設定して、好みの印刷品質を選びます。

品位

スライダーを使用して印刷の品位レベルを調整できます。

▶▶▶ 重要

- [用紙の種類] で選んでいる用紙によっては、選べない印刷品質のレベルがあります。

▶▶▶ 参考

- スライダーに連動して [きれい]、[標準]、[エコノミー] の品位と数値が左に表示されます。これは、[用紙・品質] シートの [印刷品質] で該当するラジオボタンを選んだ場合と同じであることを示しています。

【色調整】シート

印刷の色合いを決定する [シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]、[明るさ]、[コントラスト] などの設定を変更して、好みの色に調整します。

プレビュー画像

現在の色調整の状態を表示します。

各項目を調整すると、色や明るさが変わります。

▶▶▶ 参考

- [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているときは、モノクロで表示されます。

【カラーパターン表示】

色調整による色の変化量が確認できるパターンを表示します。

プレビュー画像をカラーパターンで表示するときは、チェックマークを付けてください。

【シアン】、【マゼンタ】、【イエロー】

[シアン]、[マゼンタ]、[イエロー] の強弱を調整します。

スライダーを右にドラッグするほど強く、左にドラッグするほど弱くなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50~50の範囲で設定してください。

調整を行うと、各色のインク量のバランスが変わるため、原稿全体の色相が変わります。大きく色相を変えたい場合は、アプリケーションソフトで行い、プリンタードライバーでは微調整にとどめてください。

【明るさ】

印刷結果の明るさを調整します。完全な白と黒は変化せず、その中間の色の明るさが変わります。スライダーを右にドラッグするほど明るく（薄く）、左にドラッグするほど暗く（濃く）なります。スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50~50の範囲で設定してください。

【コントラスト】

印刷する画像の明暗の差を調整します。

スライダーを右にドラッグするほど明暗の差が大きく、左にドラッグするほど明暗の差が小さくなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50~50の範囲で設定してください。

【マッチング】シート

印刷する原稿の種類に合った色の補正方法を選びます。

【色補正】

【ドライバー補正】、【ICM】、【なし】から目的に合ったものを選びます。

【ドライバー補正】

sRGB データを、キヤノンデジタルフォトカラーにより、人が好ましいと感じる色合いで印刷します。

【ICM】

印刷時に ICC プロファイルを利用して色の補正を行います。

▶▶▶ 重要

- アプリケーションソフトで ICM を使用しない設定にしている場合、【色補正】の【ICM】は機能しません。また、正常に印刷できないことがあります。

【なし】

プリンタードライバーで色の補正を行いません。個人で作成した印刷用の ICC プロファイルを、アプリケーションソフトで指定して印刷する場合に選んでください。

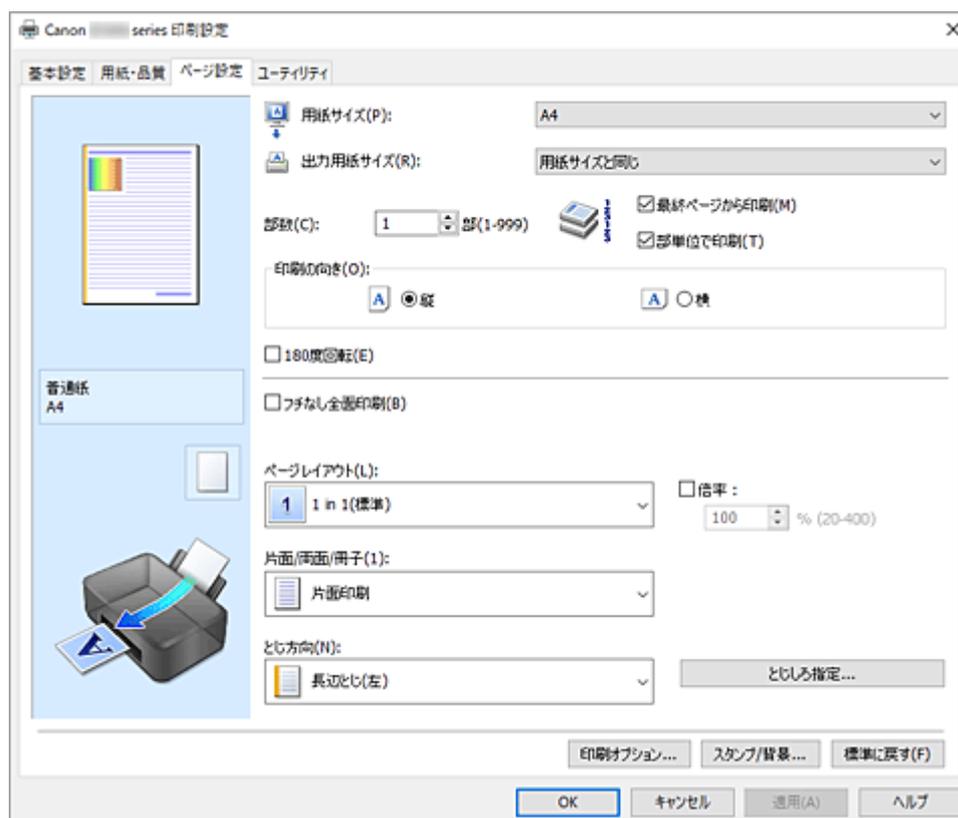
印刷物のレイアウトを設定する（ページ設定シート）

- ▶ [ページ設定] シートの画面説明
- ▶ 部数と印刷順序を設定する
- ▶ フチなし全面印刷を行う

[ページ設定] シートの画面説明

[ページ設定] シートでは、原稿を用紙にどのように配置するかを設定します。また印刷する部数や順序の設定もできます。原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、アプリケーションソフトで指定してください。

- [設定ビュー](#)
- [用紙サイズ](#)
- [出力用紙サイズ](#)
- [部数](#)
- [最終ページから印刷](#)
- [部単位で印刷](#)
- [印刷の向き](#)
- [180度回転](#)
- [フチなし全面印刷](#)
- [ページレイアウト](#)
- [倍率](#)
- [片面/両面/冊子](#)
- [とじ方向](#)
- [とじしろ指定](#)
- [印刷オプション](#)
- [スタンプ/背景](#)



設定ビュー

用紙のイラストは、原稿が用紙にどのようにレイアウトされるかを表示しています。全体のレイアウトをおおまかなイメージで確認することができます。

[用紙サイズ]

用紙サイズを選びます。
アプリケーションソフトで指定した用紙サイズと同じものを選んでください。

[ユーザー定義用紙...] を選ぶと [\[ユーザー定義用紙\] ダイアログボックス](#)が表示され、用紙の縦、横のサイズを任意に指定することができます。

【出力用紙サイズ】

実際にプリンターにセットする用紙サイズを選びます。

通常は [用紙サイズと同じ] と表示され、等倍で印刷する設定になっています。

[用紙サイズ] より小さいサイズを選ぶと用紙に合わせて原稿を縮小して印刷し、大きいサイズを選ぶと拡大して印刷します。

また、[ユーザー定義用紙...] を選ぶと [\[ユーザー定義用紙\] ダイアログボックス](#)が表示され、用紙の縦、横のサイズを任意に指定することができます。

【部数】

印刷する部数を指定します。1~999 部まで指定可能です。

▶▶▶ 重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、ここでは指定しないでアプリケーションソフトで指定してください。

【最終ページから印刷】

最終ページから印刷したいときは、チェックマークを付けてください。この場合は、印刷後にページの順番を並べ替える手間がかかりません。

先頭ページから印刷するときは、チェックマークを外してください。

【部単位で印刷】

2 部以上の印刷を行うときに 1 部ずつまとまるように印刷したいときは、チェックマークを付けてください。

同一ページでまとまるように印刷したいときは、チェックマークを外してください。

▶▶▶ 重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、プリンタードライバーでの設定を優先し、印刷結果が思わしくない場合はアプリケーションソフトで設定を行ってください。両方で設定すると、印刷枚数が 2 つの設定をかけた数になったり、印刷順序の指定が無効になったりすることがあります。

【印刷の向き】

用紙に対する印刷方向を選びます。

原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、アプリケーションソフトと同じものを選んでください。

【縦】

紙送りに対して、原稿の上下が変わらないように印刷します。通常はこの設定になっています。

【横】

紙送りに対して、原稿を 90 度回転させて印刷します。

回転方向は、[\[ユーティリティ\] シート](#)の [特殊設定] ダイアログボックスの [印刷の向き[横]の回転方向を左 90 度にする] で変更することができます。

左 90 度に回転させて印刷するときは、[印刷の向き[横]の回転方向を左 90 度にする] のチェックマークを付けてください。

【180 度回転】

用紙の紙送りに対して、原稿を 180 度回転させて印刷します。

アプリケーションソフトで設定した印刷領域の幅とはみ出し量の上下、左右がそれぞれ逆になります。

【フチなし全面印刷】

用紙に余白部分のないフチなし全面印刷を行うか、余白部分のある印刷を行うかを選びます。

フチなし全面印刷では、用紙からわずかにはみ出す大きさに原稿が拡大されます。そのため、余白部分

(フチ) ができない印刷が可能になります。

【はみ出し量】で、フチなし全面印刷時に用紙からはみ出す原稿の量を調整します。

【はみ出し量】

フチなし全面印刷時に用紙からはみ出す原稿の量を調整します。

右にドラッグするほどはみ出し量が多くなり、確実にフチのない印刷をすることができます。

左にドラッグするほどはみ出し量が少なくなり、印刷できる原稿の範囲が広がります。

【ページレイアウト】

原稿をどのような大きさで、どのように用紙に配置して印刷するかを選びます。

【1 in 1(標準)】～【16 in 1】

1枚の用紙に複数ページの原稿を並べて印刷します。ページ順序を変更する場合は、【詳細設定...】をクリックします。表示される [【割り付け印刷】ダイアログボックス](#) で【ページ順序】を指定してください。

【ポスター(1 x 2)】～【ポスター(4 x 4)】

プリンターで出力できない用紙サイズ of 原稿を、自動で縮小して印刷します。

用紙を貼り合わせると、ポスターのような大判の印刷物に仕上げることがもできます。

【詳細設定...】

[【分割/ポスター印刷】ダイアログボックス](#) を表示します。

分割/ポスター印刷について詳細な設定を行うことができます。

【倍率】

原稿を拡大または縮小するときの倍率を指定します。

【片面/両面/冊子】

【片面印刷】

用紙の片面に印刷するときを選びます。

【両面印刷(手動)】

用紙の両面に印刷するときを選びます。

【冊子印刷】

冊子印刷は小冊子を作成するとき便利な機能です。中央で折ってとじたときにページの順番が揃うように、ページを配分しながら両面印刷します。

【詳細設定...】

[【冊子印刷】ダイアログボックス](#) を表示します。冊子印刷について詳細な設定を行うことができます。

【とじ方向】

とじしろの位置を設定します。

【印刷の向き】や【ページレイアウト】の設定を判別し、自動的に最適なとじしろの位置が選ばれます。

【とじ方向】を確認し、変更する場合は、一覧から選びます。とじしろの幅を指定する場合は、【ページ設定】シートから設定してください。

【とじしろ指定...】

[【とじしろ指定】ダイアログボックス](#) を表示します。とじしろの幅を指定することができます。

【印刷オプション...】

[【印刷オプション】ダイアログボックス](#) を表示します。

アプリケーションソフトから送信される印刷データに対して、プリンタードライバーの詳細設定を変更します。

【スタンプ/背景...】

[【スタンプ/背景】ダイアログボックス](#) を表示します。

【スタンプ】は、原稿データに重ねて特定の文字列やビットマップを印刷する機能です。日付や時刻、ユーザー名を印刷することもできます。【背景】は、原稿データの下地にイラストなどを印刷する機能です。

お使いの環境によっては、[スタンプ] と [背景] が使用できないことがあります。

[標準に戻す]

変更した設定を、標準の設定に戻します。

クリックすると、この画面のすべての設定は、標準の設定（工場出荷時の設定）に戻ります。

【ユーザー定義用紙】ダイアログボックス

使用する用紙の横の幅と縦の長さを入力します。

[単位]

ユーザー定義用紙のサイズを入力する単位を選びます。

[用紙サイズ]

用紙の [幅] と [長さ] を指定します。単位は [単位] で選ばれた状態で表示されます。

【割り付け印刷】ダイアログボックス

1 枚の用紙に配置する原稿のページ数、ページ順序、枠線の有無を選びます。

ここで設定した内容はプリンタードライバーの設定ビューで確認できます。

[ページ順序]

1 枚の用紙に印刷する原稿の配置方向を指定します。

[枠線]

原稿のページを囲むように枠線を印刷します。

枠線を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【分割/ポスター印刷】ダイアログボックス

印刷される画像の大きさを選びます。また、ポスターとして貼り合わせるときに便利な切り取り線/のりしろの印刷も設定できます。

ここで設定した内容はプリンタードライバーの設定ビューで確認できます。

[切り取り/のりしろを印刷]

ポスターとして貼り合わせるときに目安となる「切り取り」や「のりしろ」の文字を印刷します。

文字を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

▶▶▶ 参考

- お使いのプリンタードライバーの環境によっては、この機能は使用できないことがあります。

[切り取り線を印刷]

ポスターとして貼り合わせるときに目安となる切り取り線を印刷します。

切り取り線を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

[印刷範囲]

印刷範囲を指定します。通常は [すべて] を選んでください。

[ページ指定] を選ぶと、特定のページや範囲を指定できます。

▶▶▶ 参考

- 一部のページがうまく印刷できなかったときは、[ページ設定] シートの設定ビューで、印刷したくないページをクリックして指定してください。印刷を実行すると、表示されているページのみを印刷できます。

【冊子印刷】ダイアログボックス

冊子に仕上げたときのとじかたを設定します。また、原稿を片面だけに印刷したり、枠線を付ける設定をしたりすることもできます。

ここで設定した内容はプリンタードライバーの設定ビューで確認できます。

プレビューアイコン

【冊子印刷】ダイアログボックスの設定状態を表します。

小冊子に仕上げたとき、どのような体裁になるか確認できます。

【とじかた】

小冊子に仕上げたときに、どちら側をとじるか指定します。

【白ページを挿入】

小冊子に仕上げたとき、原稿を片側だけに印刷するか、両面に印刷するかを選びます。

片側だけに原稿を印刷する場合は、チェックマークを付け、一覧から白紙にする側を選びます。

【とじしろ】

とじしろの幅を指定します。

指定した幅が用紙の中央からのとじしろとなります。

【枠線】

原稿のページを囲むように枠線を印刷します。

枠線を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【とじしろ指定】ダイアログボックス

とじ方向で指定した辺のとじしろの幅を指定します。原稿のページが 1 ページに入りきらない場合は、原稿が縮小されて印刷されます。

【とじしろ】

とじしろの幅を指定します。

【とじ方向】で指定した辺の幅がとじしろとなります。

【印刷オプション】ダイアログボックス

プリンターに送信される印刷データについての変更を設定します。

お使いの環境によっては、使用できない場合があります。

【アプリケーションソフトが要求した ICM を無効にする】

アプリケーションソフトが Windows に要求した ICM を無効にします。

アプリケーションソフトが Windows の ICM を使って印刷した場合、印刷結果が意図しない色合いになったり、印刷速度が遅くなったりすることがあります。その場合にチェックマークを付けると、問題を改善できる場合があります。

▶▶▶ 重要

- 通常はチェックマークを外した状態で使用してください。
- この機能は、【マニュアル色調整】ダイアログボックスの【マッチング】シートで【色補正】から【ICM】を選んだ場合は機能しません。

【アプリケーションソフトのカラープロファイル設定を無効にする】

アプリケーションソフトで設定されたカラープロファイルの情報を無効にします。

アプリケーションソフトで設定されたカラープロファイルの情報がプリンタードライバーに出力さ

れると、印刷結果が意図しない色合いになることがあります。その場合にチェックマークを付けると、問題を解決できる場合があります。

▶▶▶ 重要

- 通常はチェックマークを外した状態で使用してください。
- チェックマークを付けても、カラープロファイルの一部の情報を無効にするだけで、カラープロファイルを使用した印刷は可能です。

【用紙のグループ化を解除する】

【用紙の種類】、【用紙サイズ】、【出力用紙サイズ】の表示方法を設定します。
グループ化しないで表示するときは、チェックマークを付けてください。
グループ化して表示するときは、チェックマークを外してください。

【アプリケーションソフトでの印刷データの圧縮処理を禁止する】

アプリケーションソフトの印刷データの圧縮処理を禁止します。
印刷結果の画像データが抜け落ちたり、意図しない色合いになったりする場合があります。その場合にチェックマークを付けると、問題を改善できる場合があります。

▶▶▶ 重要

- 通常はチェックマークを外した状態で使用してください。

【ページ毎に印刷データを作成して印刷する】

印刷データの作成をページ単位で行い、1 ページ分の印刷データの処理が終了してから印刷を開始します。
印刷結果にすじがみられるなど、意図しない結果の場合にチェックマークを付けると、問題を改善できる場合があります。

▶▶▶ 重要

- 通常はチェックマークを外した状態で使用してください。

【印刷データの欠落防止】

アプリケーションソフトで作成した印刷データのサイズを小さくして印刷することができます。
アプリケーションソフトによっては、画像データが抜け落ちるなどして、うまく印刷できない場合があります。その場合は【オン】を選んでください。この機能を使用しない場合は【オフ】を選びます。

▶▶▶ 重要

- この機能を使用すると、印刷データによっては、印刷品質が低下することがあります。

【印刷データの処理単位】

プリンターに送られる印刷データの処理単位を選びます。
通常は【推奨】の状態で使用してください。

▶▶▶ 重要

- 選んだ項目によっては、メモリーを大量に使用します。
メモリーの少ないパソコンでは設定を変更しないでください。

【使用するインク】

印刷に使用するインクを指定します。
【全色(標準)】、【ブラックのみ】から選んでください。

▶▶▶ 重要

- 次の設定を行っている場合は、ブラック以外のインクを使用して印刷を行うため、【ブラックのみ】は機能しません。

- [用紙・品質] シートの [用紙の種類] で [普通紙]、[封筒]、[インクジェットはがき(あて名面)]、[インクジェット写真用はがき(あて名面)]、[はがき(あて名面)]、[はがき] 以外を選んでいるとき
- [ページ設定] シートの [フチなし全面印刷] にチェックマークが付いているとき
- プリンターに取り付けたプリントヘッドは取り外さないでください。プリントヘッドを取り外した状態では印刷できません。

【スタンプ/背景】ダイアログボックス

お使いの環境によっては、**【スタンプ】** と **【背景】** が使用できないことがあります。

【スタンプ/背景】ダイアログボックスでは、原稿データに重ねてスタンプや背景を印刷する設定ができます。あらかじめ用意されているものだけでなく、オリジナルのスタンプや背景を登録して使用することもできます。

【スタンプ】

スタンプ印刷は、原稿に重ねてスタンプを印刷する機能です。

スタンプを印刷するときは、チェックマークを付けて一覧からタイトルを選んでください。

【スタンプ設定...】

[【スタンプ設定】ダイアログボックス](#)を表示します。

選んだスタンプの詳細な内容の確認や、新しいスタンプの登録を行います。

【前面に印刷】

スタンプをどのように原稿に重ねて印刷するかを設定します。

【スタンプ】にチェックマークを付けると、選べるようになります。

原稿の上にスタンプを重ねて印刷するときは、チェックマークを付けてください。この場合は、印刷データが欠けてしまうことがあります。

スタンプの上に原稿を重ねて印刷するときは、チェックマークを外してください。この場合は、印刷データが欠けてしまうことはありませんが、原稿と重なり合った部分のスタンプが隠れてしまうことがあります。

【先頭ページのみ】

複数ページの原稿の場合、スタンプを1ページ目だけに印刷するか、すべてのページに印刷するかを選びます。

【スタンプ】にチェックマークを付けると、選べるようになります。

1ページ目だけに印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【背景】

背景印刷は、原稿の下地にイラストなど（ビットマップ）を印刷する機能です。

背景を印刷するときは、チェックマークを付けて一覧からタイトルを選んでください。

【背景設定...】

[【背景設定】ダイアログボックス](#)を表示します。

ビットマップを背景として登録したり、選んだ背景の配置方法や濃度を変更したりすることができます。

【先頭ページのみ】

複数ページの原稿の場合、背景を1ページ目だけに印刷するか、すべてのページに印刷するかを選びます。

【背景】にチェックマークを付けると、クリックできるようになります。

1ページ目だけに印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【スタンプ】 シート

スタンプに使用する文字列やビットマップファイル (.bmp) を設定します。

プレビュー

各シートで設定したスタンプの状態が表示されます。

【スタンプの種類】

スタンプの種類を選びます。

文字を入力して作成する場合は [文字]、ビットマップファイル (.bmp) を使用する場合は [ビットマップ]、印刷物の作成日時とユーザー名を表示する場合は [日付/時刻/ユーザー名] を選びます。選んだ項目によって [スタンプ] シートの設定項目が変わります。

- [文字] の場合は、[スタンプ文字列] にかかわらず文字が入力されている必要があります。必要に応じて [TrueType フォント名]、[スタイル]、[サイズ]、[囲み] の設定を変更してください。[色選択...] をクリックするとスタンプの色を選べます。
- [ビットマップ] の場合は、[ファイル選択...] をクリックして、使用するビットマップファイル (.bmp) を選びます。必要に応じて、[サイズ]、[白い部分を透過する] の設定を変更してください。
- [日付/時刻/ユーザー名] の場合は、[スタンプ文字列] に印刷物の作成日時とユーザー名が表示されます。必要に応じて [TrueType フォント名]、[スタイル]、[サイズ]、[囲み] の設定を変更してください。[色選択...] をクリックするとスタンプの色を選べます。

【スタンプの種類】 が [文字]、[日付/時刻/ユーザー名] の場合

【スタンプ文字列】

スタンプに使用する文字を入力します。

半角、全角ともに 64 文字まで入力できます。

[日付/時刻/ユーザー名] の場合は、印刷物の作成日時とユーザー名が表示されます。

【TrueType フォント名】

スタンプ文字列のフォントの種類を選びます。

【スタイル】

スタンプ文字列のフォントスタイルを選びます。

【サイズ】

スタンプ文字列のフォントサイズを選びます。

【囲み】

スタンプ文字列を囲む枠を選びます。

[サイズ] で大きなフォントサイズを選んでいると、囲みから文字列がはみ出してしまうことがあります。

【現在の色】 / 【色選択...】

現在のスタンプの色が表示されます。

異なる色を選びたい場合は、[色選択...] で [色の設定] ダイアログボックスを表示し、スタンプとして使用する色を選ぶ、または作成してください。

【スタンプの種類】 が [ビットマップ] の場合

【ファイル名】

スタンプとして使用するビットマップのファイル名 (.bmp) を入力します。

【ファイル選択...】

ファイルを開くダイアログボックスを表示します。

スタンプとして使用するビットマップファイル (.bmp) を選ぶときにクリックしてください。

【サイズ】

スタンプとして使用するビットマップのサイズを調整します。
スライダーを右にドラッグするほど大きくなり、左にドラッグするほど小さくなります。

【白い部分を透過する】

ビットマップの白い部分を透過します。
白い部分を透過するときは、チェックマークを付けてください。

▶▶▶ 参考

- [標準に戻す] をクリックすると、[スタンプの種類] は文字、[スタンプ文字列] は空白、[TrueType フォント名] は MS ゴシック、[スタイル] は標準、[サイズ] は 36 ポイント、[囲み] のチェックマークは外され、[現在の色] は RGB が (192,192,192) の灰色に設定されます。

【配置】 シート

スタンプを用紙のどの場所に印刷するかを設定します。

プレビュー

各シートで設定したスタンプの状態が表示されます。

【位置】

スタンプの位置を指定します。
一覧から [座標指定] を選ぶと、[横] と [縦] の座標に直接数値を指定できるようになります。
プレビュー上のスタンプを直接ドラッグして、位置を変更することもできます。

【回転角度】

スタンプの回転角度を指定します。回転角度は、直接数値を入力することもできます。
回転角度の数値の前にマイナス符号 (-) を付けると、スタンプは時計回りに回転します。

▶▶▶ 参考

- [回転角度] は、[スタンプ] シートの [スタンプの種類] で [文字]、または [日付/時刻/ユーザー名] を選んだ場合のみ設定できます。

▶▶▶ 参考

- [標準に戻す] をクリックすると、スタンプ位置は [中央] に、回転角度は「0」に設定されます。

【設定登録】 シート

新しいスタンプの登録や、不要になったスタンプの削除を行います。

【タイトル】

作成したスタンプを保存するときにスタンプのタイトルを入力します。
半角、全角ともに 64 文字まで入力できます。

▶▶▶ 参考

- タイトルの先頭と末尾に、半角スペース、全角スペース、タブ、改行は入力できません。

【スタンプ一覧】

現在登録されているスタンプのタイトルを一覧で表示します。
いずれかのタイトルを指定すると、その文字列が [タイトル] に表示されます。

【新規保存】 / 【上書き保存】

スタンプを保存します。
[タイトル] を入力後に、クリックしてください。

【削除】

不要になったスタンプを削除します。

【スタンプ一覧】で不要になったスタンプのタイトルを指定し、クリックしてください。

【背景】 シート

背景として使用するビットマップファイル (.bmp) を選んだり、背景をどのように印刷したりするかを設定します。

プレビュー

【背景】シートで設定したビットマップの状態が表示されます。

【ファイル名】

背景として使用するビットマップのファイル名 (.bmp) を入力します。

【ファイル選択...】

ファイルを開くダイアログボックスを表示します。

背景として使用するビットマップファイル (.bmp) を選ぶときにクリックしてください。

【配置方法】

背景として使用するビットマップを、用紙に配置する方法を指定します。

【座標指定する】を選んだ場合は、【横】、【縦】に数値を入力して座標を設定できます。

プレビュー上の画像を直接ドラッグして、位置を変更することもできます。

【濃度】

背景として使用するビットマップの濃度を調整します。

スライダーを右にドラッグするほど濃く、左にドラッグするほど薄くなります。元のビットマップの濃度で印刷したいときは、スライダーを右端にドラッグしてください。

▶▶▶ 参考

- お使いの環境によっては、使用できない場合があります。
- 【標準に戻す】をクリックすると、【ファイル名】は空白、【配置方法】は【全面に並べる】、【濃度】のスライダーは中央に設定されます。

【設定登録】 シート

新しい背景の登録や、不要になった背景の削除を行います。

【タイトル】

設定した背景を保存するときにタイトルを入力します。

半角、全角ともに 64 文字まで入力できます。

▶▶▶ 参考

- タイトルの先頭と末尾に、半角スペース、全角スペース、タブ、改行は入力できません。

【背景一覧】

現在登録されている背景のタイトルを一覧で表示します。

いずれかのタイトルを指定すると、その文字列が【タイトル】に表示されます。

【新規保存】 / 【上書き保存】

背景を保存します。

【タイトル】を入力後、クリックしてください。

【削除】

不要になった背景を削除します。

[背景一覧] で不要になった背景のタイトルを指定し、クリックしてください。

部数と印刷順序を設定する

部数は [基本設定] シートで設定することも可能です。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 部数を設定する

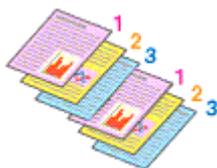
[ページ設定] シートの [部数] で印刷する部数を設定します。

3. 印刷順序を設定する

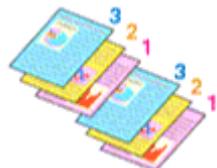
最終ページから印刷したいときは [最終ページから印刷] にチェックマークを付け、先頭ページから印刷したいときはチェックマークを外します。

2部以上印刷する場合で、1部ずつまとまるように印刷したいときは [部単位で印刷] にチェックマークを付け、同一ページでまとまるように印刷したいときはチェックマークを外します。

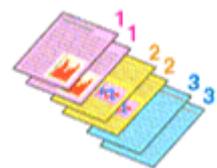
- [最終ページから印刷] : / [部単位で印刷] :



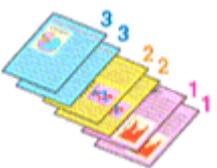
- [最終ページから印刷] : / [部単位で印刷] :



- [最終ページから印刷] : / [部単位で印刷] :



- [最終ページから印刷] : / [部単位で印刷] :



4. [OK] をクリックする

印刷を実行すると、設定した部数や印刷順序で印刷されます。

重要

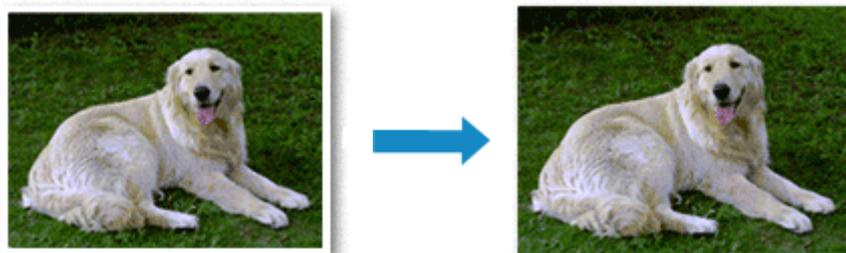
- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、プリンタードライバーで設定を行ってください。印刷結果が思わしくない場合は、アプリケーションソフトで設定を行ってください。両方で設定すると、印刷枚数が2つの設定をかけた数になったり、印刷順序の指定が無効になったりすることがあります。

▶▶▶ 参考

- [最終ページから印刷] と [部単位で印刷] を同時に設定することで、ページ順に 1 部ずつまとめて印刷できます。

フチなし全面印刷を行う

フチなし全面印刷は、用紙からわずかにみ出す大きさに原稿を拡大して、紙面いっぱいに印刷する機能です。通常の印刷は原稿の周囲に余白ができますが、フチなし全面印刷ではこの余白ができません。写真などを用紙の全面に印刷したいときに設定してください。



フチなし全面印刷は [基本設定] シートで設定することも可能です。

フチなし全面印刷の設定

1. [プリンタードライバーの設定画面を開く](#)

2. フチなし全面印刷を設定する

[ページ設定] シートで [フチなし全面印刷] にチェックマークを付けます。

確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

用紙の種類の変更を促すメッセージが表示されたら、使用する用紙の種類を一覧から選び、[OK] をクリックします。

3. 用紙サイズを確認する

[用紙サイズ] を確認し、変更する場合は一覧から選びます。一覧にはフチなし全面印刷ができるサイズのみ表示されます。

4. 用紙からはみ出す量を調整する

必要に応じて、[はみ出し量] を調整します。

スライダーを右にドラッグするほどはみ出し量は多く、左にドラッグするほど少なくなります。

通常は、右から2番目に設定することをお勧めします。



重要

- [はみ出し量] のスライダーの位置を右端に設定した場合、用紙の裏面が汚れることがあります。

5. [OK] をクリックする

印刷を実行すると、紙面いっぱいに原稿が印刷されます。

重要

- フチなし全面印刷ができない用紙サイズを選んでいる場合は、フチなし全面印刷ができるサイズに変更されます。
- 用紙の種類によっては、フチなし全面印刷を行うと用紙の上端や下端の印刷品質が低下したり、汚れが発生したりすることがあります。
- 用紙サイズによっては、画像データとの縦横の比率が異なるため、画像の一部が用紙に収まらないことがあります。
その場合は、用紙サイズに合わせてアプリケーションソフトで画像データをトリミングしてください。

参考

- [用紙・品質] シートの [用紙の種類] で [普通紙] を選んでいる場合は、フチなし全面印刷を推奨しません。そのため、用紙の種類を選ぶメッセージが表示されます。
試し印刷などで普通紙を使用する場合は、[普通紙] を選び、[OK] をクリックしてください。

印刷範囲を広げたいときは

確実にフチなし全面印刷を実行するためには、原稿のはみ出し量を多くしておけば安心ですが、はみ出した部分の原稿は紙面に印刷されません。そのため、端のほうにある被写体が用紙に収まらないことがあります。

フチなし全面印刷の結果に満足できなかった場合は、はみ出し量を少なくしてください。[はみ出し量] のスライダーを左にドラッグするほど、はみ出し量が少なくなります。

重要

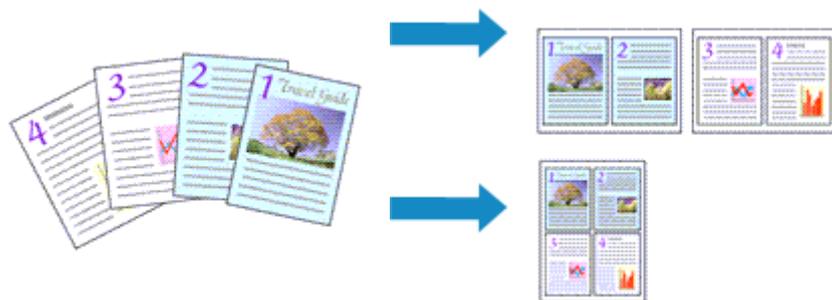
- はみ出し量を少なくした場合は、用紙のサイズによっては余白ができることがあります。

参考

- [はみ出し量] のスライダーを左端に設定すると、画像データは原寸で印刷されます。はがきのあて名面を印刷する場合に設定すると、差出人の郵便番号が正しい位置に印刷されます。
- [用紙・品質] シートの [印刷前にプレビューを表示] にチェックマークを付けると、余白が残らないか印刷前に確認できます。

割り付け印刷を行う

1 枚の用紙に複数ページの原稿を並べて印刷します。



1. [プリンタードライバーの設定画面を開く](#)

2. 割り付け印刷を設定する

[ページ設定] シートの [ページレイアウト] で [1 in 1(標準)] ~ [16 in 1] から割り付け数を選びます。設定の状態は、左側の設定ビューに表示されます。

3. 印刷する用紙サイズを選ぶ

[出力用紙サイズ] で実際にプリンターにセットしている用紙サイズを選びます。

4. 1 枚の用紙に収めるページ数やページ順序を設定する

必要に応じて、[詳細設定...] をクリックし、[割り付け印刷] ダイアログボックスで以下の項目を設定して、[OK] をクリックします。

[ページ順序]

原稿を配置する順序を変えるときは、一覧から配置のしかたを選びます。

[枠線]

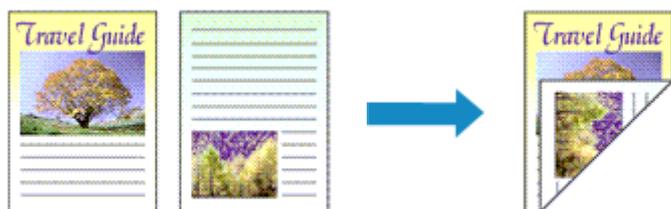
原稿のページのまわりを枠線で囲むときは、チェックマークを付けます。

5. 設定を完了する

[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、指定したページ数、ページ順序で原稿が割り付けられます。

両面印刷を行う



両面印刷は [基本設定] シートで設定することも可能です。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 両面印刷を設定する

[ページ設定] シートの [片面/両面/冊子] から [両面印刷(手動)] を選びます。

3. レイアウトを選ぶ

[ページレイアウト] で使用したいレイアウトを選びます。

4. とじしろの位置を確認する

[印刷の向き] や [ページレイアウト] の設定から、最適な [とじ方向] が自動的に選ばれています。変更する場合は、[とじ方向] の一覧から選びます。

5. とじしろの幅を設定する

必要に応じて [とじしろ指定...] をクリックし、とじしろの幅を指定して [OK] をクリックします。

6. 設定を完了する

[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、まず用紙の片面が印刷されます。完了したら、メッセージに従って用紙を正しくセットしてください。

プリンターの OK ボタンを押すと、反対側の面が印刷されます。

▶▶▶ 参考

- 両面印刷時に用紙の裏面が汚れる場合は、Canon IJ Printer Assistant Tool の [インクふき取りクリーニング] を実行してください。

プリンタードライバーの概要

- ▶ **Canon IJプリンタードライバー**
 - プリンタードライバーの設定画面の開きかた
- ▶ **Canon IJ ステータスマニタ**
- ▶ **使用上の注意 (プリンタードライバー)**

Canon IJ プリンタードライバー

Canon IJ プリンタードライバー（以下、プリンタードライバーといいます。）は、プリンターで印刷を行うためにパソコンにインストールするソフトウェアです。

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトが作成した印刷データを、プリンターが認識できるデータ形式に変換してプリンターに送ります。

印刷できるデータの形式はプリンターによって異なるため、使用するプリンターに対応するプリンタードライバーが必要になります。

プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバーをインストールする場合は、セットアップ CD-ROM またはキヤノンのウェブサイトからインストールしてください。

プリンタードライバーを指定する

プリンタードライバーを指定するには、お使いのアプリケーションソフトの [印刷] ダイアログボックスを開き、「Canon XXX」（「XXX」は機種名）を選んでください。

プリンタードライバーからマニュアルを表示する

プリンタードライバーの設定画面から、各シートにある [ヘルプ] をクリックすると、シートの説明が表示されます。

関連項目

➡ [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)

プリンタードライバーの設定画面の開きかた

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたはプリンターのアイコンから表示できます。

プリンタードライバーの設定画面をアプリケーションソフトから開く

印刷時に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1. アプリケーションソフトで印刷を実行するコマンドを選ぶ

一般的に、[ファイル] メニューから [印刷] を選ぶと、[印刷] ダイアログボックスを開くことができます。

2. お使いの機種を選び、[詳細設定]（または [プロパティ]）をクリックする

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

参考

- 使用しているアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多くなったりする場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

プリンタードライバーの設定画面をプリンターのアイコンから開く

プリントヘッドのクリーニングなど、プリンターのメンテナンス操作を行う場合や、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1. [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選ぶ

2. お使いの機種のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [印刷設定] を選ぶ

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

重要

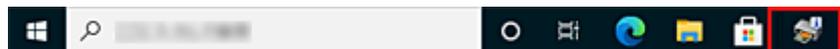
- プリンタードライバーの設定画面を [プリンターのプロパティ] から開くと、[ポート]（または [詳細設定]）シートなど、Windows の機能に関するシートが表示されます。それらのシートは、[印刷設定] やアプリケーションソフトから開いたときには表示されません。Windows の機能に関するシートについては、Windows の取扱説明書を参照してください。

Canon IJ ステータスマニタ

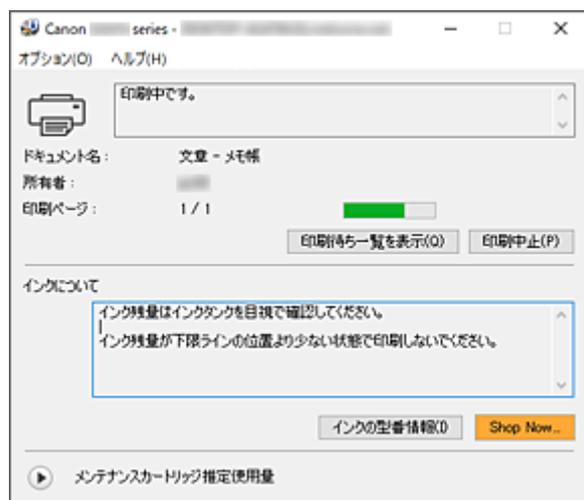
Canon IJ ステータスマニタは、プリンターの状態や印刷の進行状況を表示します。アイコン、メッセージでプリンターの状態を知ることができます。

Canon IJ ステータスマニタの起動

印刷データがプリンターに送られると、Canon IJ ステータスマニタは自動的に起動します。起動すると、ステータスマニタのボタンがタスクバーに表示されます。



タスクバーに表示されているステータスマニタのボタンをクリックすると、Canon IJ ステータスマニタが表示されます。



参考

- 印刷していないときに Canon IJ ステータスマニタを開くには、[プリンタードライバーの設定画面](#)から、[ユーティリティ] シートの [プリンター状態の確認] をクリックします。

エラーが発生したとき

用紙がなくなったり、インクの量が少なくなったりするなどのエラーが発生すると、Canon IJ ステータスマニタは自動的に表示されます。

その場合は、画面に表示された方法に従って操作してください。

関連項目

- ➔ [Canon IJ ステータスマニタの画面説明](#)

使用上の注意（プリンタードライバー）

このプリンタードライバーの使用および印刷に際しては、以下のような制限事項があります。使用にあたっては、あらかじめこれらの点に注意してください。

プリンタードライバーの制限事項

- 一部のアプリケーションソフトでは、プリンタードライバーで設定した [ページ設定] シートの [部数] が正しく機能しないことがあります。
この場合、アプリケーションソフトの [印刷] ダイアログボックスで部数を設定してください。
- [ユーティリティ] シートの [バージョン情報] ダイアログボックスで [言語] から OS 言語と異なる言語を選ぶと、プリンタードライバーの設定画面が正しく表示されないことがあります。
- プリンターのプロパティで [詳細設定] シートの項目を変更しないでください。変更すると、以下の機能が正しく使用できなくなります。
また、アプリケーションソフトの [印刷] ダイアログボックスで [ファイルへ出力] を選んだ場合や、EMF スプールを禁止する一部のアプリケーションソフトでは、以下の機能は働きません。
 - [用紙・品質] シートの [印刷前にプレビューを表示]
 - [ページ設定] シートの [印刷オプション] ダイアログボックスの [印刷データの欠落防止]
 - [ページ設定] シートにある [片面/両面/冊子] の [冊子印刷]
 - [ページ設定] シートの [最終ページから印刷]、[部単位で印刷]、[とじしろ指定...]、[スタンプ/背景...]
- プレビュー表示時の解像度は、印刷時の解像度と異なるため、プレビュー上の文章や細線などの表示が印刷結果と異なる場合があります。
- 一部のアプリケーションソフトでは、印刷が複数の印刷ジョブに分割される場合があります。
印刷を中止する場合は、分割されたすべての印刷ジョブを削除してください。
- 画像などが正常に印刷されない場合は、[ページ設定] シートの [印刷オプション] ダイアログボックスで [アプリケーションソフトが要求した ICM を無効にする] の設定を変更すると、回避できることがあります。
- プリンターにカードスロットのある機種をお使いの場合、カードスロットにアクセスができなくなることがあります。その場合は、プリンターの電源を入れ直すか、プリンターの電源を切ってから、USB ケーブルを抜き差ししてください。

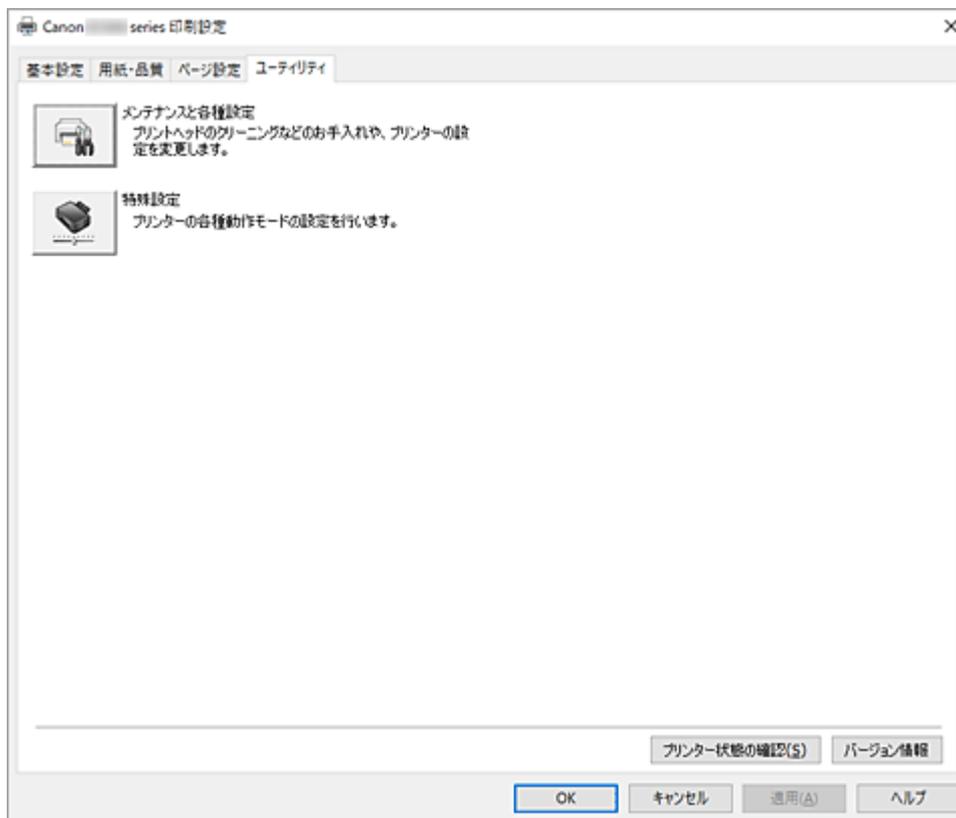
ご使用の際に制限のあるアプリケーションソフトについて

- Microsoft Word（マイクロソフト株式会社）では以下の制限があります。
 - プリンタードライバーと同じ印刷機能がある場合は、プリンタードライバーでは設定せずに Word で設定してください。
 - プリンタードライバーから [ページ設定] シートにある [ページレイアウト] の [2 in 1] ~ [16 in 1] や [倍率] を使用する場合、Word のバージョンによっては、正常に印刷されないことがあります。
 - Word で [用紙サイズ] を「XXX (拡大縮小)」に設定している場合、Word のバージョンによっては正常に印刷されないことがあります。
この場合は、以下の操作を行ってください。
 - Word の [印刷] ダイアログボックスを開きます。
 - [プリンタードライバーの設定画面](#)を開き、[ページ設定] シートの [用紙サイズ] に Word で指定した用紙サイズと同じものを選びます。
 - 必要に応じて [ページレイアウト] や [片面/両面/冊子] の [冊子印刷] を設定します。
 - [OK] をクリックして閉じます。
 - 印刷を実行しないで、いったん [印刷] ダイアログボックスを閉じます。

6. もう一度、Word の [印刷] ダイアログボックスを開きます。
 7. プリンタードライバーの設定画面を開き、[OK] をクリックして閉じます。
 8. 印刷を実行します。
- Adobe Illustrator (アドビ株式会社) では、ビットマッププリントを有効にしていると、印刷に時間がかかったり、データの一部が印刷されなかったりすることがあります。[プリント] ダイアログボックスの [ビットマッププリント] のチェックマークを外してから印刷してください。

[ユーティリティ] シートの画面説明

[ユーティリティ] シートでは、Canon IJ Printer Assistant Tool を起動したり、プリンター状態を確認したりすることができます。



[メンテナンスと各種設定]

Canon IJ Printer Assistant Tool が起動します。
プリンターのメンテナンスを行ったり、プリンターの設定を変更したりすることができます。



[特殊設定]

[\[特殊設定\] ダイアログボックス](#)を表示します。
プリンターの設定を切り替えるときに実行してください。

▶▶▶ 参考

- プリンターの電源が入っていなかったり、プリンターとパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンはプリンターの情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。
この場合、[OK] をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されます。

[プリンター状態の確認]

Canon IJ ステータスマニタを起動します。
プリンターの状態や印刷の進行状況を確認するときにクリックしてください。

[バージョン情報]

[\[バージョン情報\] ダイアログボックス](#)を表示します。
プリンタードライバーのバージョンや著作権などの情報を確認できます。
また、使用する言語を切り替えることができます。

【特殊設定】ダイアログボックス

【特殊設定】をクリックすると【特殊設定】ダイアログボックスが表示されます。
必要に応じてプリンターの設定を変更します。

【印刷の向き[横]の回転方向を左 90 度にする】

【ページ設定】シートの【印刷の向き】の【横】に対する回転方向を変更することができます。
左 90 度に回転させて印刷するときは、チェックマークを付けます。

▶▶▶ 重要

- 印刷ジョブが印刷待ち一覧に表示されている間は、設定を変更しないでください。印字が欠けたり、レイアウトが崩れたりする場合があります。

▶▶▶ 参考

- 【ページ設定】シートの【用紙サイズ】で【商用 10 号封筒】、【DL 封筒】、【洋形 4 号】、【洋形 6 号】、【C5 封筒】、または【Monarch 封筒】を選んでいる場合、【印刷の向き[横]の回転方向を左 90 度にする】の設定に関わらず、印刷の向きを左 90 度に回転して印刷します。

【パソコンからの印刷時に用紙の設定不一致を検知しない】

パソコンからの印刷時に、プリンターにセットした用紙のサイズと、プリンタードライバーで設定する用紙のサイズが異なっても、メッセージを表示させずに印刷を続けることができます。
用紙設定の不一致を検知するときは、チェックマークを外します。

【バージョン情報】ダイアログボックス

【バージョン情報】をクリックすると【バージョン情報】ダイアログボックスが表示されます。
プリンタードライバーのバージョンや著作権、モジュール一覧を表示します。また、使用する言語を選んで設定画面の表示言語を切り替えることができます。

モジュール一覧

プリンタードライバーのモジュール一覧です。

【言語】

[プリンタードライバーの設定画面](#)で使用する言語を切り替えることができます。

▶▶▶ 重要

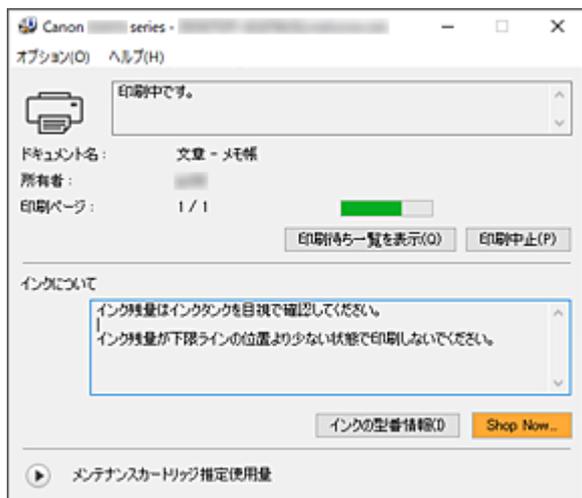
- 選んだ言語を表示させるために必要なフォントがシステムにインストールされていない場合は、設定画面は文字化けします。

【Google Analytics を利用した情報送信】

情報送信を停止する場合は、チェックマークを外してください。
管理者の権限を持つユーザーでログオンした場合のみ、チェックボックスは表示されます。また、情報提供が行われていない場合は、表示されません。

Canon IJ ステータスマニタの画面説明

Canon IJ ステータスマニタは、プリンターの状態や印刷の進行状況を表示します。アイコン、メッセージでプリンターの状態を知ることができます。



Canon IJ ステータスマニタの特長

Canon IJ ステータスマニタには、次のような機能があります。

プリンターの状態を画面上で確認

プリンターの状態をリアルタイムに表示します。
印刷文書（印刷ジョブ）ごとの進行状況を確認できます。

エラーの内容と対処方法の表示

プリンターにエラーが発生したときに表示します。
どのような対処方法をしたらよいか即座に確認できます。

Canon IJ ステータスマニタの概要

プリンターの状態やインクについて、アイコンやメッセージで表示します。

印刷中は印刷文書に関する情報や進行状況を確認できます。

エラーが発生すると、その内容と対処方法を表示しますので、メッセージに従ってください。

プリンター

プリンターに警告やエラーが発生すると、アイコンを表示して知らせます。



: 警告が発生しています。



: オペレーターエラーが発生しています。



: 警告やエラー以外のお知らせがあります。



: 修理の必要なエラーが発生しています。

【ドキュメント名】

印刷中の文書の名称を表示します。

【所有者】

印刷中の文書の所有者名を表示します。

【印刷ページ】

印刷中のページ数/総ページ数を表示します。

【印刷待ち一覧を表示】

印刷中のドキュメントや印刷待ちのドキュメントを管理する、印刷キューを表示します。

【印刷中止】

進行中の印刷を中止します。

【インクについて】

インクに関するメッセージを表示します。

【インクの型番情報】

プリンターに合ったインクの型番を調べることができます。

【メンテナンスカートリッジ推定使用量】

メンテナンスカートリッジの空き容量が少なくなったり、満杯になったりすると、アイコンを表示して知らせます。

 (開閉用三角ボタン) をクリックすると、メンテナンスカートリッジの推定使用量をイラストで表示します。

【オプション】メニュー

【ステータスマニタを使用】 を選ぶと、プリンター関連のメッセージが発生した場合、Canon IJ ステータスマニタを起動します。

【ステータスマニタを使用】 を選ぶ場合、次のコマンドを使用できます。

【印刷中に表示】

印刷中にかならず Canon IJ ステータスマニタを表示します。

【常に手前に表示】

Canon IJ ステータスマニタを常に最前面に表示します。

【ガイドメッセージを表示】

用紙のセット方法がわかりにくい操作のガイドを表示します。

【封筒印刷】

封筒印刷開始時、ガイドメッセージを表示します。

このガイドメッセージは、【今後、このメッセージを表示しない】 にチェックマークを付けると、非表示にすることができます。

ガイドを再び表示するには、【オプション】メニューの【ガイドメッセージを表示】 から【封筒印刷】 をクリックして、設定を有効にしてください。

【警告発生時に自動的に表示】

【メンテナンスカートリッジ警告のとき】

メンテナンスカートリッジ残量警告が発生したとき、Canon IJ ステータスマニタを自動的に起動し、ほかのウィンドウよりも手前に表示します。

【Windows と同時に起動】

Windows を起動したとき、Canon IJ ステータスマニタが自動的に起動します。

【ヘルプ】メニュー

このメニューを選ぶと、Canon IJ ステータスマニタのヘルプを表示したり、バージョンや著作権情報を確認したりすることができます。

関連項目

➡ [Canon IJ ステータスマニタ](#)

ドライバーを更新する

ドライバーにはプリンタードライバーとMPドライバーがあり、MPドライバーには、プリンタードライバー、ScanGear（スキャナードライバー）、ファクスドライバーが含まれています。現在使用しているドライバーから、最新のドライバーにバージョンアップすると、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。

重要

- ドライバーのインストールや削除をする場合には、以下をご確認ください。
 - 管理者の権限を持つユーザーとしてログオンしてください。
 - 起動中のアプリケーションソフトはすべて終了してください。
- [ドライバーをインストールする](#)
- [不要になったドライバーを削除する](#)

ドライバーをインストールする

1. プリンターの電源を入れる

2. インストーラーを起動する

入手したファイルのアイコンをダブルクリックします。
インストールプログラムが起動します。

3. ドライバーをインストールする

画面の指示に従って操作します。

4. インストールを完了する

[終了] をクリックします。

お使いの環境によっては、パソコンの再起動を促すメッセージが表示されます。正しくインストールを完了するために、再起動してください。

重要

- ドライバーは無料でダウンロードできますが、インターネットへの接続料金はおお客様のご負担となります。

不要になったドライバーを削除する

使わなくなったドライバーは削除することができます。

1. アンインストーラーを起動する

[コントロールパネル] → [プログラム] → [プログラムと機能] の順に選びます。

プログラムの一覧から「Canon XXX Printer Driver」（「XXX」は機種名）を選び、[アンインストール] をクリックします。

アンインストールする機種を確認する画面が表示されます。

2. アンインストールを実行する

[実行] をクリックし、確認メッセージが表示されたら [はい] をクリックします。
すべてのファイルが削除されたら [完了] をクリックします。
以上でドライバーが削除されます。

アプリケーションソフトで印刷する (macOS)

- ▶ 印刷する **▼基本**
- ▶ はがきに印刷する
- ▶ プリンターの設定画面の開きかた
- ▶ 印刷の進行状況を確認する
- ▶ 不要になった印刷ジョブを削除する
- ▶ 不要になったプリンターをプリンターリストから削除する

印刷する

本プリンターは、特別なソフトウェアなどをインストールすることなく、Mac に接続すればすぐに印刷を行うことができます。

お使いの環境を確認する

はじめに、お使いの環境を確認してください。

- 動作環境
最新バージョンの OS がインストールされている Mac
- 使用条件
Mac とプリンターが USB 接続されていること

Mac から印刷する

1. プリンターの電源が入っていることを確認する

▶▶▶ 参考

- [自動電源オン] を有効にしている場合、印刷ジョブを受信するとプリンターの電源は自動的に入ります。

2. プリンターに用紙をセットする

セットした用紙のサイズをプリンターの用紙選択ボタンで登録します。
用紙の種類は設定された用紙サイズに従って自動で設定されます。

3. お使いのアプリケーションソフトから印刷を開始する

プリントダイアログが表示されます。

4. プリンターを選ぶ

プリントダイアログの [プリンタ] でお使いの機種を選びます。

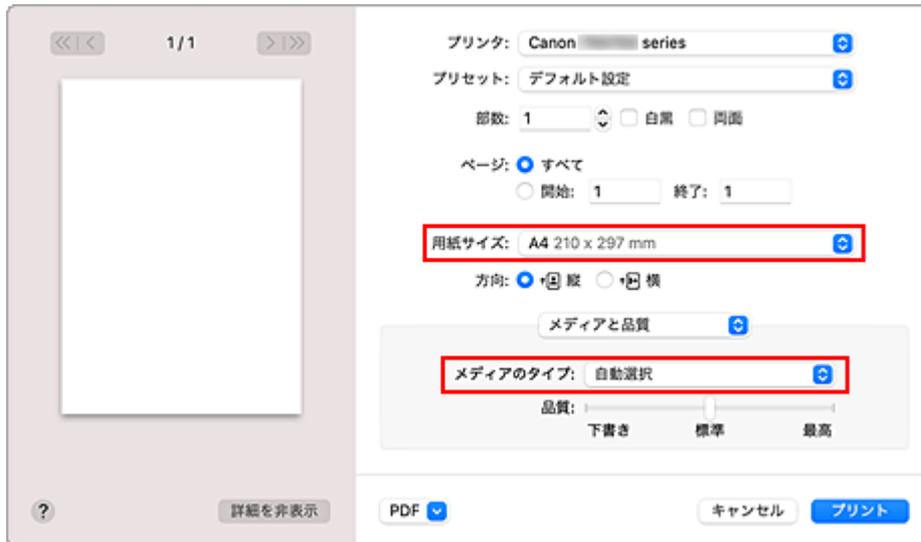


▶▶▶ 参考

- [詳細を表示] をクリックすると、設定画面が詳細表示に切り替わります。

5. 印刷設定を確認する

[用紙サイズ] や、ポップアップメニューの [メディアと品質] から [メディアのタイプ]、そのほかの項目を設定します。



重要

- プリントダイアログで設定した用紙のサイズと、プリンター本体で設定する用紙サイズが異なる場合、エラーが発生することがあります。印刷する用紙に合わせて、プリントダイアログとプリンター本体それぞれの正しい項目を選んでください。

参考

- プリントダイアログでは、レイアウトや印刷順序など印刷全般の設定ができます。印刷設定については、macOS のヘルプを参照してください。

6. [プリント] をクリックする

設定に従って印刷されます。

重要

- 長尺印刷を行う場合は、インクの残量が十分あることを確認してください。
- [用紙サイズ] でユーザー定義用紙を設定した場合、特定の長さ以上に設定すると、「用紙の種類：普通紙、印刷品質：標準」で印刷されます。

参考

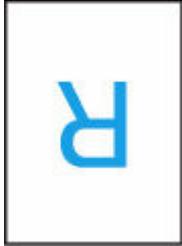
- お使いのアプリケーションソフトによっては、設定画面の表示が異なる場合があります。

封筒印刷について

Mac から封筒に印刷するときは、以下を参考にしてください。

- 長形封筒に印刷する場合

印刷結果 イメージ	印刷データの向き	封筒セットの向き

縦書き		 印刷結果イメージと 180 度反転した印刷データを作成します	 ふたを折りたたまずに手前に向け、縦置きでセットします
横書き		 印刷結果イメージと 180 度反転した印刷データを作成します	 ふたを折りたたまずに手前に向け、縦置きでセットします

• 洋形封筒に印刷する場合

	印刷結果イメージ	印刷データの向き	封筒セットの向き
縦書き			 あて名面を上にし、ふたを折りたたんで、ふたが右側になるように縦置きでセットします
横書き		 印刷結果イメージと 180 度反転した印刷データを作成します	 あて名面を上にし、ふたを折りたたんで、ふたが右側になるように縦置きでセットします

はがきに印刷する

はがき印刷の手順を説明します。

1. プリンターにはがきをセットする

2. プリンターで用紙のサイズを選ぶ

プリンターの用紙選択ボタンで [*] を設定します。

3. プリントダイアログで [用紙サイズ]、[メディアのタイプ] を選ぶ

プリントダイアログの [用紙サイズ] で、[はがき] または [はがき 縁なし] を選びます。はがきのあて名面に印刷するときは、[はがき] を選んでください。

プリントダイアログの [メディアのタイプ] で、使用するはがきを選びます。

▶▶▶ 重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとにあて名面を印刷することをお勧めします。

4. [プリント] をクリックする

設定に従ってはがきに印刷されます。

プリンターの設定画面の開きかた

プリンターの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトから表示できます。

ページ設定ダイアログを開く

印刷する前にページ（用紙）設定を行う場合、この方法を使います。

1. お使いのアプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [ページ設定...]、または [用紙設定] を選ぶ

ページ設定ダイアログが表示されます。

プリントダイアログを開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1. お使いのアプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [プリント...] を選ぶ

プリントダイアログが表示されます。

印刷の進行状況を確認する

次の手順で印刷の進行状況を確認します。

1. 印刷状況の確認画面を起動する

- 印刷データがプリンターに送られている場合
印刷状況の確認画面が自動的に起動します。Dock 上に表示されるプリンターのアイコンをクリックすると、印刷状況の確認画面が表示されます。
- 印刷データがプリンターに送られていない場合
[システム環境設定] を開き、[プリンタとスキャナ] を選びます。
プリンターリストからお使いの機種を選び、[プリントキューを開く...] をクリックすると、印刷状況の確認画面が表示されます。

2. 印刷状況を確認する

印刷中または印刷待ちのファイル名が確認できます。

-  指定した印刷ジョブを削除します。
-  指定した文書の印刷を一時停止します。
-  指定した文書の印刷を再開します。
-  すべての文書の印刷を一時停止します。
-  すべての文書の印刷を一時停止しているときのみ表示され、すべての文書の印刷を再開します。

重要

- エラーが発生した場合は、印刷状況の確認画面にエラーメッセージが表示されます。
- エラーメッセージの内容は OS のバージョンによって異なる場合があります。
- エラーメッセージ内で表示されるプリンター各部の名称は、本マニュアルの表記と異なる場合があります。
- エラーメッセージの内容がわかりにくい場合は、プリンター本体のエラーランプの点滅回数を確認し、対応するサポート番号を確認してください。
エラーランプの点滅回数とサポート番号の対応については、「トラブルが発生したときは」を参照してください。

不要になった印刷ジョブを削除する

印刷が開始されない場合、途中で印刷をやめたり、印刷に失敗したりしたときのデータが残っている可能性があります。

印刷状況の確認画面で、不要になった印刷ジョブを削除してください。

1. [システム環境設定] を開き、[プリンタとスキャナ] を選ぶ
2. お使いの機種を選んで、[プリントキューを開く...] をクリックする

印刷状況の確認画面が表示されます。

3. 不要な印刷ジョブを選んで、 (削除) をクリックする

印刷ジョブが削除されます。

不要になったプリンターをプリンターリストから削除する

使わなくなったプリンターはプリンターリストから削除することができます。

プリンターを削除する前に、プリンターとパソコンを接続しているケーブルを取り外してください。

管理者の権限を持ったユーザーでログオンしていない場合は、プリンターの削除はできません。管理者ユーザーについては、[システム環境設定] を開き、[ユーザとグループ] からご確認ください。

1. [システム環境設定] を開き、[プリンタとスキャナ] を選ぶ

2. プリンターリストからプリンターを削除する

プリンターのリストから、削除したいプリンターを選び、[-] をクリックします。

確認のメッセージが表示されたら、[プリンタを削除] をクリックします。

キヤノンのアプリケーションソフトを使って印刷する

- ▶ Easy-PhotoPrint Editor ガイド

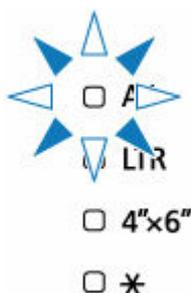
印刷時の用紙設定

用紙のサイズを設定しておく、セットした用紙と印刷時の用紙設定が合っていない場合に、印刷前にエラーランプが点滅します。

用紙をセットすると



用紙ランプが点滅します。



セットした用紙に合わせて、用紙サイズを設定してください。

用紙サイズを設定すると、自動的に用紙種類が設定されます。

用紙サイズ	用紙種類
A4、LTR	普通紙
4"x6"	写真用紙
* (任意)	任意

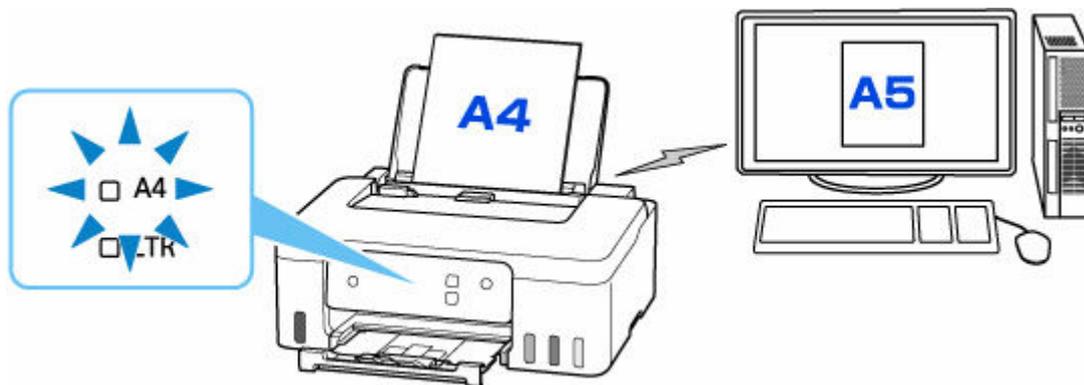
参考

- *はご利用開始時にすべての用紙サイズ/用紙種類に対応できる設定になっています。

印刷するときの用紙サイズの設定が、プリンターに設定した用紙サイズと異なっているとき

例：

- 印刷するときの用紙設定：A5 サイズ
- プリンターに設定した用紙サイズ：A4 サイズ



印刷しようとするとき、エラーランプと印刷するときの設定した用紙サイズ用のランプが点滅します。
以下のいずれかを選んでください。

現在の用紙で印刷

印刷するときの設定した用紙サイズのままで印刷します。OK ボタンを押してください。

例えば、印刷するときの用紙サイズの設定が A5 サイズで、プリンターでは A4 サイズと設定していた場合、A5 サイズの設定のまま後トレイにセットされている用紙に印刷します。

用紙を交換して印刷

後トレイの用紙を交換してから印刷します。

例えば、印刷するときの用紙サイズの設定が A5 サイズで、プリンターでは A4 サイズと設定していた場合、後トレイの用紙を A5 サイズの用紙に交換してから印刷します。

印刷中止

ストップボタンを押して印刷を中止し、印刷するとき指定した用紙設定を変更します。用紙設定を変更して印刷をやり直してください。

よくあるご質問

TOP6

- 用紙をセットする >
- エラーが発生している >
- インクが出ない >
- [プリンターの接続] 画面から先に進めない (USB 接続したプリンターが見つからない) >
- 用紙がつまったときの対処方法 >
- 印刷が始まらない >

カテゴリから探す



エラー

- ⇒ [エラーのサポート番号一覧](#)
- ⇒ [トラブルが発生したときは](#)
- ⇒ [メッセージが表示されている](#)



プリント

- ⇒ [用紙がつまったときの対処方法](#)
- ⇒ [印刷が始まらない](#)
- ⇒ [印刷（コピー）結果に満足できない](#)
- ⇒ [印刷がかすれる](#)
- ⇒ [違う色になる](#)
- ⇒ [線がずれる／ゆがむ](#)



その他

- ➡ [MP ドライバー \(プリンタードライバー\) がインストールできない \(Windows\)](#)
- ➡ ヘッド内インク再充填を行う
- ➡ [インクを補充する](#)
- ➡ 修理に出すときは
- ➡ [\[プリンターの接続\] 画面から先に進めない \(USB 接続したプリンターが見つからない\)](#)
- ➡ [USB 接続トラブル](#)

上記以外のご質問

エラー

- ➡ 今まで使っていたアプリケーションソフトが使えない

プリント

- ➡ macOS から印刷できない
- ➡ 印刷 (コピー) が途中で止まる
- ➡ [用紙がうまく送られない / 「用紙なし」のエラーが発生する](#)

その他

- ➡ [電源が自動的に切れてしまう](#)

機能別トラブル

印刷に関するトラブル

- ▶ 印刷が始まらない
- ▶ 用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する
- ▶ 印刷（コピー）結果に満足できない
- ▶ オフラインになる（Windows）



印刷が始まらない



チェック1 プリンターの電源が入っているか確認してください

プリンターの電源が入っていない場合は、電源プラグがしっかり差し込まれていることを確認し、電源を入れてください。

電源ランプが点滅している間は、プリンターが準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

▶▶▶ 参考

- 写真やグラフィックなど大容量のデータを印刷するときは、印刷が始まるまでに通常よりも時間がかかります。電源ランプが点滅している間、パソコンはデータを処理してプリンターに転送しています。印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。

チェック2 プリンターとパソコンがしっかり接続されているか確認してください

プリンターの USB ケーブル接続部とパソコンが、USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。USB ケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外してプリンターとパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

チェック3 エラーランプが点灯／点滅していないか確認してください

エラーランプが点灯／点滅している場合は、パソコンに表示されているメッセージに従って対応してください。

- ➔ [用紙をセットする](#)
- ➔ [インクを補充する](#)

それでもエラーランプが消灯しない場合は、以下の内容を確認してください。

- ➔ [トラブルが発生したときは](#)

チェック4 用紙の設定と後トレイに登録した用紙のサイズ、種類が一致しているか確認してください

用紙の設定と、後トレイに登録した用紙のサイズ、種類が一致していない場合は、パソコンにメッセージが表示されます。表示されているメッセージに従って操作してください。

▶▶▶ 参考

- 印刷ミスを防止するためのメッセージを表示する／表示しないように切り替えることもできます。
 - プリンタードライバーから印刷するときの表示設定を変更するには：
 - ➔ [プリンターの設定を変更する](#) (Windows)
 - ➔ [プリンターの設定を変更する](#) (macOS)

チェック5 パソコンからの印刷で、不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください

• **Windows をご使用の場合 :**

➡ 不要になった印刷ジョブを削除する

• **macOS をご使用の場合 :**

➡ [不要になった印刷ジョブを削除する](#)

チェック6 印刷するときに、ご使用の機種のパリントドライバーが選ばれているか確認してください

異なるプリンターを選んでいると、印刷は始まりません。

• **Windows をご使用の場合 :**

[印刷] ダイアログで「Canon XXX series」(「XXX」は機種名) が選ばれていることを確認してください。

▶▶▶ **参考**

• 複数のプリンターが登録されているときには、プリンターを「通常使うプリンター」に設定すると、常にプリンターが選ばれるようになります。

➡ 通常使うプリンターが勝手に変わる (Windows)

• **macOS をご使用の場合 :**

プリントダイアログの [プリンタ] でご使用の機種名が選ばれていることを確認してください。

▶▶▶ **参考**

• 複数のプリンターが登録されているときには、[システム環境設定] の [プリンタとスキャナ] で、プリンターを [デフォルトのプリンタ] に設定すると、常にプリンターが選ばれているようになります。

チェック7 大きなファイルを印刷していませんか (Windows)

データのサイズが大きいファイルを印刷すると、印刷が開始されるまでに時間がかかります。

しばらく待っても印刷が開始されない場合は、[印刷オプション] のダイアログで、[印刷データの欠落防止] を [オン] に設定してください。

詳しくは「[\[ページ設定\] シートの画面説明](#)」を参照してください。

▶▶▶ **重要**

- [印刷データの欠落防止] を [オン] に設定すると、印刷品質が低下する場合があります。
- 印刷が終了したら、[印刷データの欠落防止] を [オフ] に戻してください。

チェック8 パソコンから印刷している場合、パソコンを再起動してみてください

パソコンを再起動した後、再度印刷してみてください。

▶▶▶ **重要**

- Windows をご使用の場合 :

パソコンを再起動する場合、シャットダウンではなく再起動を選んでください。



用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する



チェック1 後トレイに用紙がセットされているか確認してください

➔ [用紙をセットする](#)

チェック2 次のことに注意して用紙をセットしてください

- 用紙を複数枚セットするときは、用紙の端をそろえてからセットしてください。
- 用紙を複数枚セットするときは、最大積載枚数を超えないようにしてください。
ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を最大積載枚数の半分以下に減らしてください。
- 印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください（往復はがきを除く）。
- 後トレイに用紙をセットするときは、印刷したい面を表にして、左右の用紙ガイドを用紙の両端に合わせてください。
➔ [用紙をセットする](#)

チェック3 厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください

➔ [使用できない用紙について](#)

チェック4 はがきや封筒をセットする場合は、次のことに注意してください

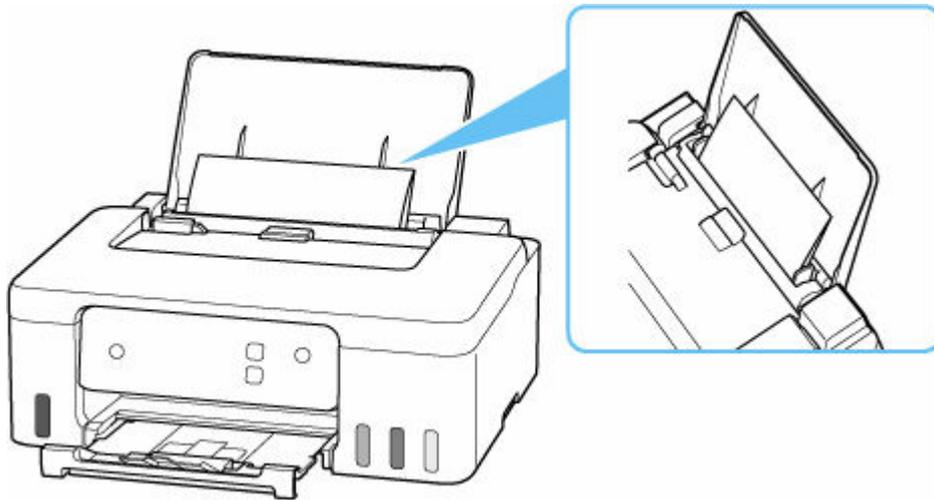
- はがき、往復はがきが反っていると、最大積載枚数以内の枚数をセットしていても、うまく送られないことがあります。
はがき、往復はがきは、郵便番号欄が下にくるように後トレイにセットしてください。
- 封筒に印刷するときは「[封筒をセットする](#)」を参照し、印刷前に準備をしてください。
準備ができたなら、プリンターに縦置きでセットしてください。横置きにすると、正しく送られません。

チェック5 セットした用紙と、用紙の種類やサイズの設定が合っているか確認してください

チェック6 後トレイに異物が入っていないか確認してください

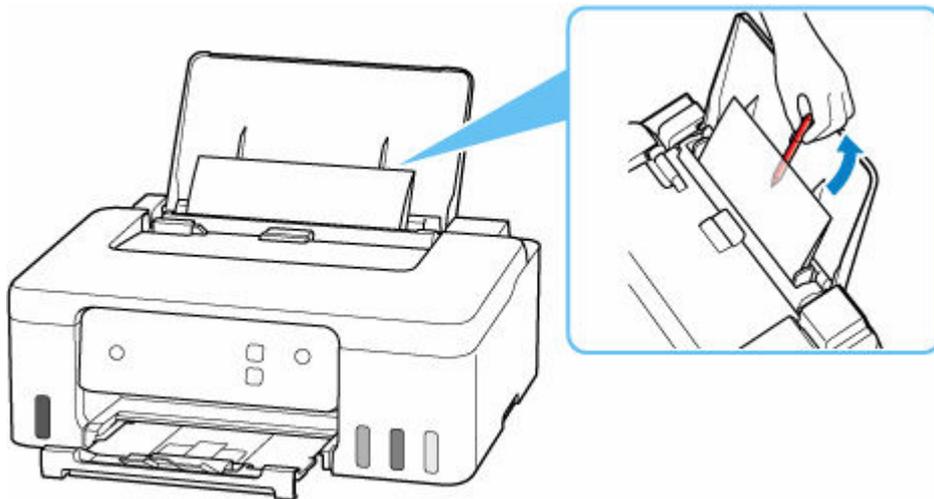
紙片が入っている場合は、「[用紙がつまったときの対処方法](#)」を参照してください。
後トレイの奥に異物が入っている場合は、以下の手順に従って取り除いてください。

1. 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
2. A4 の用紙 1 枚を二つ折りにし、後トレイに横向きに挿し込む
異物を取り除く際に後トレイの中央にある部品に直接手が触れないよう、用紙を挿し込みます。



3. 用紙を挿し込んだまま、手で異物を取り除く

挿し込んだ用紙と後トレイの間に手を入れて、異物を取り除きます。



4. 手順 2 で挿し込んだ二つ折りの用紙を取り除く

重要

- 異物を確認するときや取り除くときは、プリンターを逆さにしたり、傾けたりしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

チェック7 給紙ローラーのクリーニングを行ってください

➡ [給紙ローラーをクリーニングする](#)

▶▶▶ **参考**

- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンへ修理をご依頼ください。

▶▶▶ **重要**

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「修理に出すときは」を参照してください。



印刷（コピー）結果に満足できない



白いすじが入る、線がずれる／ゆがむ、色むらがあるなど、思ったような印刷結果が得られないときは、まず用紙や印刷品質の設定を確認してください。

チェック1 セットされている用紙のサイズや種類が、設定と合っているか確認してください

設定と異なるサイズや種類の用紙をセットしていると、正しい結果が得られません。

例えば、写真やイラストを印刷したときにカラーの発色がよくない場合があります。

また、設定と異なる種類の用紙をセットしていると、印刷面がこすれる場合があります。

用紙や印刷品質の設定を確認する方法は、ご使用の機器によって異なります。

• パソコンから印刷する場合：

プリンタードライバーの設定を確認してください。

➡ [かんたんな設定で印刷する](#)

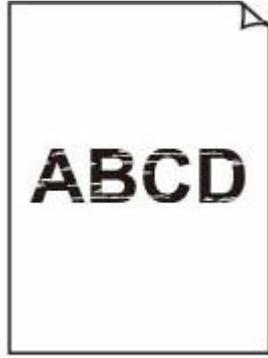
チェック2 チェック1のリストを参照して、適切な印刷品質が選ばれていることを確認してください

用紙の種類や印刷するデータに応じた印刷品質を選んでください。インクのにじみや色むらが気になる場合は、画質を優先する設定にして印刷してみてください。

チェック3 それでも解決しない場合は、症状にあったイラストをクリックしてください



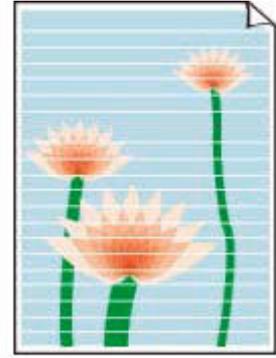
インクが出ない



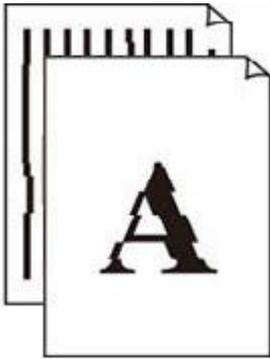
印刷がかすれる



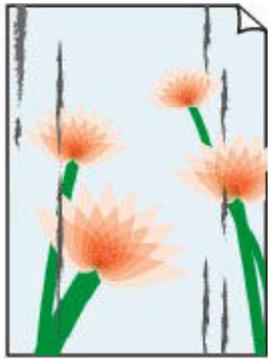
違う色になる



白いすじが入る



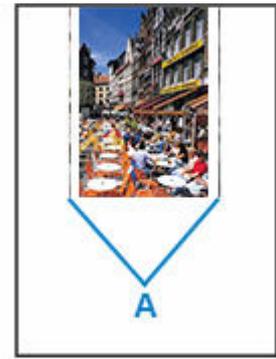
線がずれる／ゆがむ



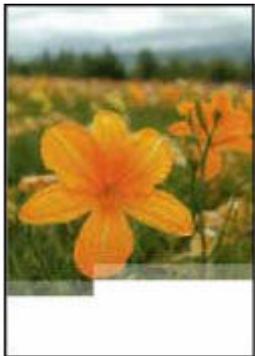
印刷面が汚れる／こすれる



インクがにじむ／用紙が反る



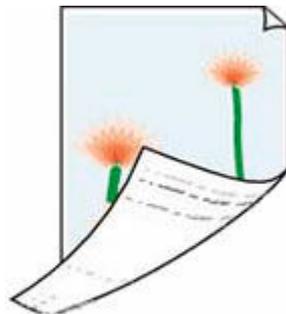
画像の横に縦線パターンが印刷される



[画像が欠ける／最後まで印刷できない](#)

	Tokyo	London
Jan.	12,000	10,500
Feb.	11,500	10,800
Mar.	13,800	12,800
Apr.	12,000	10,500
May.	11,500	10,800
June	13,800	12,800

[罫線が欠けるまたは印刷されない \(Windows\)](#)



[用紙の裏面が汚れる](#)



[色むらがある](#)



[色すじがある](#)

▶▶▶ 参考

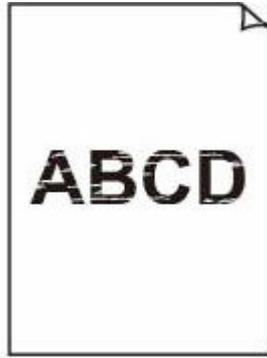
- お使いのプリンターの仕様によっては、記載の一部（スキャナー／コピーなど）が該当しないことがあります。ご了承ください。
ご使用のプリンターが搭載している機能については、「[仕様](#)」でご確認いただけます。



インクが出ない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る



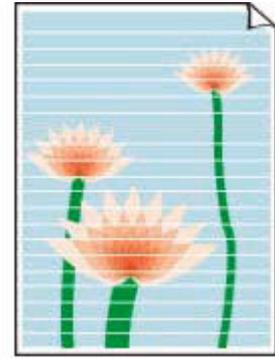
インクが出ない



印刷がかすれる



違う色になる



白いすじが入る



参考

- 白紙のまま排紙される、黒が印刷されない、黒が薄い、青っぽい、赤っぽい、青味が強い、赤味が強い場合も、本ウェブページを参照してください。

チェック1 用紙や印刷品質を確認してください

➔ [印刷（コピー）結果に満足できない](#)

チェック2 ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください

以下の手順にしたがって、ノズルチェックパターンを印刷し、インクが正常に出ているか確認してください。

【ステップ1】ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターンを印刷して、正しく印刷されているか確認します。

- プリンターから行う
 - ➔ [ノズルチェックパターンを印刷する](#)
- パソコンから行う
 - Windows をご使用の場合：
 - ➔ ノズルチェックパターンを印刷する
 - macOS をご使用の場合：
 - ➔ ノズルチェックパターンを印刷する

正しく印刷されていない場合は、次のステップに進みます。

【ステップ2】プリントヘッドをクリーニングする

プリントヘッドをクリーニングしてからノズルチェックパターンを印刷し、効果を確認します。

- プリンターから行う
 - ➔ [プリントヘッドをクリーニングする](#)
- パソコンから行う

- Windows をご使用の場合 :

➡ プリントヘッドをクリーニングする

- macOS をご使用の場合 :

➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)

それでも改善されない場合は、次のステップに進みます。

【ステップ3】再度プリントヘッドをクリーニングする

再度プリントヘッドをクリーニングしてからノズルチェックパターンを印刷し、効果を確認します。

改善されない場合は、次のステップに進みます。

【ステップ4】プリントヘッドを強カクリーニングする

プリントヘッドを強カクリーニングしてからノズルチェックパターンを印刷し、効果を確認します。

- パソコンから行う

- Windows をご使用の場合 :

➡ プリントヘッドを強カクリーニングする

- macOS をご使用の場合 :

➡ [プリントヘッドを強カクリーニングする](#)

改善されない場合は、電源を切ってから電源プラグを抜かずに 24 時間以上経過したあとに、次のステップに進みます。

【ステップ5】再度プリントヘッドを強カクリーニングする

再度プリントヘッドを強カクリーニングしてからノズルチェックパターンを印刷し、効果を確認します。

ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強カクリーニングについては「[印刷にかすれやむらがあるときには](#)」を参照してください。

チェック3 片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を間違えてセットしていないか確認してください

表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。

後トレイから印刷するときは印刷面を表にしてセットしてください。

用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

チェック4 それでもインクが出ないときは

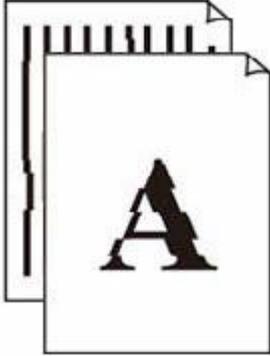
➡ ヘッド内インク再充填を行う

▶▶▶ 参考

- チューブ内にある程度の空気が入ることがありますが、故障ではありません。ノズルチェックパターンが正しく印刷されれば問題ありません。



線がずれる／ゆがむ



参考

- 字がよれる／ひずむ／ゆがむ場合も、本ウェブページを参照してください。

チェック1 用紙や印刷品質を確認してください

➔ [印刷（コピー）結果に満足できない](#)

チェック2 プリントヘッドの位置調整を行ってください

線がずれる／ゆがむなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整してください。

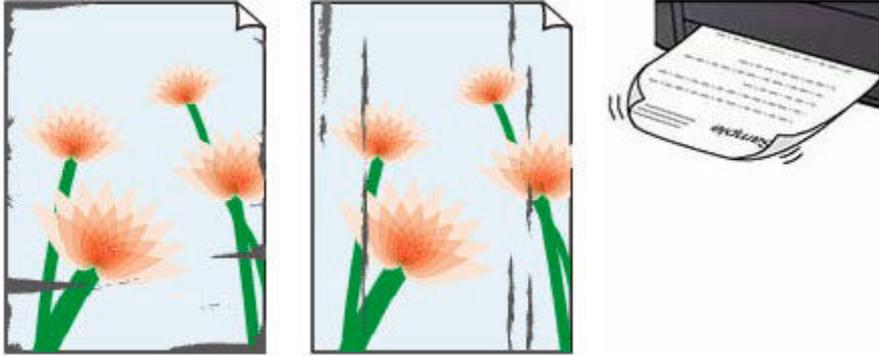
➔ [プリントヘッド位置を調整する](#)

チェック3 印刷設定で品位を上げて印刷してください

パソコンで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。



印刷面が汚れる／こすれる／インクがにじむ／用紙が反る



チェック1 用紙や印刷品質を確認してください

→ [印刷（コピー）結果に満足できない](#)

チェック2 適切な用紙を使用しているか確認してください

ご使用の用紙が目的の印刷に適した用紙か確認してください。写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷には、キヤノン写真用紙・光沢 ゴールドなどの写真専用紙を使用することをお勧めします。

→ [使用できる用紙について](#)

チェック3 反りのある用紙は、反りを直してから使用してください

キヤノン写真用紙・絹目調をご使用の場合は、用紙が反っていてもそのまま1枚ずつセットして使用してください。丸めると用紙の表面にひび割れが発生し、印刷品質が低下する場合があります。

なお、長期間ご使用にならない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて水平に保管することをお勧めします。

● 普通紙の場合：

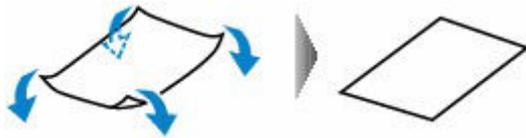
用紙の裏表を逆にしてセットしてください。

● はがき、封筒などその他の用紙の場合：

用紙の四隅が3 mm (0.1 in.) (A) 以上反っている場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください



1. 下の図のように、対角線上の端を、反りと逆方向に丸める

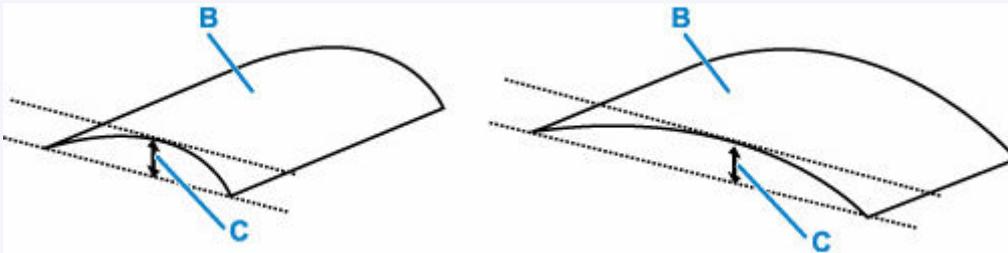


2. 印刷する用紙が、平らになっていることを確認する

反りを修正した用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

▶▶▶ 参考

- ご使用の用紙によっては、反りのない用紙を使用しているにもかかわらず、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりすることがあります。その場合は、印刷する前にあらかじめ3 mm (0.1 in.) (C) 程度反りをつけてから印刷してみてください。印刷の結果が改善される場合があります。



(B) 印刷面

反りをつけた用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

チェック4 用紙のこすれを改善する設定にしてみてください

用紙のこすれを改善する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広がります。用紙の種類を正しく設定していても印刷面がこすれる場合は、プリンターの操作パネルかパソコンで用紙のこすれを改善する設定にしてください。

用紙のこすれを改善する設定にすると、印刷速度が遅くなる場合があります。

* プリンターの電源を切ることで用紙のこすれを改善する設定は解除されます。

操作パネルからストップボタンを押し、エラーランプが5回点滅したらストップボタンを押してください。用紙のこすれを改善する設定になります。

チェック5 印刷の明るさを暗く設定している場合は、明るさの設定を明るくしてもう一度印刷してみてください

普通紙に明るさの設定を暗くして印刷すると、インクを吸収しすぎて用紙が波打つことがあり、印刷面がこすれる原因になります。

- パソコンから印刷する場合 (Windows)
明るさの設定は、プリンタードライバーで確認できます。
➔ [印刷オプションの設定を変更する](#)

チェック6 給紙ローラーが汚れていないか確認してください

給紙ローラーのクリーニングを行ってください。

- ➔ [給紙ローラーをクリーニングする](#)

▶▶▶ 参考

- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

チェック7 プリンター内部が汚れていないか確認してください

両面印刷などを行うと、プリンターの内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。

インクふき取りクリーニングを行って、プリンター内部をお手入れしてください。

➡ [インクふき取りクリーニングを行う](#)

▶▶▶ 参考

- 内部の汚れを防ぐために、用紙サイズを正しく設定してください。

チェック8 インク乾燥待ち時間を長く設定してみてください

印刷面が乾きやすくなり、汚れやこすれを防ぎます。

• Windows をご使用の場合 :

Canon IJ Printer Assistant Tool (キヤノン・アイジェイ・プリンター・アシスタント・ツール) でインク乾燥待ち時間の設定を行ってください。

➡ [プリンターの設定を変更する](#)

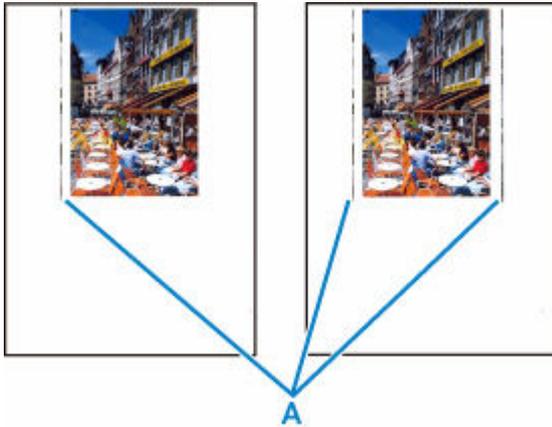
• macOS をご使用の場合 :

リモートUI から、インク乾燥待ち時間の設定を行ってください。

➡ [メンテナンスのためにリモートUI を開く](#)



画像の横に縦線パターンが印刷される



チェック 正しいサイズ of 用紙をセットしているか確認してください

設定した用紙サイズより大きいサイズの用紙をセットすると、左または右の余白部分に縦線パターン（A）が印刷されることがあります。

セットした用紙のサイズに合わせて、用紙サイズを設定してください。

➡ [印刷（コピー）結果に満足できない](#)

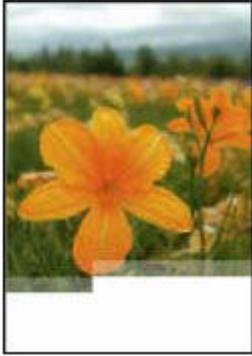
▶▶▶ 参考

- 画像ファイルや印刷設定によっては、縦線パターン（A）の向きやパターンが変わる場合があります。
- 本製品はきれいな印刷が保てるように、状況に応じて自動的にクリーニングを行い、わずかにインクをふき出します。

本来、クリーニングで使用されたインクは用紙の外側のインク吸収体にふき出されますが、設定した用紙サイズより大きいサイズの用紙をセットすると、用紙の上にインクがふき出されてしまう場合があります。



画像が欠ける／最後まで印刷できない



写真や画像などの印刷が途中で止まってしまい、最後まで印刷ができない場合は、以下の項目を確認してください。

チェック1 印刷データを圧縮処理しない設定にしてみてください (Windows)

アプリケーションソフトでの印刷データの圧縮処理を禁止して印刷すると、印刷結果が改善される場合があります。

プリンタードライバーの [ページ設定] シートの [印刷オプション] をクリックします。表示されるダイアログで [アプリケーションソフトでの印刷データの圧縮処理を禁止する] にチェックマークを付け、[OK] をクリックしてください。

重要

- 印刷後はチェックマークを外してください。

チェック2 大きなファイルを印刷していませんか (Windows)

データのサイズが大きいファイルを印刷すると、印刷データが抜け落ちるなどして、うまく印刷できない場合があります。

プリンタードライバーの [印刷オプション] のダイアログで、[印刷データの欠落防止] を [オン] に設定してください。

詳しくは「[\[ページ設定\] シートの画面説明](#)」を参照してください。

重要

- [印刷データの欠落防止] を [オン] に設定すると、印刷品質が低下する場合があります。
- 印刷が終了したら、[印刷データの欠落防止] を [オフ] に戻してください。

チェック3 ハードディスクの空き容量が少なくなっていないか確認してください

不要なファイルを削除して、空き容量を増やしてください。



罫線が欠けるまたは印刷されない (Windows)

	Tokyo	London
Jan.	12,000	10,500
Feb.	11,500	10,800
Mar.	13,800	12,800
Apr.	12,000	10,500
May.	11,500	10,800
June	13,800	12,800



チェック1 割り付け印刷やとじしろ印刷をしているか確認してください

割り付け印刷やとじしろ印刷などでは、細い罫線が印刷されない場合があります。罫線を太くしてみてください。

チェック2 大きなファイルを印刷していませんか

データのサイズが大きいファイルを印刷すると、印刷データが抜け落ちるなどして、うまく印刷できない場合があります。

プリンタードライバーの【印刷オプション】のダイアログで、【印刷データの欠落防止】を【オン】に設定してください。

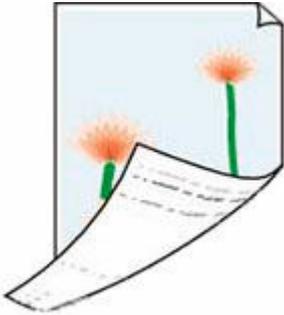
詳しくは「[\[ページ設定\] シートの画面説明](#)」を参照してください。

重要

- 【印刷データの欠落防止】を【オン】に設定すると、印刷品質が低下する場合があります。
- 印刷が終了したら、【印刷データの欠落防止】を【オフ】に戻してください。



用紙の裏面が汚れる



チェック1 用紙や印刷品質を確認してください

➔ [印刷（コピー）結果に満足できない](#)

チェック2 インクふき取りクリーニングを行って、プリンターの内部を清掃してください

➔ [インクふき取りクリーニングを行う](#)

▶▶▶ 参考

- 両面印刷や多量に印刷を行うと、プリンターの内部が汚れることがあります。



色むらや色すじがある



チェック1 印刷設定で品位を上げて印刷してください

パソコンで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。

チェック2 プリントヘッドの位置調整を行ってください

➔ プリントヘッド位置を調整する



オフラインになる (Windows)



プリンターがパソコンと通信できない場合は、印刷時に「オフライン」とエラー表示されることがあります。プリンターをオンラインに戻すには以下のことを試してください。

1. 接続 (USB) を確認する

USB 接続したプリンターがパソコンで認識されていることを確認します。

2. プリンターの電源を切ってから、再度電源を入れる

オフラインが解消されたか確認します。オフラインが解消されない場合は、次のステップに進みます。

3. プリンタードライバーの名称を確認する

プリンターとプリンタードライバーの名称が一致しているか確認します。また、使用しているプリンターのプリンタードライバーを通常使うプリンターに設定してください。

- ➡ 通常使うプリンターが勝手に変わる (Windows)

オフラインが解消されたか確認します。オフラインが解消されない場合は、次のステップに進みます。

4. プリンターが [プリンターをオフラインで使用する] モードに設定されていないことを確認する

1. Canon IJ Printer Assistant Tool (キヤノン・アイジェイ・プリンター・アシスタント・ツール) を起動する

- ➡ メンテナンスツール (Canon IJ Printer Assistant Tool) を開く

▶▶▶ 参考

- プリンターの選択画面が表示された場合は該当のプリンターを選択してください。

2. Canon IJ Printer Assistant Tool のウィンドウ左下部にある、[プリンター状態の確認] をクリックする

プリンター状態の確認ウィンドウが表示されます。

3. プリンター状態の確認ウィンドウで、[印刷待ち一覧を表示] をクリックする

4. 表示されたウィンドウの [プリンター] メニューをクリックする

[プリンターをオフラインで使用する] が選択されていないことを確認します。

選択されていた場合は、[プリンターをオフラインで使用する] をクリックして選択を解除します。

オフラインが解消されたか確認します。オフラインが解消されない場合は、次のステップに進みます。

5. プリンタードライバーを削除し、プリンタードライバーを再インストールする

お使いのプリンタードライバーのバージョンが古い、または破損していると、印刷できない場合があります。

オフラインが解消されたか確認します。オフラインが解消されない場合は、次のステップに進みます。

6. パソコンを再起動する

何らかの原因でパソコンの動作が不安定になっている可能性があります。パソコンを再起動し、印刷ができるかお試しください。

▶▶▶ 重要

- パソコンを再起動する場合、シャットダウンではなく再起動を選んでください。

本体に関するトラブル

- ▶ 電源が入らない
- ▶ 電源が自動的に切れてしまう
- ▶ USB 接続トラブル
- ▶ プリンター状態の確認画面が表示されない (Windows)



電源が入らない



チェック1 電源ボタンを押してみてください

➔ [電源について](#)

チェック2 プリンターと電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源を入れ直してください

チェック3 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないでプリンターの電源を入れ直してください

それでも回復しない場合は、キヤノンへ修理をご依頼ください。



電源が自動的に切れてしまう



チェック 自動的に電源を切る設定になっている場合は、設定を解除してください
自動的に電源を切る設定になっていると、設定した時間に応じてプリンターの電源は自動的に切れます。

1. ウェブブラウザでプリンター情報を表示する
 - ➡ ウェブブラウザから設定を変更/確認する
2. [本体設定] を選ぶ
3. [省電力設定] を選ぶ
4. [自動電源オフ] を選ぶ
5. [しない] を選ぶ
6. [OK] を選ぶ

自動的に電源を切る設定が解除されます。

▶▶▶ 参考

- 設定を変更すると、消費電力が多くなる場合があります。



USB 接続トラブル

A

パソコンと USB 接続したプリンターが認識されない場合は、以下の項目を確認してください。

➡ [USB 接続が認識されない](#)

USB 接続が認識されているにもかかわらず、以下の現象が発生する場合があります。

- 印刷（スキャン）速度が遅い
- Hi-Speed USB として動作しない
- [さらに高速で実行できるデバイス] などの警告文が画面に表示される（Windows）

上記の場合は、以下の項目を確認してください。

➡ [USB 接続が正常に動作しない](#)

▶▶▶ 参考

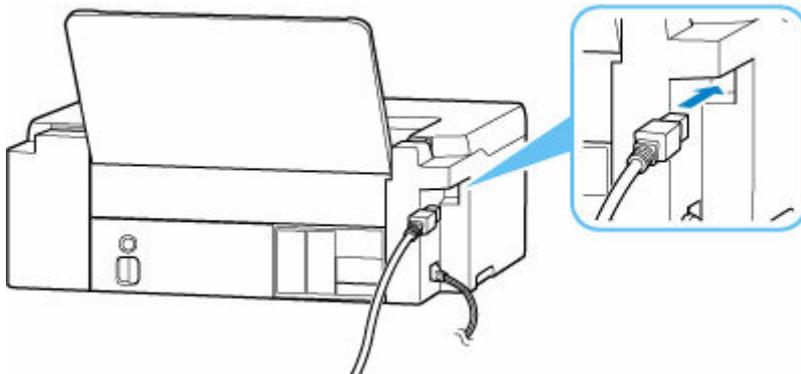
- Hi-Speed USB に対応していない環境では、Full-Speed または Low-Speed での接続となります。この場合、プリンターは正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷（スキャン）速度が遅くなる場合があります。

USB 接続が認識されない

チェック1 プリンターの電源が入っているか確認してください

チェック2 プリンターとパソコンから USB ケーブルを抜き、もう一度接続してください

USB ケーブル接続部は、下の図のようにプリンターの背面にあります。



▶▶▶ 重要

- 「Type-B」コネクタの向きを確認し、プリンターに接続してください。詳細は USB ケーブルに付属の取扱説明書を参照してください。

チェック3 [プリンターのプロパティ] 画面の [ポート] シートで [双方向サポートを有効にする] にチェックマークが付いているか確認してください（Windows）

付いていない場合はチェックマークを付けて、双方向通信を行ってください。

USB 接続が正常に動作しない

チェック ご使用の環境が Hi-Speed USB に対応しているか、次の点を確認してください

- ご使用のプリンターによって、使用できる USB ケーブルの種類が異なります。プリンターの USB ケーブル接続部の形状を確認してください。

➡ USB ケーブルとは

- パソコンの USB ケーブル接続部は、Hi-Speed USB に対応していますか。
- USB ケーブルと USB ハブは、Hi-Speed USB に対応していますか。

USB ケーブルは、かならず Hi-Speed USB 認証ケーブルをご使用ください。また、長さ 3 m (10 ft) 以内のものをお勧めします。

- ご使用のパソコンで、Hi-Speed USB ドライバーが正しく動作していますか。

最新の Hi-Speed USB 対応 USB ドライバーが正しく動作しているか確認して、必要に応じてアップデートをインストールしてください。

重要

- それぞれの操作については、ご使用のパソコン、USB ケーブル、USB ハブのメーカーにご確認ください。

インストール／ダウンロードに関するトラブル

- ▶ MP ドライバー（プリンタードライバー）がインストールできない（Windows）
- ▶ [プリンターの接続] 画面から先に進めない（USB 接続したプリンターが見つからない）
- ▶ プリンター使用状況の送信を停止したい



MP ドライバー（プリンタードライバー）がインストールできない （Windows）



MP ドライバー（プリンタードライバー）が正しくインストールできなかった場合、Windows Update がすべて適用されていることを確認してください。Windows Update がすべて適用されていない場合は、すべての Windows Update を適用させてください。

Windows Update の確認ができれば、以下の操作を行なってドライバーをインストールしてください。

1. MP ドライバー（プリンタードライバー）をアンインストールするための画面を開く

Windows 11 をご使用の場合：

[設定] から [アプリ] を選びます。

[アプリと機能] を選びます。

Windows 10 をご使用の場合：

[設定] から [アプリ] を選びます。

Windows 8.1/Windows 7 をご使用の場合：

[コントロールパネル] から [プログラムと機能] を選びます。

2. 一覧に「Canon XXX series Driver」または「Canon XXX series Printer Driver」がないか確認する

「XXX」には、プリンターの機種名が入ります。

3. 一覧に名前が見つかった場合はアンインストールする

見つからなかった場合は次の手順へ進みます。

4. パソコンを再起動する

再起動後、最新のドライバーをインストールします。

▶▶▶ 重要

- Windows をご使用の場合：
パソコンを再起動する場合、シャットダウンではなく再起動を選んでください。



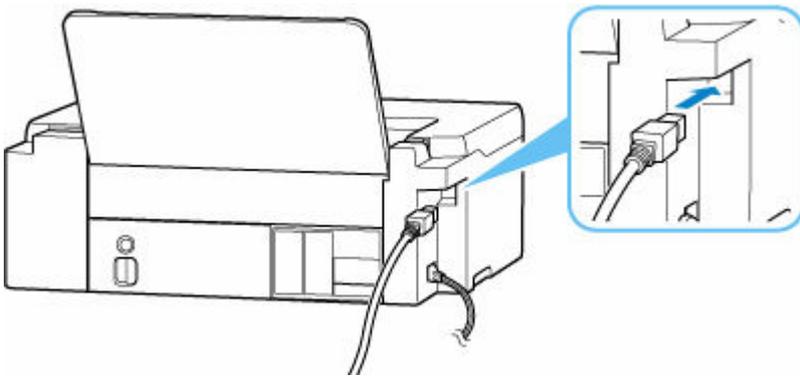
[プリンターの接続] 画面から先に進めない (USB 接続したプリンターが見つからない)



[プリンターの接続] 画面から先に進めない場合は、以下の項目を確認してください。

チェック1 プリンターの USB ケーブル接続部とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください

下の図のようにパソコンとプリンターを USB ケーブルで接続してください。USB ケーブル接続部は、プリンターの背面にあります。



重要

- 「Type-B」コネクタの向きを確認し、プリンターに接続してください。詳細は USB ケーブルに付属の取扱説明書を参照してください。

チェック2 以下の手順に従って、プリンターとパソコンの接続をやり直してください

重要

- macOS をご使用の場合は、[プリンタとスキャナ] の画面左下に、カギのアイコンがあるか確認してください。

カギのアイコンが  (ロック) になっている場合は、アイコンをクリックしてロックを解除してください。(ロックを解除するには管理者の名前とパスワードが必要です。)

1. プリンターとパソコンから USB ケーブルを抜き、接続し直す
2. プリンターが処理中でないことを確認し、プリンターの電源を切る
3. プリンターの電源を入れる

チェック3 以下の手順に従って、MP ドライバー (プリンタードライバー) を再度インストールしてください

1. 最新の MP ドライバー (プリンタードライバー) をダウンロードする

2. プリンターの電源を切る

3. パソコンを再起動する

再起動後、手順 1 でダウンロードしたドライバーをインストールします。

▶▶ 重要

- MP ドライバー（プリンタードライバー）をインストールするとき、プリンターの名称を正しく選択してください。
- Windows をご使用の場合：
パソコンを再起動する場合、シャットダウンではなく再起動を選んでください。

エラー表示／メッセージについて

- ▶ **トラブルが発生したときは**
- ▶ **メッセージが表示されている**

トラブルが発生したときは

印刷中に用紙がなくなる、または紙づまりなどのトラブルが発生すると、プリンターのエラーランプや電源ランプが点滅し、パソコンの画面には対処方法を示すメッセージが表示されます。

Windows をご使用の場合は、メッセージとともに、サポート番号（エラー識別番号）が表示されることがあります。

macOS をご使用の場合は、[リモートUI](#) で、サポート番号（エラー識別番号）を確認することができます。表示された対処方法に従って操作してください。

パソコンにサポート番号とメッセージが表示される例（Windows）：

Canon [model] series - [model]

サポート番号: 1000

用紙がありません。
用紙の種類: 普通紙
用紙サイズ: A4

1. 後トレイに用紙をセットしてください。

2. プリンターのOKボタンを押してください。

解決しない場合は

印刷中止

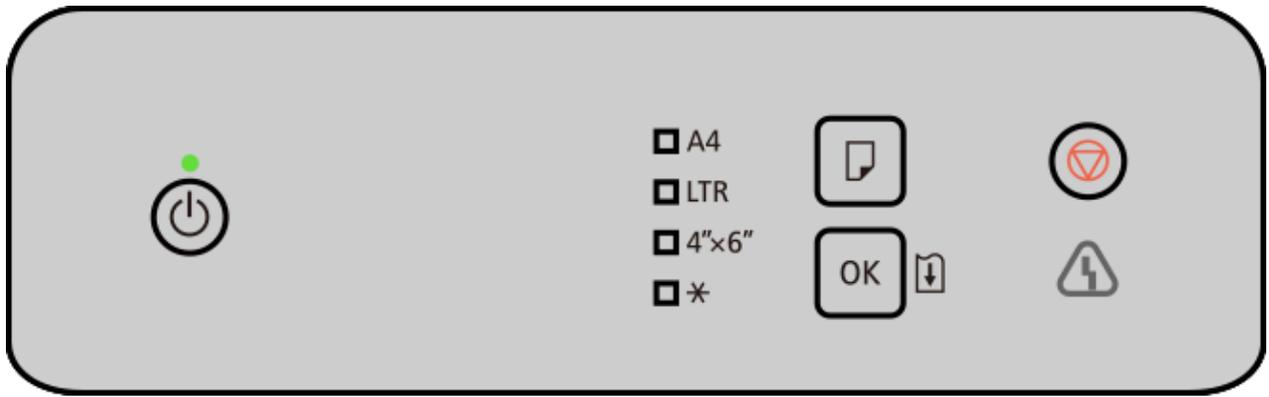
サポート番号が表示されるトラブルの対処方法については、「[エラーのサポート番号一覧](#)」を参照してください。

サポート番号が表示されないトラブルの対処方法については、「[メッセージが表示されている](#)」を参照してください。

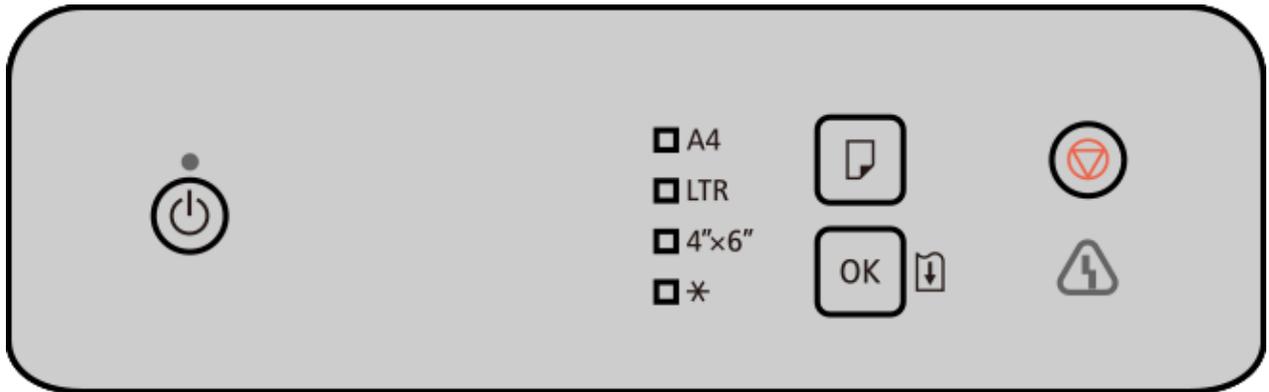
エラーランプや電源ランプが点滅する例：

エラーの内容によって、点滅パターンや点滅回数が異なります。

用紙がセットされていないか、用紙がつまった場合など、トラブルの原因や対処方法が明確なエラーが起きた場合は、エラーランプが点滅／点灯します。



修理が必要になる可能性が高いエラーが起きた場合は、エラーランプと電源ランプが交互に点滅します。



エラー発生時のランプの点滅／点灯については、「[エラー発生時のエラーランプと電源ランプ](#)」を参照してください。

メッセージが表示されている

ここでは、パソコンの画面に表示される一部のメッセージについて説明します。

- ➔ [電源プラグの抜き差しに関するエラーメッセージが表示されている \(Windows\)](#)
- ➔ [「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」 \(Windows\)](#)
- ➔ [そのほかのエラーメッセージ \(Windows\)](#)

電源プラグの抜き差しに関するエラーメッセージが表示されている (Windows)

プリンターの電源が入った状態で、電源プラグが抜かれた可能性があります。

メッセージの内容を確認し、画面の [OK] をクリックしてください。

印刷が開始されます。

正しい電源プラグの抜きかたについては、「[電源プラグを抜く](#)」を参照してください。

「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」 (Windows)

チェック 1 電源ランプが消えている場合は、電源コードが接続されていることを確認し、電源ボタンを押してください

電源ランプが点滅している間は、プリンターが初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

チェック 2 プリンターとパソコンが通信できる状態か確認してください

プリンターの USB ケーブル接続部とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。USB ケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外してプリンターとパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

チェック 3 プリンタードライバーが正しくインストールされていることを確認してください

「[ドライバーを更新する](#)」を参照し、不要になったドライバーを削除したあと、最新のドライバーをインストールしてください。

チェック 4 パソコンでデバイスの状態を確認してください

以下の手順に従って、パソコンでデバイスの状態を確認してください。

1. [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスマネージャー] の順に選ぶ

▶▶▶ 参考

- [ユーザー アカウント制御] 画面が表示された場合は、[はい] を選びます。

2. [USB 印刷サポートのプロパティ] を開く

[ユニバーサル シリアル バス コントローラー]、[USB 印刷サポート] の順にダブルクリックします。

▶▶▶ 参考

- [USB 印刷サポートのプロパティ] が表示されない場合は、プリンターとパソコンが接続されていることを確認してください。

➔ **チェック 2** [プリンターとパソコンが通信できる状態か確認してください](#)

3. [全般] タブをクリックして、デバイスの異常が表示されているか確認する

デバイスの異常が表示されている場合は、Windows のヘルプを参照してトラブルを解決してください。

そのほかのエラーメッセージ (Windows)

チェック プリンター状態の確認画面以外でエラーメッセージが表示された場合は、次の点を確認してください

- [ディスク容量不足のため、正常にスプールできませんでした。]
不要なファイルを削除してディスクの空き容量を増やしてください。
- [メモリー不足のため、正常にスプールできませんでした。]
起動中のほかのアプリケーションソフトを終了して空きメモリーを増やしてください。
それでも印刷できない場合は、パソコンを再起動してもう一度印刷してみてください。
- [プリンタードライバーが読み込めませんでした。]
「[ドライバーを更新する](#)」を参照し、不要になったドライバーを削除したあと、最新のドライバーをインストールしてください。
- [「アプリケーションソフト名」 - 「文書名」を印刷できませんでした。]
現在印刷中の文書の印刷が終わったら、もう一度印刷してみてください。

エラーのサポート番号一覧

エラーが発生すると、パソコンの画面にサポート番号が表示され、[エラーランプ](#)や[電源ランプ](#)が点滅／点灯します。

「サポート番号」とはエラー識別番号で、エラーメッセージとともに表示されます。

エラーが発生したときはサポート番号を確認し、それぞれの対処方法に従って操作してください。

パソコンに表示されるサポート番号

- 1000～1ZZZ

[1000](#) 1070 1071 1072 1073 [1200](#) 1215 1300 [1368](#) 1372 1431 1432
1470 1471 1472 1473 1476 [1496](#) 15A0 [1640](#) 1717 1718 1719 171A
[1723](#) [1724](#) [1725](#) [1726](#) [1727](#)

- 2000～2ZZZ

[2114](#) [2116](#) 2123 [2200](#)

- 3000～3ZZZ

[3252](#) 3442 3443 3444 3445

- 4000～4ZZZ

[4103](#) 4104 410D

- 5000～5ZZZ

[5100](#) 5107 [5200](#) 5205 5206 5400 5C02 5C30

- 6000～6ZZZ

[6000](#) 6006 6500 6800 6801 6930 6931 6932 6933 6940 6941 6942
6943 6944 6945 6946 6D01

- 7000～7ZZZ

7500 7600 7700 7800

- A000～ZZZZ

B20B

エラー発生時のエラーランプと電源ランプ

エラーランプの点滅回数やエラーランプと電源ランプの交互点滅の回数から対処方法を調べられる場合もあります。

エラーランプの点滅回数と対処方法

点滅回数	原因	対処方法
2回	手動で両面印刷をしていた場合：	パソコンの画面に表示された説明に従って、裏面印刷の準備をしてください。
	上記以外の場合：	パソコンの画面に表示されたサポート番号のページを参照してください。 ➡ 1000 ➡ 1070 ➡ 2114 ➡ 2116
3回	用紙がつまりました。	➡ 用紙がつまったときの対処方法
4回	プリントヘッドが正しく取り付けられていません。	➡ 1470
5回	プリントヘッドが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないプリントヘッドが取り付けられています。	➡ 1431 ➡ 1432 ➡ 1471 ➡ 1476
6回	名刺用紙を横向きにセットしたため、つまりました。	➡ 名刺を印刷中に用紙がつまったときの対処方法
8回	以下の原因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> メンテナンスカートリッジが取り付けられていない メンテナンスカートリッジが正しく取り付けられていない プリンターがサポートできないメンテナンスカートリッジが取り付けられている 	パソコンの画面に表示されたサポート番号のページを参照してください。 ➡ 1496 ➡ 1723 ➡ 1725
9回	プリンターの内部に用紙が残っている可能性があります。	➡ 名刺を印刷中に用紙がつまったときの対処方法
10回	メンテナンスカートリッジの空き容量が不足しているため、ヘッド交換を続行できません。	➡ 1372
11回	現在の印刷設定では印刷ができません。	パソコンの画面に表示されたサポート番号のページを参照してください。 ➡ 4103 ➡ 4104 ➡ 410D
12回	名刺用紙がセットされていません。	➡ 名刺を印刷中に用紙がつまったときの対処方法

14回	プリントヘッドが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないプリントヘッドが取り付けられています。	➡ 1473
15回	プリントヘッドが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないプリントヘッドが取り付けられています。	➡ 1472
17回	メンテナンスカートリッジが満杯に近づきました。	➡ 1727
18回	メンテナンスカートリッジが満杯になりました。	➡ 1726
20回	他のプリンターに取り付けたことがあるメンテナンスカートリッジが取り付けられています。	➡ 1724
22回	フチなし用インク吸収体が満杯に近づきました。	➡ 1719 ➡ 171A
25回	内部の部品の交換時期が近づいています。	➡ 2200
28回	フチなし用インク吸収体が満杯になりました。	➡ 1717 ➡ 1718
点灯	ヘッド内インク再充填をしようとしていた場合：	➡ 1368
	上記以外の場合：	➡ 1640

電源ランプとエラーランプが交互点滅する回数と対処方法

点滅回数	原因	対処方法
2回	プリンタートラブルが発生しました。	➡ 5100
8回	プリンタートラブルが発生しました。	➡ 5200
10回 14回	修理の依頼が必要なエラーが発生しました。	<p>プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>キヤノンへ修理をご依頼ください。</p> <p>重要</p> <ul style="list-style-type: none"> インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。 修理でプリンターを移送するときは、「修理に出すときは」を参照してください。
上記以外	プリンタートラブルが発生しました。	<p>プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>電源プラグをコンセントに差し、プリンターの電源を入れ直してください。</p> <p>それでも解決しない場合は、キヤノンへ修理をご依頼ください。</p> <p>重要</p> <ul style="list-style-type: none"> インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">• 修理でプリンターを移送するときは、「修理に出すときは」を参照してください。 |
|--|---|

▶▶▶ 参考

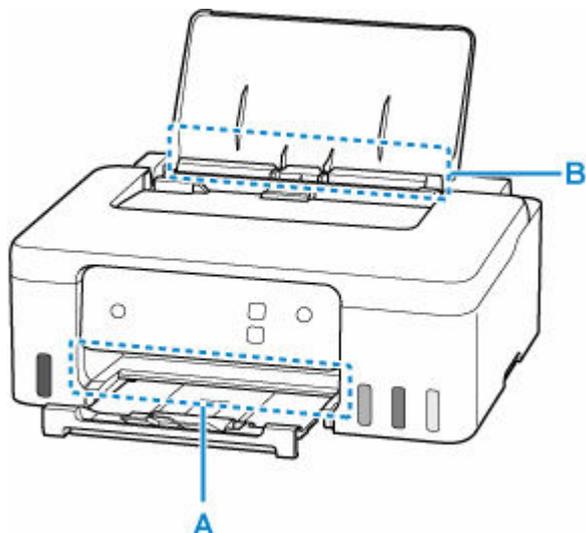
- サポート番号が表示されていないのに正常に給紙／排紙されない場合は、「正常に給紙／排紙されないときの対処方法」を参照してください。

用紙が詰まったときの対処方法

印刷中に用紙が詰まったとき（サポート番号 1300 が表示されているとき）は、以下の順序で対処してください。

参考

- 紙づまりしていないのに（サポート番号が表示されていないのに）正常に給紙／排紙されない場合は、「正常に給紙／排紙されないときの対処方法」を参照してください。



重要

- 排紙口や給紙口を確認するときや、詰まった用紙を取り除くときは、プリンターを逆さにしたり、傾けたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。

チェック 1 L判、KG、はがき、名刺など、小さいサイズの内紙に印刷しようとしたか

- ➔ 小さい用紙が詰まったときの対処方法

チェック 2 詰まった用紙が、排紙口（A）から見えますか

- ➔ [排紙口から詰まっている用紙を取り除く](#)

チェック 3 給紙口（B）に異物が入っていませんか

- ➔ 正常に給紙／排紙されないときの対処方法

チェック 4 詰まった用紙が、給紙口（B）から見えますか

詰まっていない用紙を後トレイから取り除き、給紙口を確認してください。

- ➔ [給紙口から詰まっている用紙を取り除く](#)

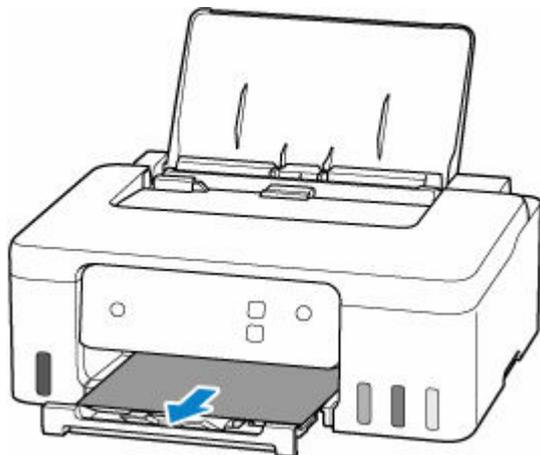
チェック 5 詰まった用紙が、排紙口や給紙口から見えない場合

- ➔ [内部に詰まっている用紙を取り除く](#)

排紙口からつまっている用紙を取り除く

1. つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く

紙が破れないように、ゆっくりと引き抜いてください。



参考

- 用紙を引き抜けない場合は、無理に引っ張らず、プリンターの電源を入れ直してみてください。用紙が自動的に排出されることがあります。

プリンターのストップボタンを押して印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。

- 用紙を引き抜けなかった場合や破れてしまった場合は、プリンターのトップカバーを開け、内部につまっている用紙を取り除いてください。

➡ [内部につまっている用紙を取り除く](#)

2. プリンターの OK ボタンを押す

印刷が再開されます。つまっていたページが印刷されない場合は、印刷をやり直してください。

手順 1 で電源を入れ直した場合は、プリンターに送信されていた印刷データは消去されていますので、印刷をやり直してください。

参考

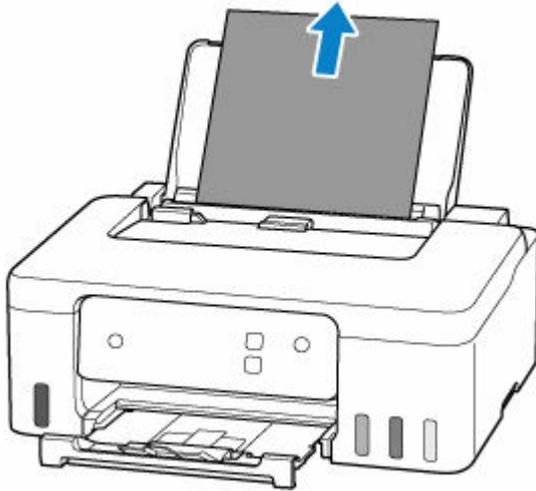
- 用紙をセットし直す場合は、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 の用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

上記の対処を行っても解決しない場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「[内部につまっている用紙を取り除く](#)」を参照してください。

給紙口からつまっている用紙を取り除く

1. つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く

紙が破れないように、ゆっくりと引き抜いてください。



参考

- 用紙を引き抜けなかった場合や破れてしまった場合は、プリンターのトップカバーを開け、内部につまっている用紙を取り除いてください。

➡ [内部につまっている用紙を取り除く](#)

2. 後トレイに用紙をセットする

- ➡ [写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)
- ➡ [封筒をセットする](#)

参考

- 用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 の用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

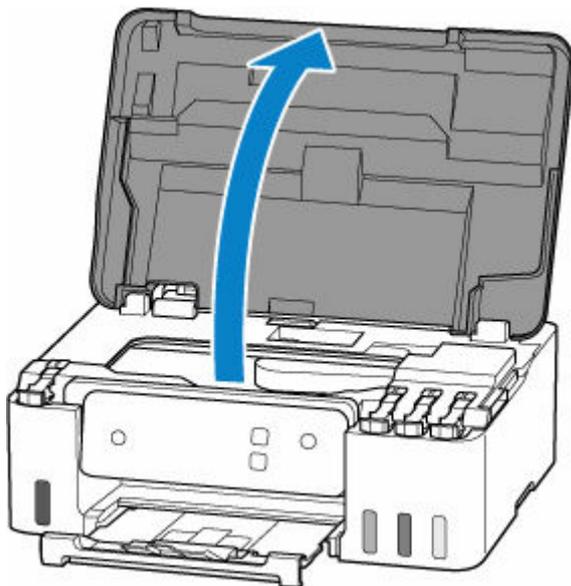
3. プリンターの OK ボタンを押す

印刷が再開されます。つまっていたページが印刷されない場合は、印刷をやり直してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「[内部につまっている用紙を取り除く](#)」を参照してください。

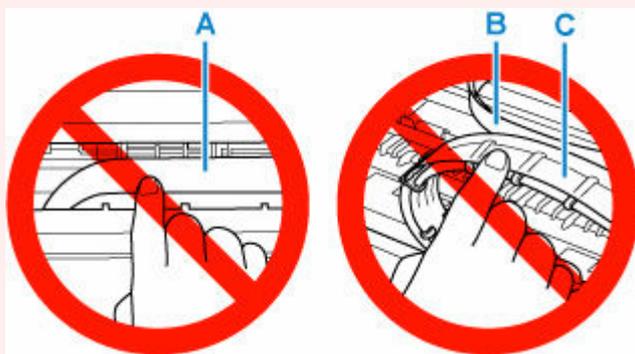
内部につまっている用紙を取り除く

1. プリンターのストップボタンを押す
2. プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
3. トップカバーを開く



重要

- 透明のフィルム (A)、白い帯状の部品 (B)、チューブ (C) に触れないでください。

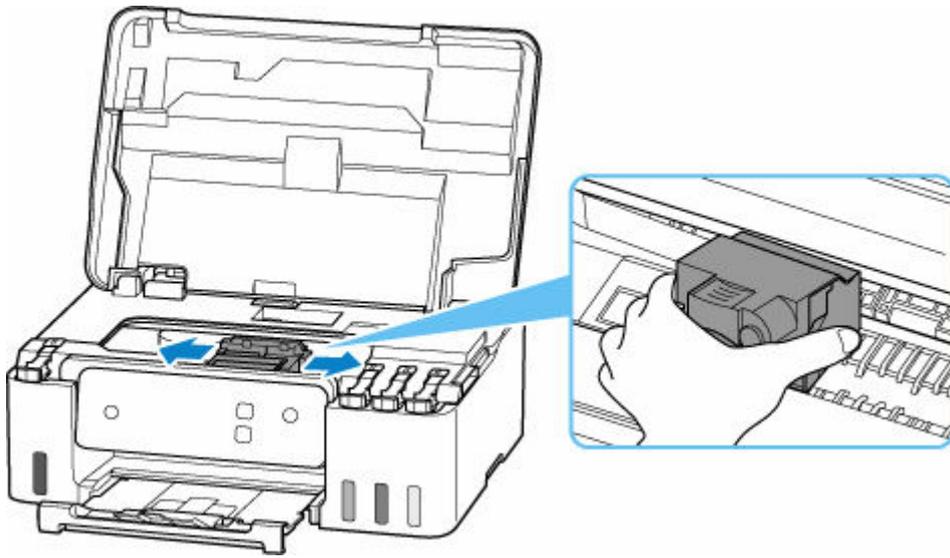


用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

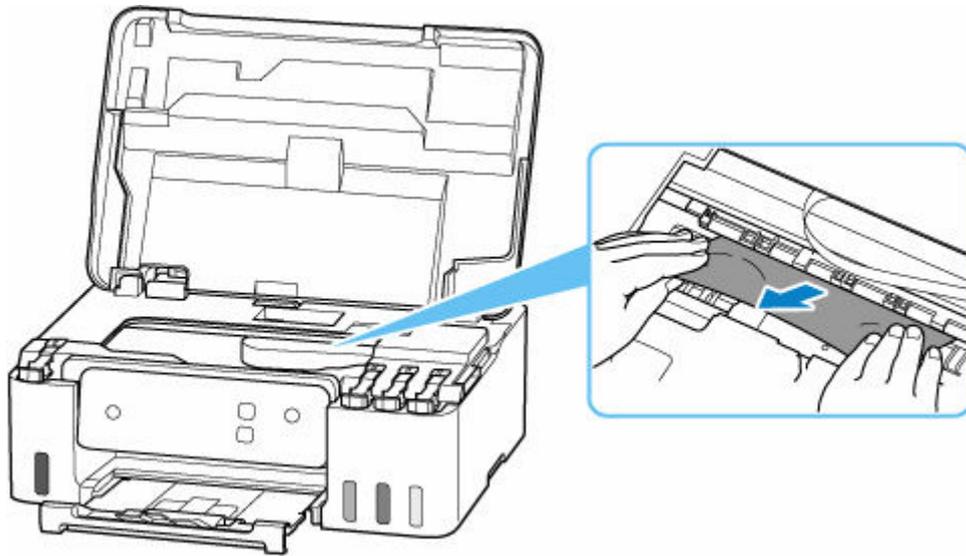
4. プrintヘッドホルダーの下につまっている用紙がないか確認する

プリントヘッドホルダーの下につまっている用紙があるときは、プリントヘッドホルダーを動かしやすい方向（右端または左端）へ動かして、用紙を取り除きやすくしてください。

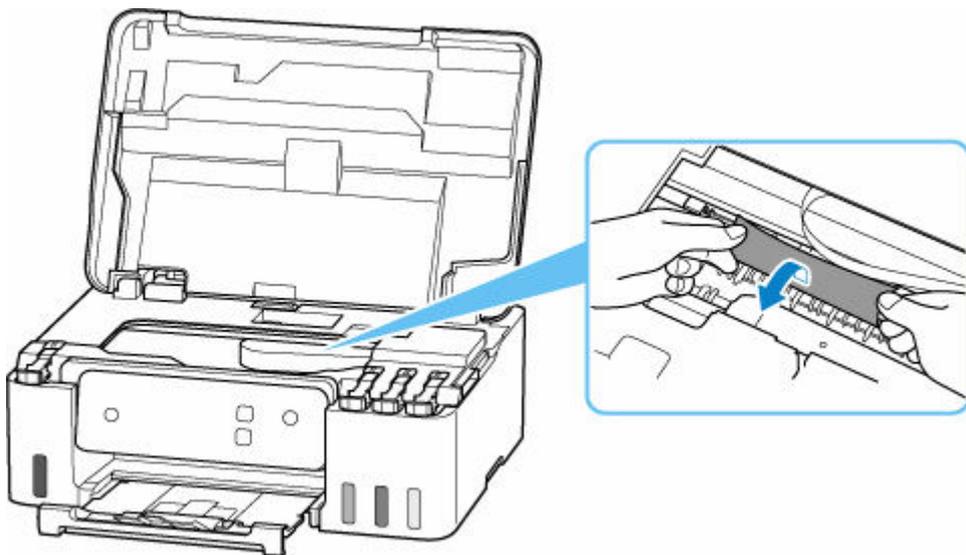
プリントヘッドホルダーを動かすときは、プリントヘッドホルダーをしっかりとつかみ、右端または左端に、ゆっくりとスライドさせてください。



5. つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ

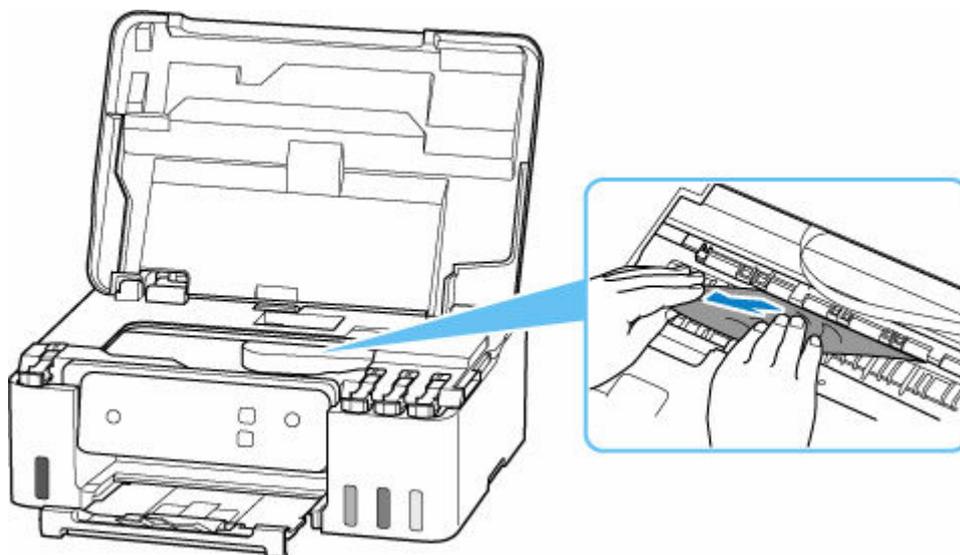


用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してから、端をつかんでください。



6. つまっている用紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く

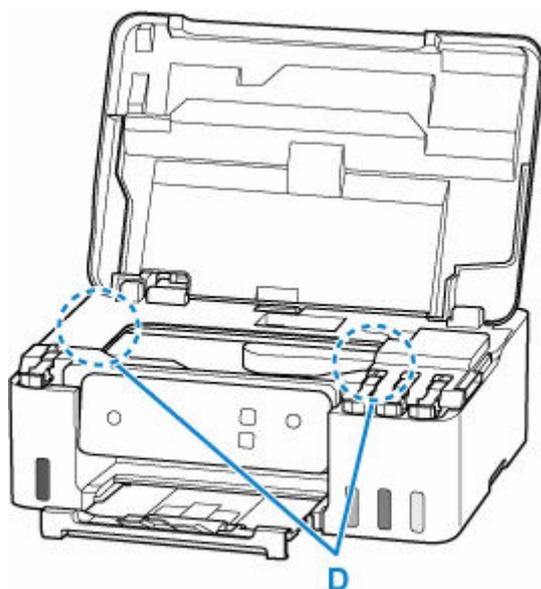
斜め 45 度くらいの上から、ゆっくりと用紙を引き抜いてください。



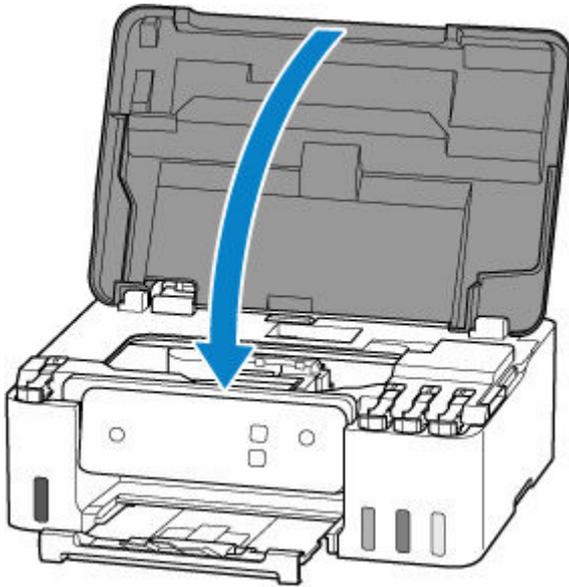
7. つまっていた用紙がすべて取り除かれたことを確認する

引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。次のことを確認し、紙片がある場合は取り除いてください。

- プリントヘッドホルダーの下に紙片が残っていないか
- 小さな紙片が残っていないか
- プリンター内部の左側／右側の空間（D）に紙片が残っていないか



8. トップカバーをゆっくり閉じる



9. 電源プラグをコンセントに差し、プリンターの電源を入れる

10. 用紙をセットする

- ➔ [写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)
- ➔ [封筒をセットする](#)

▶▶▶ 参考

- 用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 の用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

11. 印刷をやり直す

プリンターに送信されていた印刷データは消去されていますので、印刷をやり直してください。

▶▶▶ 参考

- 1300 エラーが再発した場合は、再度、後トレイの給紙口を確認してください。後トレイの中に異物が入っていた場合は、「正常に給紙／排紙されないときの対処方法」の **チェック 1** を参照し、対処してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンへ修理をご依頼ください。

▶▶▶ 重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「修理に出すときは」を参照してください。

原因

以下の原因が考えられます。

- 後トレイに用紙がない
- 後トレイに用紙が正しくセットされていない
- 後トレイの中に異物が入っている

対処方法

- 後トレイに用紙を正しくセットしたあと、プリンターの OK ボタンを押してエラーを解除してください。
 - ➔ [写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)
 - ➔ [封筒をセットする](#)
- 後トレイの中に異物が入っていた場合は、「正常に給紙／排紙されないときの対処方法」の **チェック** **i** を参照し、対処してください。

原因

トップカバーが開いています。

対処方法

トップカバーを閉じ、しばらくお待ちください。

インクの補充などをしたあとは、トップカバーを確実に閉じてください。

原因

メンテナンスカートリッジの空き容量が不足しているため、ヘッド内インク再充填を実行できません。

対処方法

ヘッド内インク再充填を実行する場合、プリンターの電源を切ってから、メンテナンスカートリッジを交換してください。

➡ [メンテナンスカートリッジを交換する](#)

プリンターのOK ボタンを押して、エラーを解除してください。

原因

メンテナンスカートリッジが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないメンテナンスカートリッジが取り付けられています。

対処方法

メンテナンスカートリッジをいったん取り外し、正しく取り付け直してください。

メンテナンスカートリッジの取り外しと取り付けの手順は、「[メンテナンスカートリッジを交換する](#)」を参照してください。

原因

インク残量が、インクタンクに示された下限ラインの位置に達した可能性があります。

対処方法

インク残量は、インクタンクを目視で確認してください。

インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を継続すると、印刷可能な状態に戻すためにインクを消費する可能性があります。

- インクを補充してから印刷を再開する場合

全色のインクを各インクタンクに示された上限ラインの位置まで補充し、プリンターの OK ボタンを 5 秒以上長押ししてください。いずれかのインクタンクが上限ラインの位置まで補充されていない場合は、インク残量通知の精度に大幅な誤差が生じる可能性があります。

- インクを補充せずに印刷を再開する場合

プリンターの OK ボタンを押してください。印刷を再開できます。

▶▶▶ 参考

- インク残量通知機能が無効になります。

キヤノン純正品以外のインクを使用したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えません。

原因

メンテナンスカートリッジが取り付けられていません。

対処方法

メンテナンスカートリッジを取り付けてください。

メンテナンスカートリッジを取り付ける手順は、「[メンテナンスカートリッジを交換する](#)」を参照してください。

原因

現在取り付けられているメンテナンスカートリッジは使用できません。

このプリンターでは、他のプリンターに装着したことがあるメンテナンスカートリッジを使用できません。

対処方法

新しいメンテナンスカートリッジと交換してください。

➡ [メンテナンスカートリッジを交換する](#)

原因

メンテナンスカートリッジが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないメンテナンスカートリッジが取り付けられています。

対処方法

メンテナンスカートリッジをいったん取り外し、正しく取り付け直してください。

メンテナンスカートリッジの取り外しと取り付けの手順は、「[メンテナンスカートリッジを交換する](#)」を参照してください。

原因

メンテナンスカートリッジが満杯になりました。

対処方法

プリンターの電源を切ってから、メンテナンスカートリッジを交換してください。

➔ [メンテナンスカートリッジを交換する](#)

▶▶▶ 参考

- お使いの環境により、メンテナンスカートリッジが満杯になる時期（状態）は異なります。
本エラーが発生した場合は、かならずメンテナンスカートリッジを交換してください。

原因

メンテナンスカートリッジが満杯に近づきました。

対処方法

メンテナンスカートリッジが満杯になると印刷ができなくなります。

プリンターの OK ボタンを押してエラーを解除したあと、新しいメンテナンスカートリッジを準備してください。

メンテナンスカートリッジについては、「[メンテナンスカートリッジを交換する](#)」を参照してください。

原因

印刷時に指定した用紙設定が、プリンターに登録されている用紙情報と異なります。

▶▶▶ 参考

- [このエラーを通知しないようにするには、用紙の設定不一致を検知する機能を無効にしてください。](#)

対処方法

プリンターのストップボタンを押して印刷を中止してください。

プリンターの用紙選択ボタンを使って、プリンターに登録した用紙と後トレイにセットされている用紙を一致させてください。

印刷時に指定する用紙設定で、プリンターに登録した用紙情報を指定し、印刷をやり直してください。

▶▶▶ 参考

- プリンターの設定を変えずに印刷を続行したい場合は、プリンターの OK ボタンを押してください。
- プリンターの用紙選択ボタンを使ってプリンターに登録できる用紙情報（用紙サイズと用紙種類）については、以下を参照してください。

➡ [印刷時の用紙設定](#)

原因

印刷時に指定した用紙設定が、プリンターに登録されている用紙情報と異なります。

▶▶▶ 参考

- [このエラーを通知しないようにするには、用紙の設定不一致を検知する機能を無効にしてください。](#)

対処方法

プリンターのストップボタンを押して印刷を中止してください。

ウェブブラウザ（リモート UI）から、プリンターに登録した用紙と後トレイにセットされている用紙を一致させてください。

- ➡ ウェブブラウザから設定を変更/確認する

印刷時に指定する用紙設定で、プリンターに登録した用紙情報を指定し、印刷をやり直してください。

▶▶▶ 参考

- プリンターの設定を変えずに印刷を続行したい場合は、プリンターの OK ボタンを押してください。ただしそのときは、印刷物の裏面が汚れる可能性があります。

原因

内部の部品の交換時期が近付いています。

対処方法

プリンターの OK ボタンを押してエラーを解除してください。

お客様ご自身による部品の交換はできません。お早めにキヤノンへ修理をご依頼ください。

重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「修理に出すときは」を参照してください。

原因

メンテナンスカートリッジが満杯に近づきました。

対処方法

メンテナンスカートリッジが満杯になると印刷ができなくなります。

プリンターの OK ボタンを押して、エラーを解除してください。

原因

現在の印刷設定では印刷できません。

対処方法

プリンターのストップボタンを押して印刷を中止してください。

印刷時に指定する印刷設定を変更し、印刷をやり直してください。

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。

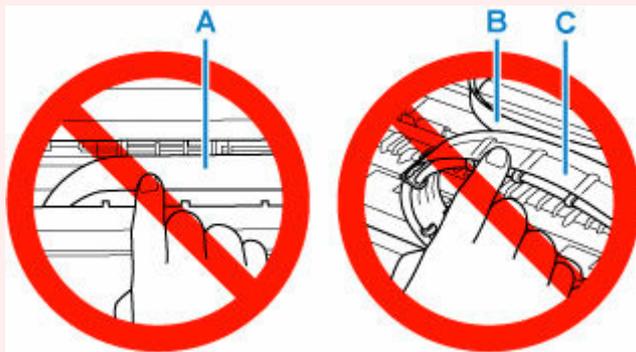
続いて、以下のことを確認してください。

- プrintヘッドホルダーの固定部材やつまった用紙など、Printヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか

Printヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。

重要

- Printヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、透明のフィルム (A)、白い帯状の部品 (B)、チューブ (C) に触れないよう、十分注意してください。



用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

最後に、プリンターの電源を入れ直してください。

それでも解決しない場合は、キヤノンへ修理をご依頼ください。

重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「修理に出すときは」を参照してください。

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

重要

- このエラーが発生した場合は、以下の手順を、順序どおりに、すべて実行してください。順序を変更したり、手順を省略したりすると、他のトラブルを誘発する場合があります。

1. インク残量を確認し、必要であれば、インクを補充する
2. プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
3. 電源プラグをコンセントに差し、プリンターの電源を入れる
4. [ヘッド内インク再充填] を実行する

➡ ヘッド内インク再充填を行う

上記の対処を行ってもこのエラーが再発した場合は、プリントヘッドの交換により問題を解決できる可能性があります。

詳しくは、こちらのページを参照してください。

重要

- プrintヘッドを交換したあとにこのエラーが再発した場合は、キヤノンへ修理をご依頼ください。
- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「修理に出すときは」を参照してください。

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグをコンセントに差し、プリンターの電源を入れ直してください。

それでも解決しない場合は、キヤノンへ修理をご依頼ください。

重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「修理に出すときは」を参照してください。